

# 平成27年度県民満足度調査結果

平成 27 年 11 月

岡 山 県

# 目次

## 第Ⅰ部 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査の方法等	1
3 分析・表示について	1

## 第Ⅱ部 調査結果

### 1 あなたご自身について

問1 (1) 性別及び年齢階層	2
問1 (2) 世帯構成	2
問1 (3) 同居の子どもの有無	2
問1 (4) 子どもの成長段階	3
問1 (5) 居住地域(県民局)	3
問1 (6) 県内での通算居住年数	3
問1 (7) 職業	3

### 2 満足度・重要度について

問2 満足度・重要度の平均点	4
問2 満足度・重要度の相関図	9
問2 満足度順位表(居住地域別)	12
問2 重要度順位表(居住地域別)	13
問2 項目別満足度・重要度	14

## 第 I 部 調査の概要

### 1 調査の目的

県の施策実施による県民満足度と、県施策の重要性についての県民の意向を把握し、今後の施策展開していく基礎資料とすることを目的にアンケート調査を行った。

### 2 調査の方法等

- |           |                                |
|-----------|--------------------------------|
| (1) 調査地域  | 岡山県内市町村                        |
| (2) 調査対象者 | 岡山県内市町村在住の 20 歳以上の男女 2,500 人   |
| (3) 調査方法  | 住民基本台帳から無作為抽出して調査票を郵送配布（郵送回収）  |
| (4) 回収結果  | 1,266 人（回答率 50.6%）             |
| (5) 調査期間  | 平成 27 年 6 月 2 日（火）～6 月 23 日（火） |

### 3 分析・表示について

1. 比率については小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、比率が 0.05 未満の場合には 0.0 として扱っている。また、この四捨五入のため、比率計がちょうど 100.0 とならない場合がある。
2. グラフの中の計はその項目の回答者の実数で、比率算出の基数となる。
3. 複数回答が可能な項目については、原則として、その項目に対して有効な回答をした者の数を基数として比率算出を行っているため、比率計は 100%を超えている。
4. 報告書中の図表では、表記の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

## 第Ⅱ部 調査結果

### 1 あなたご自身について

#### ■問1(1)性別及び年齢階層

単位：上段は人、下段の( )内は%

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	計
男性	48 (9.2)	53 (10.2)	76 (14.6)	76 (14.6)	156 (29.9)	111 (21.3)	1 (0.2)	521 (41.2)
女性	44 (7.0)	97 (15.4)	140 (22.3)	113 (18.0)	125 (19.9)	109 (17.4)	0 (0.0)	628 (49.6)
無回答	0 (0.0)	4 (3.4)	8 (6.8)	11 (9.4)	27 (23.1)	54 (46.2)	13 (11.1)	117 (9.2)
計	92 (7.3)	154 (12.2)	224 (17.7)	200 (15.8)	308 (24.3)	274 (21.6)	14 (1.1)	1,266 (100.0)

#### <参考>岡山県の年齢別人口構成

単位：( )内は%

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
構成比	(12.1)	(14.7)	(16.3)	(14.2)	(17.8)	(25.0)	(100.0)

(注)上記構成比は、平成26年10月1日現在の岡山県毎月流動人口調査から算出

#### ■問1(2)世帯構成

単位：上段は人、下段の( )内は%

	ひとり暮らし	夫婦のみ	親・子の二世帯	親・子・孫の三世帯	その他	無回答	計
構成比	153 (12.1)	339 (26.8)	555 (43.8)	177 (14.0)	21 (1.7)	21 (1.7)	1,266 (100.0)

#### <参考>岡山県の家族構成

単位：( )内は%

	親族世帯						非親族世帯	単身世帯	
	親族世帯全体	核家族世帯				その他の親族世帯			
		核家族世帯全体	夫婦のみ世帯	夫婦と子供から成る世帯	男親と子供から成る世帯				女親と子供から成る世帯
構成比	(69.2)	(56.4)	(20.5)	(27.4)	(1.2)	(7.2)	(12.8)	(0.7)	(30.0)

(注)上記構成比は、平成22年10月1日現在の国勢調査から算出

#### ■問1(3)同居の子どもの有無

単位：上段は人、下段の( )内は%

	子どもがいる	子どもはいない	無回答	計
構成比	567 (44.8)	645 (50.9)	54 (4.3)	1,266 (100.0)

■問1(4)子どもの成長段階

単位:上段は人、下段の( )内は%

	小学校 入学前	小学生	中学生	高校生・大 学受験生	短大、大 学、大学院 専門学校 などの 学生	社会人	その他	無回答	計
構成比	118 (9.3)	150 (11.8)	113 (8.9)	89 (7.0)	72 (5.7)	550 (43.4)	49 (3.9)	366 (28.9)	1,266 (100.0)

■問1(5)居住地域(県民局)

単位:上段は人、下段の( )内は%

地 域	回答者数	配布者数
備前地域 (岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、吉備中央町)	585 (46.2)	1,192 (47.7)
備中地域 (倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、浅口市、早島町、里庄町、矢掛町)	498 (39.3)	1,002 (40.1)
美作地域 (津山市、真庭市、美作市、新庄村、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、美咲町)	168 (13.3)	306 (12.2)
無回答	15 (1.2)	
合計	1,266 (100.0)	2,500 (100.0)

■問1(6)県内での通算居住年数

単位:上段は人、下段の( )内は%

	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	無回答	計
構成比	62 (4.9)	35 (2.8)	122 (9.6)	1,032 (81.5)	15 (1.2)	1,266 (100.0)

■問1(7)職業

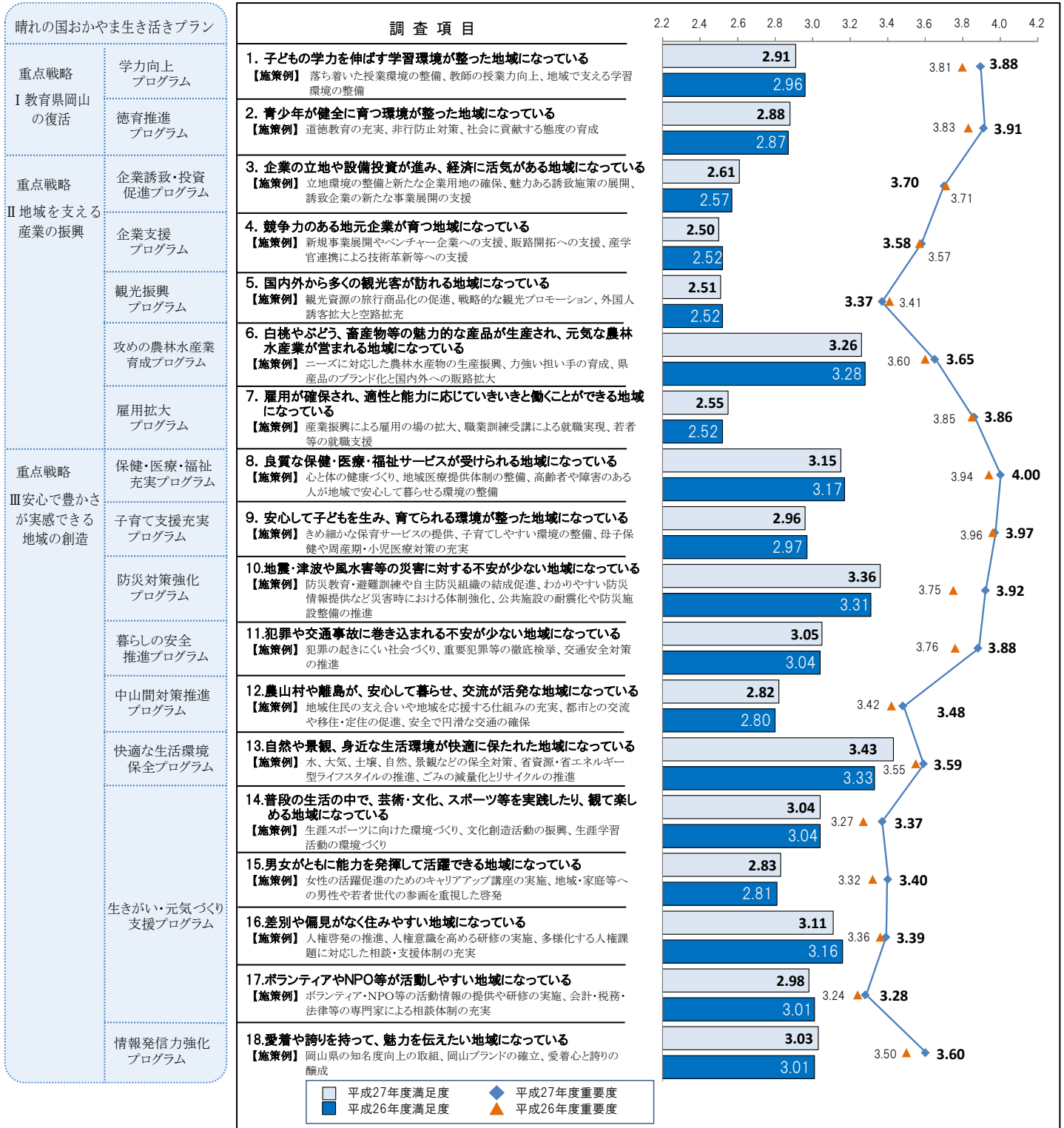
単位:上段は人、下段の( )内は%

	自営業(農 林漁業、商 工サービス 業などで、 家族従業 者を含む)	会社・団体 などの正 社員(正職 員)	会社・団体 などの役 員	パートタイ マー、アル バイト、契 約社員 など	専業主婦 (主夫)	学生	無職	無回答	計
構成比	133 (10.5)	368 (29.1)	31 (2.4)	219 (17.3)	165 (13.0)	10 (0.8)	321 (25.4)	19 (1.5)	1,266 (100.0)

## 2 満足度・重要度について

### ■満足度・重要度の平均点

(単位：点)



(注1) 棒グラフは満足度の平均点、折れ線グラフは重要度の平均点を示す。  
 (注2) 満足度については、各項目で選択肢「5：満足している」「4：やや満足している」「3：どちらともいえない」「2：やや不満である」「1：不満である」をそれぞれ点数化して平均点を算出している。  
 重要度については、各項目で選択肢「5：特に重視すべき内容である」「4：重視すべき内容である」「3：どちらともいえない」「2：あまり重視する内容ではない」「1：重視する内容ではない」をそれぞれ点数化して平均点を算出している。

## ■満足度の前年度との比較

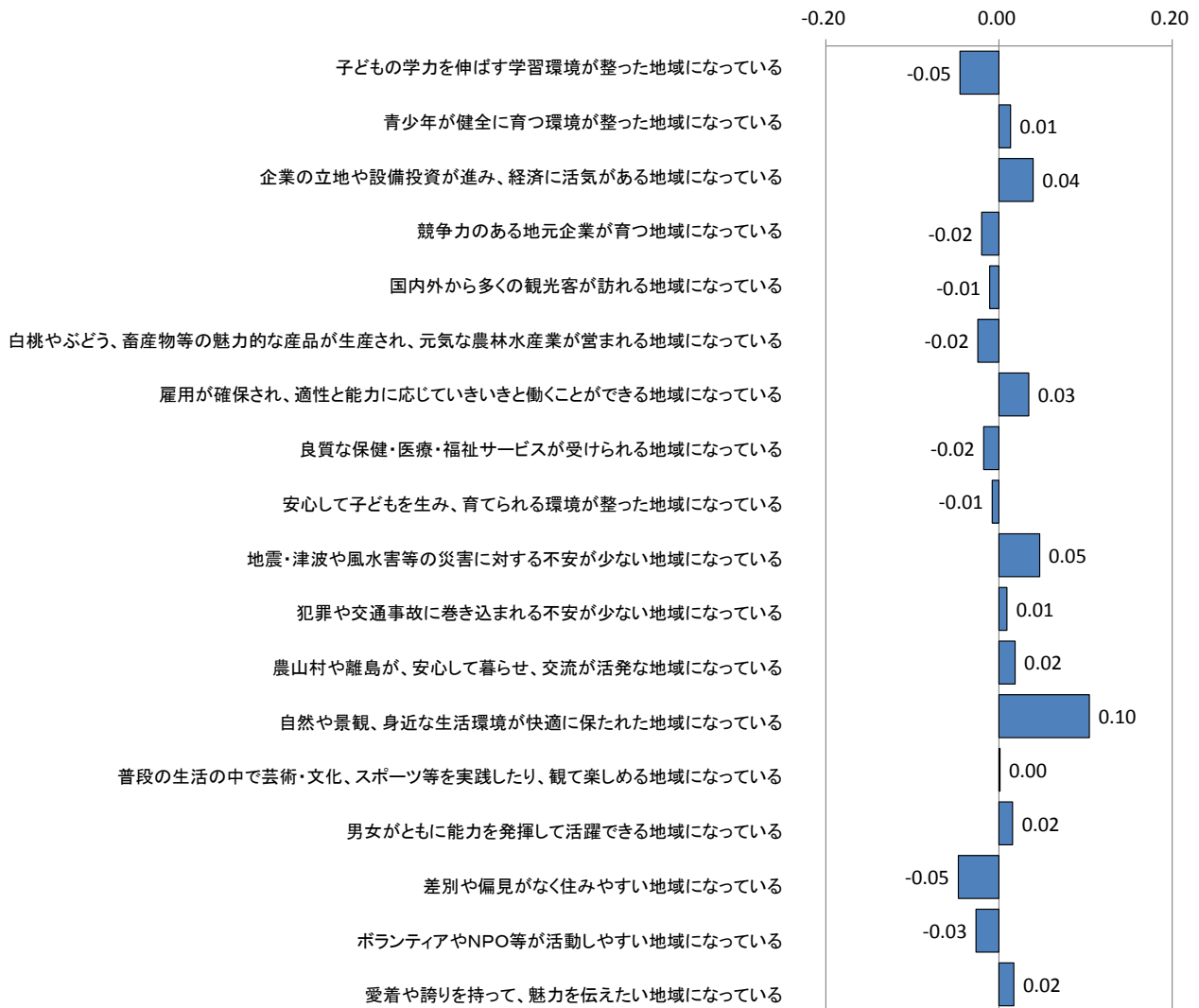
項 目	平成 27 年度 調査結果	平成 26 年度 調査結果	増 減
1. 子どもの学力を伸ばす学習環境が整った地域になっている	2.91	2.96	▲0.05
2. 青少年が健全に育つ環境が整った地域になっている	2.88	2.87	0.01
3. 企業の立地や設備投資が進み、経済に活気がある地域になっている	2.61	2.57	0.04
4. 競争力のある地元企業が育つ地域になっている	2.50	2.52	▲0.02
5. 国内外から多くの観光客が訪れる地域になっている	2.51	2.52	▲0.01
6. 白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている	3.26	3.28	▲0.02
7. 雇用が確保され、適性と能力に応じていきいきと働くことができる地域になっている	2.55	2.52	0.03
8. 良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている	3.15	3.17	▲0.02
9. 安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている	2.96	2.97	▲0.01
10. 地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている	3.36	3.31	0.05
11. 犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている	3.05	3.04	0.01
12. 農山村や離島が、安心して暮らせ、交流が活発な地域になっている	2.82	2.80	0.02
13. 自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている	3.43	3.33	0.10
14. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.04	3.04	0.00
15. 男女がともに能力を発揮して活躍できる地域になっている	2.83	2.81	0.02
16. 差別や偏見がなく住みやすい地域になっている	3.11	3.16	▲0.05
17. ボランティアやNPO等が活動しやすい地域になっている	2.98	3.01	▲0.03
18. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.03	3.01	0.02
<b>平均</b>	<b>2.94</b>	<b>2.94</b>	<b>0.00</b>

(単位点)

平成 27 年度の満足度の平均点は 2.94 点であり、平成 26 年度に比べ変化はみられなかった。

項目別では、「13. 自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている」で、昨年より 0.10 点高い満足度となっている。

満足度について、今年度と前年度の満足度の増減を図化すると、次のようになる。





## ■重要度の前年度との比較

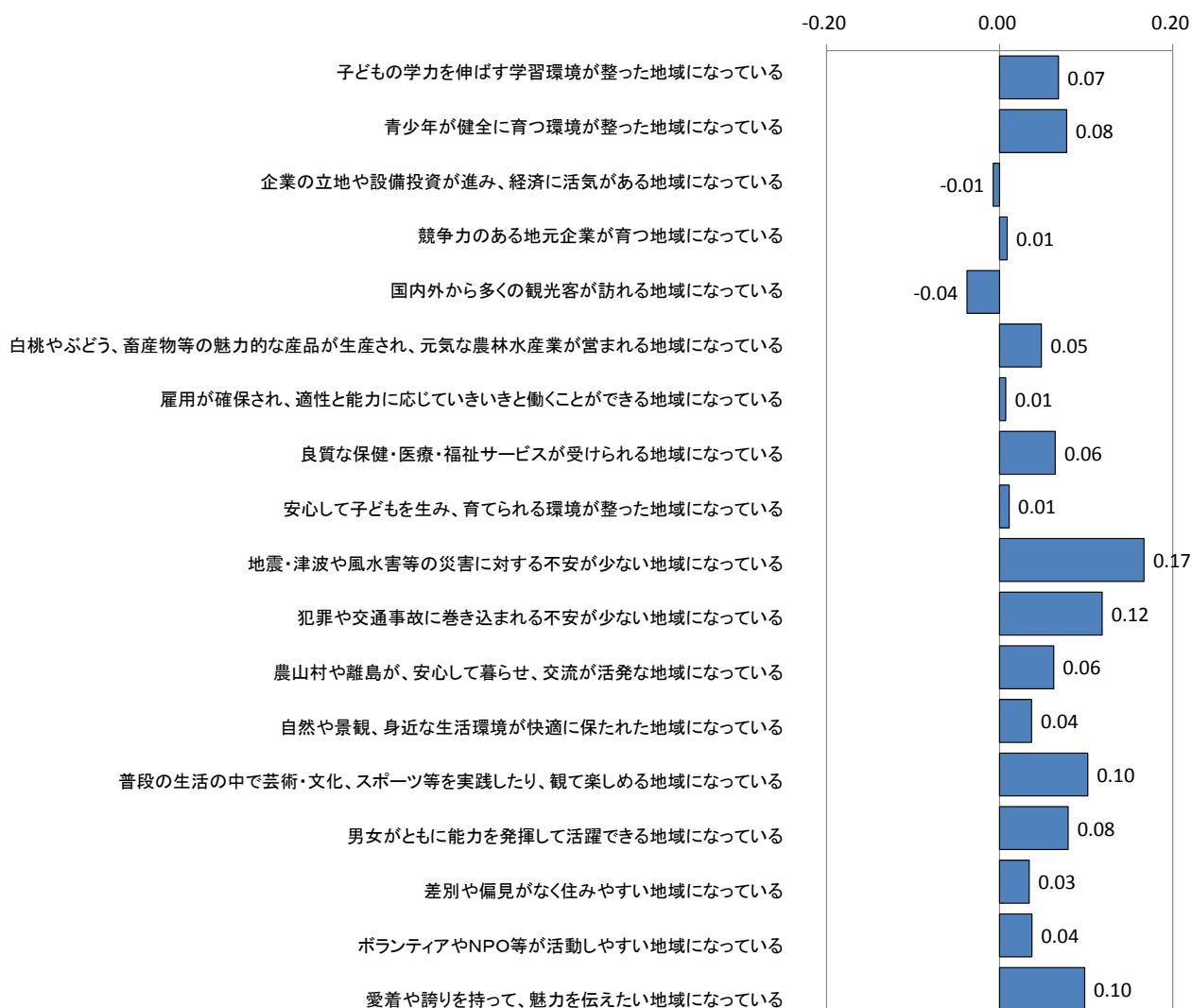
項 目	平成 27 年度 調査結果	平成 26 年度 調査結果	増 減
1. 子どもの学力を伸ばす学習環境が整った地域になっている	3.88	3.81	0.07
2. 青少年が健全に育つ環境が整った地域になっている	3.91	3.83	0.08
3. 企業の立地や設備投資が進み、経済に活気がある地域になっている	3.70	3.71	▲0.01
4. 競争力のある地元企業が育つ地域になっている	3.58	3.57	0.01
5. 国内外から多くの観光客が訪れる地域になっている	3.37	3.41	▲0.04
6. 白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている	3.65	3.60	0.05
7. 雇用が確保され、適性と能力に応じていきいきと働くことができる地域になっている	3.86	3.85	0.01
8. 良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている	4.00	3.94	0.06
9. 安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている	3.97	3.96	0.01
10. 地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている	3.92	3.75	0.17
11. 犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている	3.88	3.76	0.12
12. 農山村や離島が、安心して暮らせ、交流が活発な地域になっている	3.48	3.42	0.06
13. 自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている	3.59	3.55	0.04
14. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.37	3.27	0.10
15. 男女がともに能力を発揮して活躍できる地域になっている	3.40	3.32	0.08
16. 差別や偏見がなく住みやすい地域になっている	3.39	3.36	0.03
17. ボランティアやNPO等が活動しやすい地域になっている	3.28	3.24	0.04
18. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.60	3.50	0.10
<b>平均</b>	<b>3.66</b>	<b>3.60</b>	<b>0.06</b>

(単位：点)

平成 27 年度の重要度の平均点は 3.66 点であり、平成 26 年度に比べ上回っている。

「10. 地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている」「11. 犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている」「14. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている」「18. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている」で、昨年より 0.10 点以上高い重要度となっている。

重要度について、今年度と前年度の重要度の増減を図化すると、次のようになる。



## ■満足度・重要度の相関図

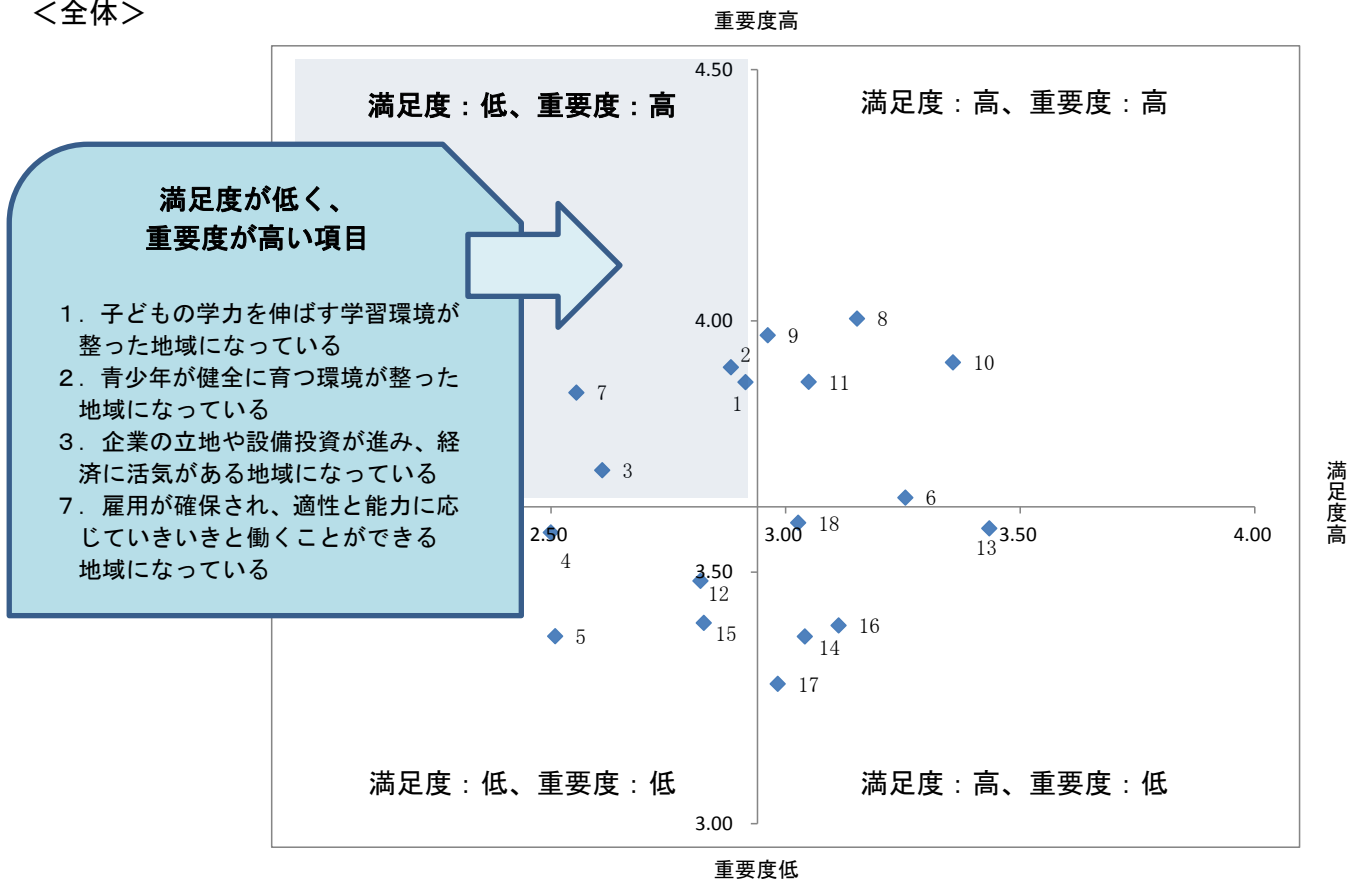
18の調査項目について、満足度・重要度を算出し、相関図を作成した。  
各相関図に記載されている番号は、次のとおりである。

1. 子どもの学力を伸ばす学習環境が整った地域になっている
2. 青少年が健全に育つ環境が整った地域になっている
3. 企業の立地や設備投資が進み、経済に活気がある地域になっている
4. 競争力のある地元企業が育つ地域になっている
5. 国内外から多くの観光客が訪れる地域になっている
6. 白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている
7. 雇用が確保され、適性と能力に応じていきいきと働くことができる地域になっている
8. 良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている
9. 安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている
10. 地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている
11. 犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている
12. 農山村や離島が、安心して暮らせ、交流が活発な地域になっている
13. 自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている
14. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている
15. 男女がともに能力を発揮して活躍できる地域になっている
16. 差別や偏見がなく住みやすい地域になっている
17. ボランティアやNPO等が活動しやすい地域になっている
18. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている

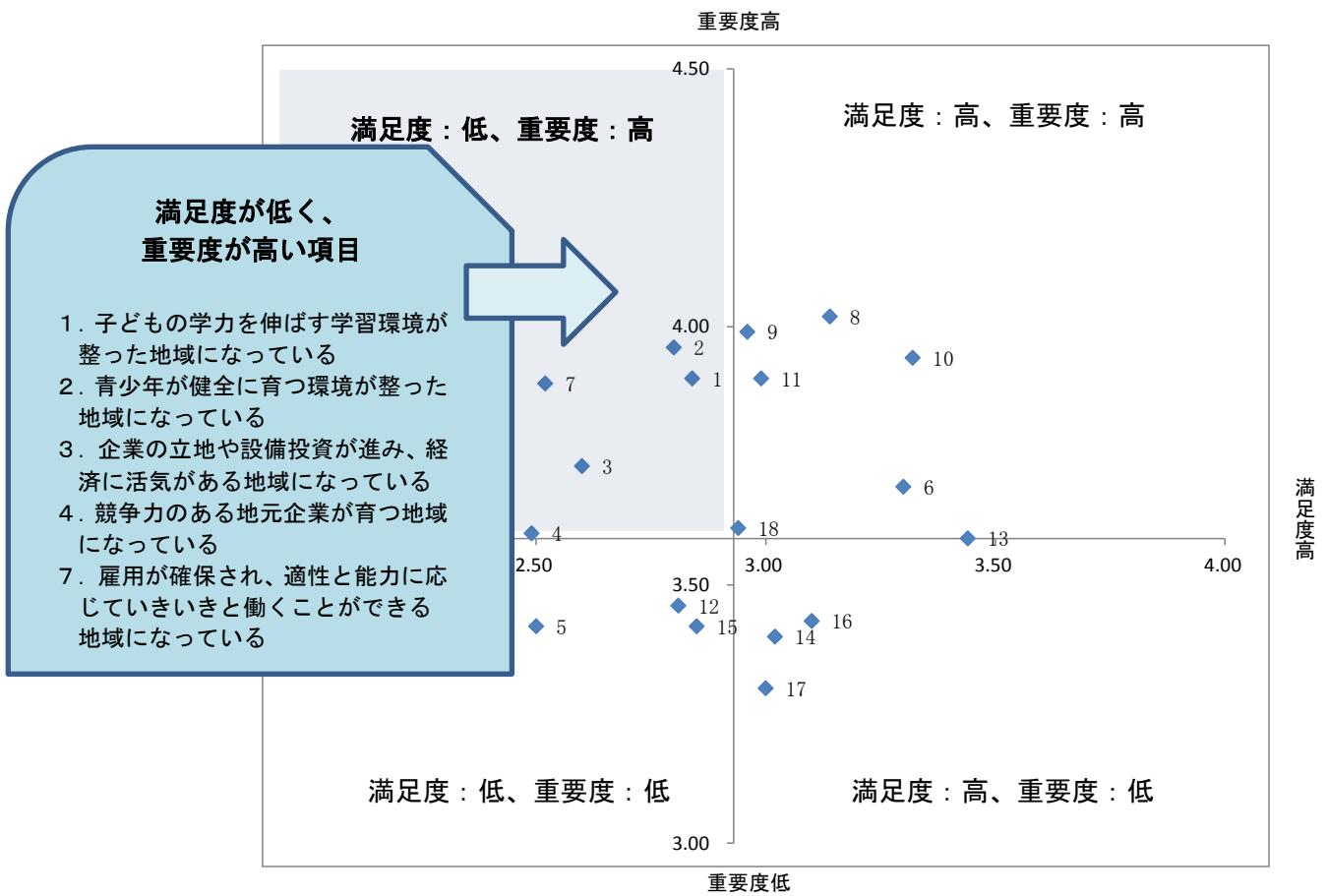
## ○グラフの見方

18の調査項目における満足度・重要度について、「満足度が高く、重要度も高い項目」「満足度が低く、重要度が高い項目」「満足度が低く、重要度も低い項目」「満足度が高く、重要度が低い項目」に分類・整理した。

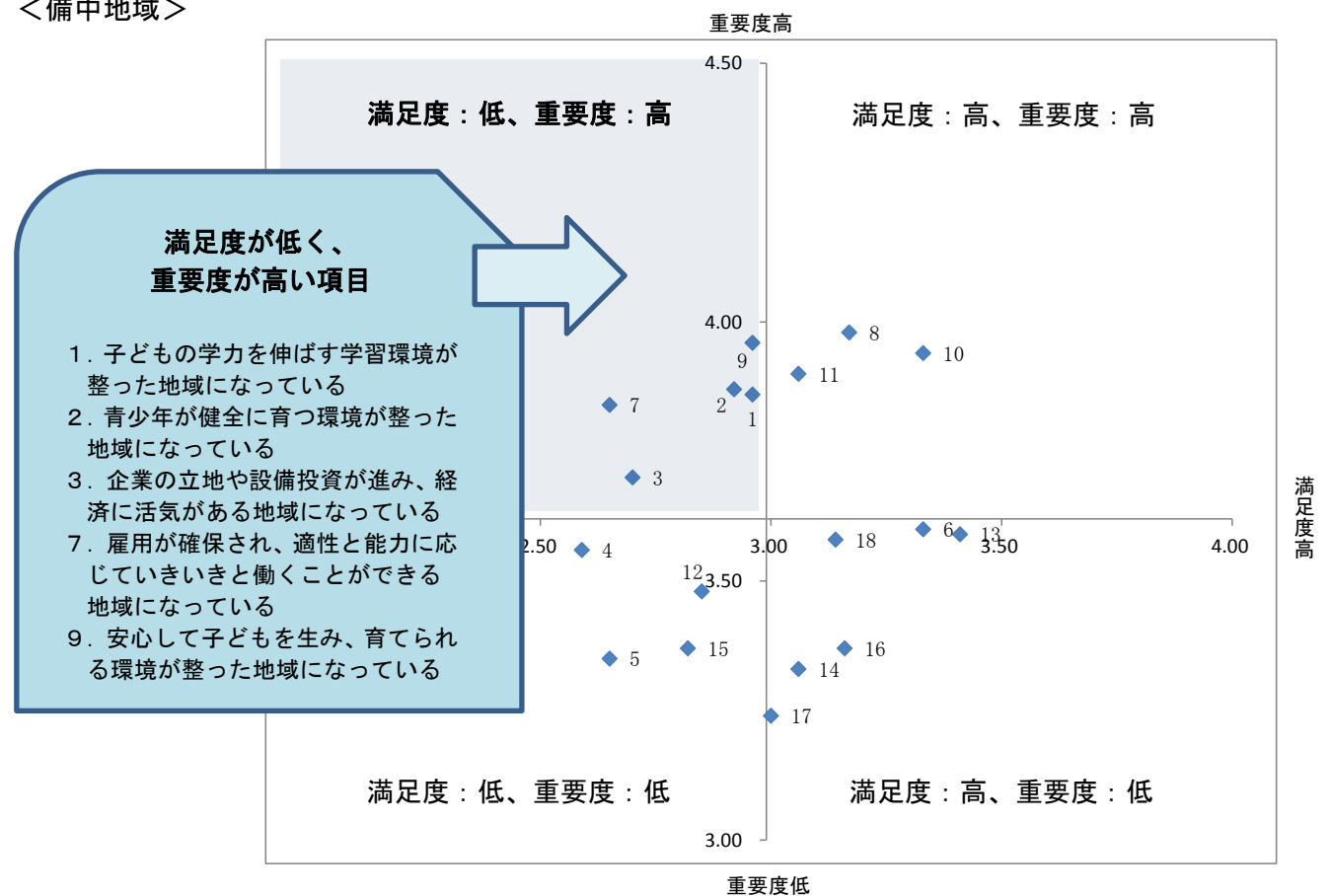
### <全体>



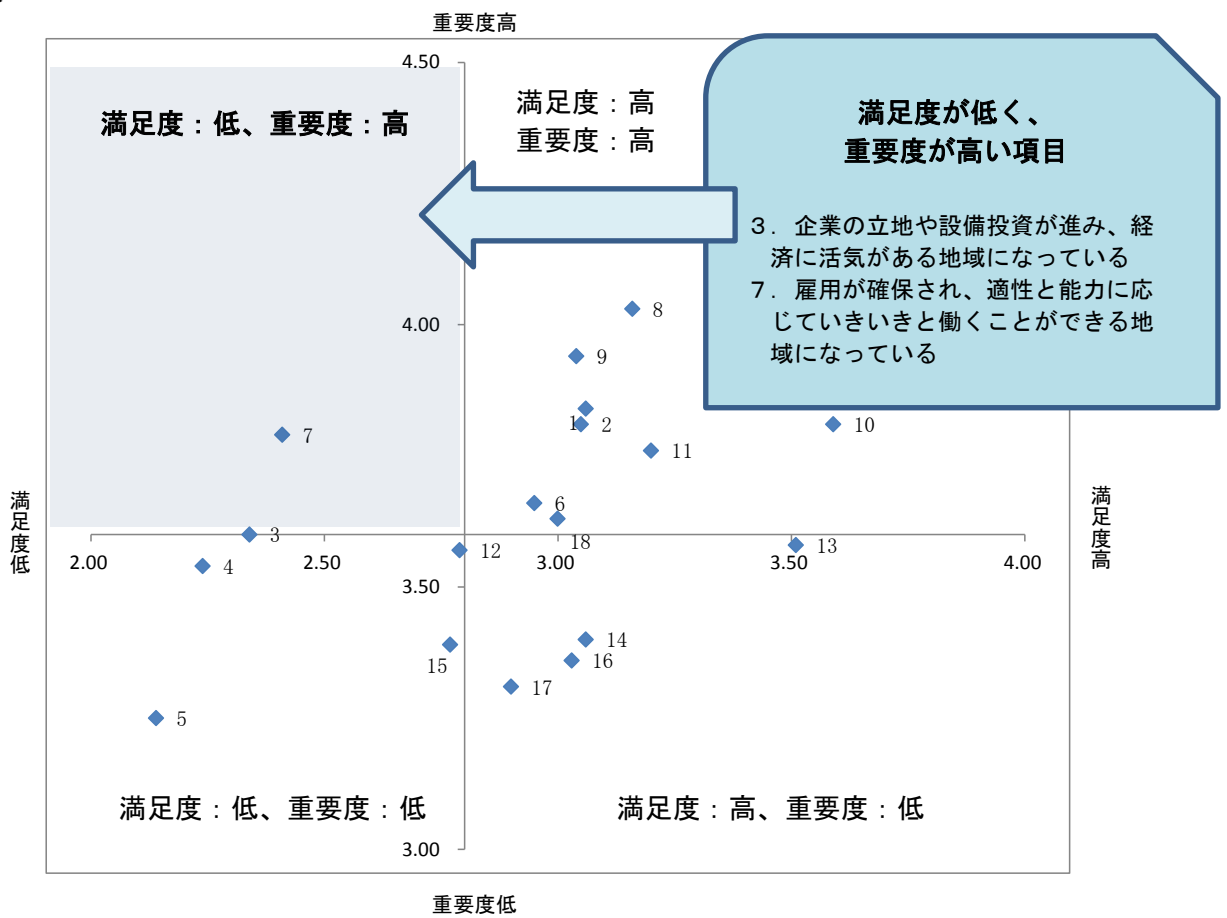
<備前地域>



<備中地域>



<美作地域>



## ■満足度順位表(居住地域別)

\* 全体 ● 第1位【自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている】

\* 全体 ● 第2位【地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている】

\* 全体 ● 第3位【白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている】

※同点数の順位は設問順で表記

	全体		居住地域(県民局)					
			備前地域		備中地域		美作地域	
第1位	自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている	3.43	自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている	3.44	自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている	3.39	地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている	3.61
第2位	地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている	3.36	地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている	3.32	白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている	3.30	自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている	3.55
第3位	白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている	3.26	白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている	3.30	地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている	3.30	犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている	3.20
第4位	良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている	3.15	良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている	3.14	良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている	3.18	良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている	3.15
第5位	差別や偏見がなく住みやすい地域になっている	3.11	差別や偏見がなく住みやすい地域になっている	3.10	差別や偏見がなく住みやすい地域になっている	3.17	白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている	3.07
第6位	犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている	3.05	普段の生活の中で芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.02	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.13	青少年が健全に育つ環境が整った地域になっている	3.06
第7位	普段の生活の中で芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.04	ボランティアやNPO等が活動しやすい地域になっている	3.00	普段の生活の中で芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.08	安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている	3.06
第8位	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.03	犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている	2.99	犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている	3.05	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.06
第9位	ボランティアやNPO等が活動しやすい地域になっている	2.98	安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている	2.96	ボランティアやNPO等が活動しやすい地域になっている	3.00	子どもの学力を伸ばす学習環境が整った地域になっている	3.05
第10位	安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている	2.96	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	2.94	子どもの学力を伸ばす学習環境が整った地域になっている	2.95	差別や偏見がなく住みやすい地域になっている	3.03
第11位	子どもの学力を伸ばす学習環境が整った地域になっている	2.91	男女がともに能力を発揮して活躍できる地域になっている	2.85	安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている	2.94	普段の生活の中で芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.02
第12位	青少年が健全に育つ環境が整った地域になっている	2.88	子どもの学力を伸ばす学習環境が整った地域になっている	2.84	青少年が健全に育つ環境が整った地域になっている	2.91	ボランティアやNPO等が活動しやすい地域になっている	2.93
第13位	男女がともに能力を発揮して活躍できる地域になっている	2.83	農山村や離島が、安心して暮らせ、交流が活発な地域になっている	2.81	農山村や離島が、安心して暮らせ、交流が活発な地域になっている	2.84	農山村や離島が、安心して暮らせ、交流が活発な地域になっている	2.82
第14位	農山村や離島が、安心して暮らせ、交流が活発な地域になっている	2.82	青少年が健全に育つ環境が整った地域になっている	2.80	男女がともに能力を発揮して活躍できる地域になっている	2.82	男女がともに能力を発揮して活躍できる地域になっている	2.78
第15位	企業の立地や設備投資が進み、経済に活気がある地域になっている	2.61	企業の立地や設備投資が進み、経済に活気がある地域になっている	2.60	企業の立地や設備投資が進み、経済に活気がある地域になっている	2.66	企業の立地や設備投資が進み、経済に活気がある地域になっている	2.51
第16位	雇用が確保され、適性と能力に応じていきいきと働くことができる地域になっている	2.55	雇用が確保され、適性と能力に応じていきいきと働くことができる地域になっている	2.52	国内外から多くの観光客が訪れる地域になっている	2.65	雇用が確保され、適性と能力に応じていきいきと働くことができる地域になっている	2.47
第17位	国内外から多くの観光客が訪れる地域になっている	2.51	国内外から多くの観光客が訪れる地域になっている	2.50	雇用が確保され、適性と能力に応じていきいきと働くことができる地域になっている	2.64	競争力のある地元企業が育つ地域になっている	2.34
第18位	競争力のある地元企業が育つ地域になっている	2.50	競争力のある地元企業が育つ地域になっている	2.49	競争力のある地元企業が育つ地域になっている	2.58	国内外から多くの観光客が訪れる地域になっている	2.24

## ■重要度順位表(居住地域別)

- \* 全体 ● 第1位【良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている】
- \* 全体 ● 第2位【安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている】
- \* 全体 ● 第3位【地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている】

※同点数の順位は設問順で表記

	全体		居住地域(県民局)					
			備前地域	備中地域	美作地域			
第1位	良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている	4.00	良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている	4.02	良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている	3.99	良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている	3.98
第2位	安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている	3.97	安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている	3.99	安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている	3.99	安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている	3.88
第3位	地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている	3.92	青少年が健全に育つ環境が整った地域になっている	3.96	地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている	3.97	青少年が健全に育つ環境が整った地域になっている	3.82
第4位	青少年が健全に育つ環境が整った地域になっている	3.91	地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている	3.94	犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている	3.92	子どもの学力を伸ばす学習環境が整った地域になっている	3.80
第5位	子どもの学力を伸ばす学習環境が整った地域になっている	3.88	子どもの学力を伸ばす学習環境が整った地域になっている	3.90	子どもの学力を伸ばす学習環境が整った地域になっている	3.88	雇用が確保され、適性と能力に応じていきいきと働くことができる地域になっている	3.78
第6位	犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている	3.88	犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている	3.90	青少年が健全に育つ環境が整った地域になっている	3.88	地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている	3.77
第7位	雇用が確保され、適性と能力に応じていきいきと働くことができる地域になっている	3.86	雇用が確保され、適性と能力に応じていきいきと働くことができる地域になっている	3.89	雇用が確保され、適性と能力に応じていきいきと働くことができる地域になっている	3.85	犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている	3.75
第8位	企業の立地や設備投資が進み、経済に活気がある地域になっている	3.70	企業の立地や設備投資が進み、経済に活気がある地域になっている	3.73	企業の立地や設備投資が進み、経済に活気がある地域になっている	3.69	白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている	3.69
第9位	白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている	3.65	白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている	3.69	自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている	3.60	企業の立地や設備投資が進み、経済に活気がある地域になっている	3.64
第10位	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.60	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.61	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.59	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.60
第11位	自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている	3.59	競争力のある地元企業が育つ地域になっている	3.60	白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている	3.58	競争力のある地元企業が育つ地域になっている	3.56
第12位	競争力のある地元企業が育つ地域になっている	3.58	自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている	3.59	競争力のある地元企業が育つ地域になっている	3.55	自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている	3.54
第13位	農山村や離島が、安心して暮らせ、交流が活発な地域になっている	3.48	農山村や離島が、安心して暮らせ、交流が活発な地域になっている	3.46	農山村や離島が、安心して暮らせ、交流が活発な地域になっている	3.50	農山村や離島が、安心して暮らせ、交流が活発な地域になっている	3.51
第14位	男女がともに能力を発揮して活躍できる地域になっている	3.40	差別や偏見がなく住みやすい地域になっている	3.43	男女がともに能力を発揮して活躍できる地域になっている	3.39	普段の生活の中で芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.36
第15位	差別や偏見がなく住みやすい地域になっている	3.39	国内外から多くの観光客が訪れる地域になっている	3.42	差別や偏見がなく住みやすい地域になっている	3.39	男女がともに能力を発揮して活躍できる地域になっている	3.33
第16位	国内外から多くの観光客が訪れる地域になっている	3.37	男女がともに能力を発揮して活躍できる地域になっている	3.42	国内外から多くの観光客が訪れる地域になっている	3.36	差別や偏見がなく住みやすい地域になっている	3.32
第17位	普段の生活の中で芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.37	普段の生活の中で芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.40	普段の生活の中で芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.34	ボランティアやNPO等が活動しやすい地域になっている	3.27
第18位	ボランティアやNPO等が活動しやすい地域になっている	3.28	ボランティアやNPO等が活動しやすい地域になっている	3.30	ボランティアやNPO等が活動しやすい地域になっている	3.25	国内外から多くの観光客が訪れる地域になっている	3.25

■項目別満足度・重要度

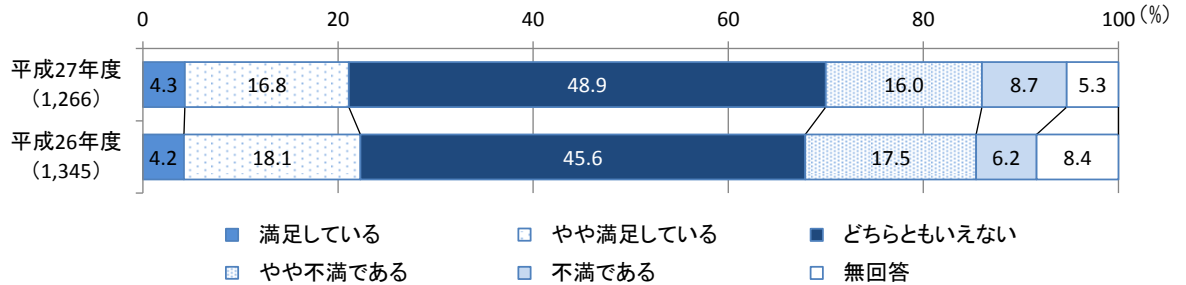
1. 子どもの学力を伸ばす学習環境が整った地域になっている

<施策例>

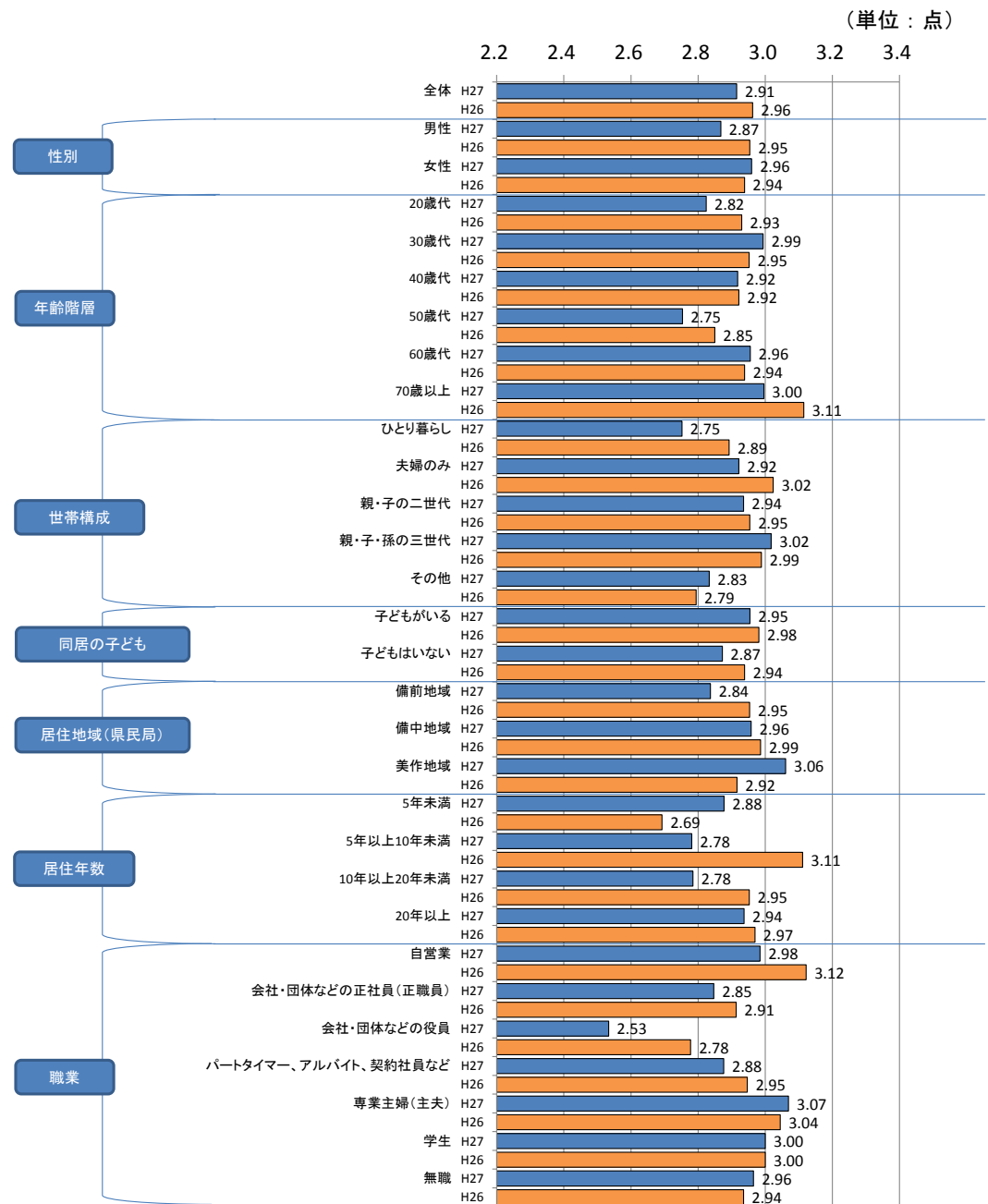
○落ち着いた授業環境の整備 ○教師の授業力向上 ○地域で支える学習環境の整備

満足度

【全体】



【属性別】





- ・全体の平均点は2.91点であり、18ある調査項目の中で8番目に低くなっている。

### <属性別の比較>

- ・【属性別】半数以上の属性で3.00点を下回っており、「子どもの学力を伸ばす学習環境が整った地域になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」（2.87点）で満足度が低くなっている。
- ・【年齢階層別】「50歳代」（2.75点）で満足度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」（2.87点）に比べて「子どもがいる」（2.95点）で満足度が高くなっている。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.06点）で満足度が高く、「備前地域」（2.84点）で低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」（ともに2.78点）で満足度が低くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（2.53点）で満足度が低くなっている。

※職業が「学生」の回答者は10人と少ない為、学生の回答傾向は記述しないこととする（以下同じ）。

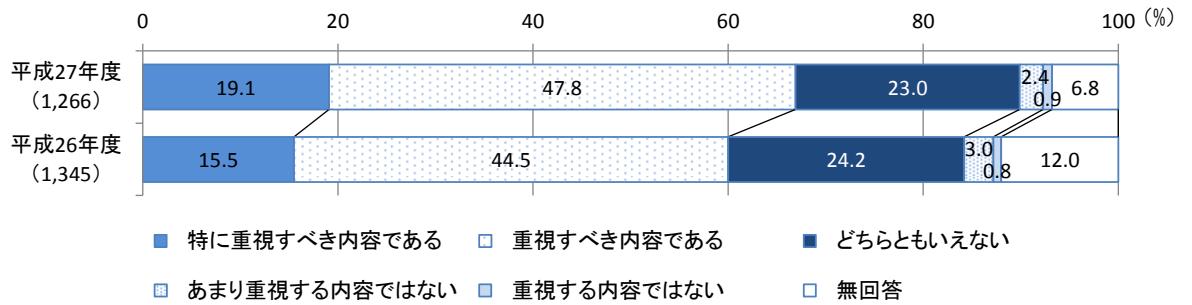
### <前年度との比較>

- ・全体の平均点（2.91点）は、前年度（2.96点）と比べて0.05点の低下となっている。  
前年度と比べて、「どちらともいえない」（48.9%）と回答した割合が3.3ポイント上昇している。  
『満足』（「満足している」、「やや満足している」の合計。以下同じ。）、『不満』（「やや不満である」、「不満である」の合計。以下同じ。）において、大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代」（2.82点 前年度差▲0.11点）、「50歳代」（2.75点 前年度差▲0.10点）、「70歳以上」（3.00点 前年度差▲0.11点）で満足度が低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（2.75点 前年度差▲0.14点）、「夫婦のみ」（2.92点 前年度差▲0.10点）で満足度が低下している。
- ・【居住地域（県民局）別】「備前地域」（2.84点 前年度差▲0.11点）で低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」（2.88点 前年度差0.19点）で満足度が上昇し、「5年以上10年未満」（2.78点 前年度差▲0.33点）、「10年以上20年未満」（2.78点 前年度差▲0.17点）で低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（2.53点 前年度差▲0.25点）、「自営業（農林水産業、商工サービス業などで、家族従業者を含む）」（2.98点 前年度差▲0.14点）で満足度が低下している。

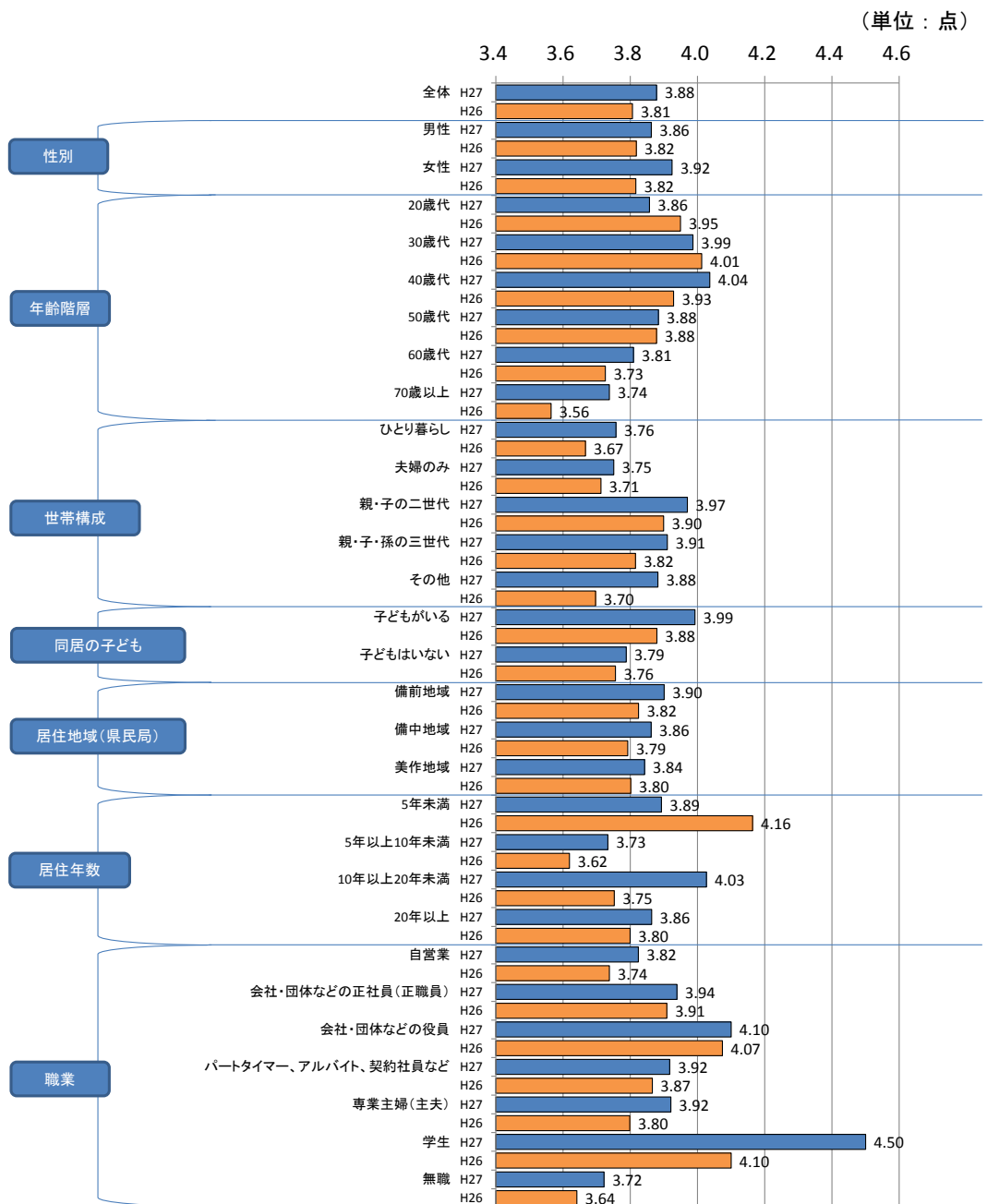
# 1. 子どもの学力を伸ばす学習環境が整った地域になっている

## 重要度

### 【全体】



### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.88点であり、18ある調査項目の中で5番目に高くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】すべての属性で3.60点を上回っており、「子どもの学力を伸ばす学習環境が整った地域になっている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。

- ・【性別】「女性」(3.92点)で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「40歳代」(4.04点)で重要度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子の二世帯」(3.97点)で重要度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.99点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(3.90点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」(4.03点)で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(4.10点)で重要度が高くなっている。

### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.88点)は、前年度(3.81点)と比べて0.07点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』(「特に重視すべき内容である」、「重視すべき内容である」の合計。以下同じ。)と回答した割合は66.9%で6.9ポイント上昇し、「どちらともいえない」(23.0%)、『重視しない』(「あまり重視する内容ではない」、「重視する内容ではない」の合計。以下同じ。)(3.3%)では大きな差は見られない。
- ・【性別】「女性」(3.92点 前年度差0.10点)で重要度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.74点 前年度差0.18点)、「40歳代」(4.04点 前年度差0.11点)で重要度が上昇している。
- ・【世帯構成別】「親・子の二世帯」(前年度差0.07点)で重要度が上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.99点 前年度差0.11点)で重要度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(3.90点 前年度差0.08点)で重要度が上昇している。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」(4.03点 前年度差0.28点)、「5年以上10年未満」(3.73点 前年度差0.11点)で重要度が上昇し、「5年未満」(3.89点 前年度差▲0.27点)で低下している。

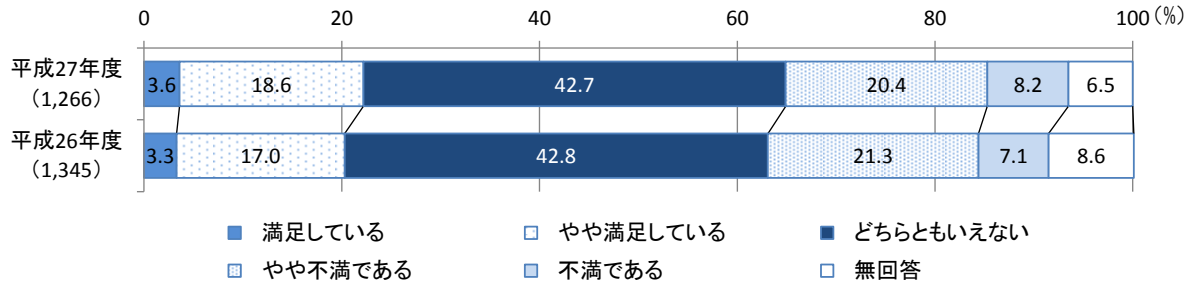
## 2. 青少年が健全に育つ環境が整った地域になっている

<施策例>

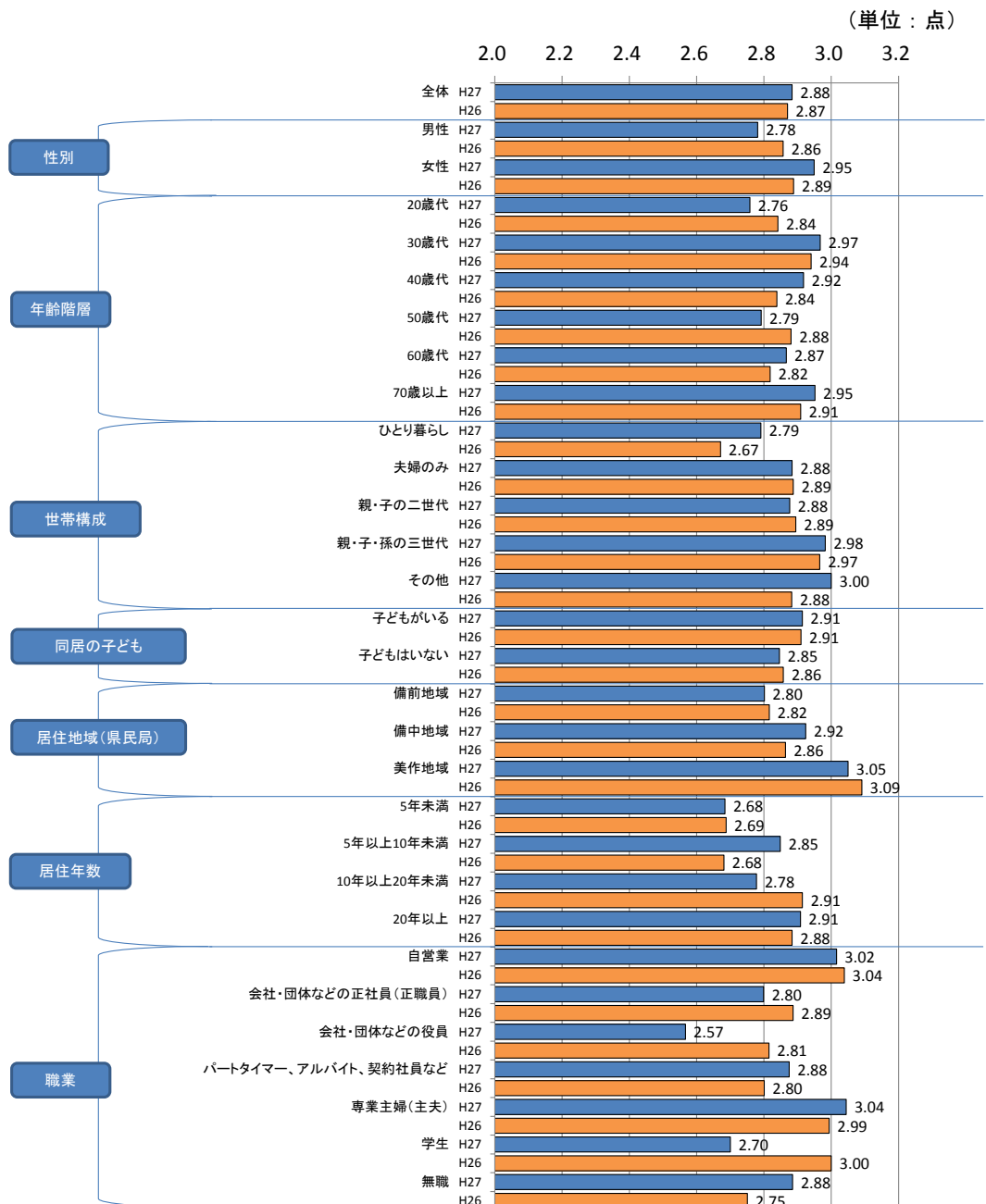
○道徳教育の充実 ○非行防止対策 ○社会に貢献する態度の育成

### 満足度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は2.88点であり、18ある調査項目の中で7番目に低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.00点を下回っており、「青少年が健全に育つ環境が整った地域になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。

- ・【性別】「男性」(2.78点)で満足度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世代」(2.98点)で満足度が高く、「ひとり暮らし」(2.79点)で低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.05点)で満足度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」(2.68点)、「10年以上20年未満」(2.78点)で満足度が低くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(2.57点)で低くなっている。

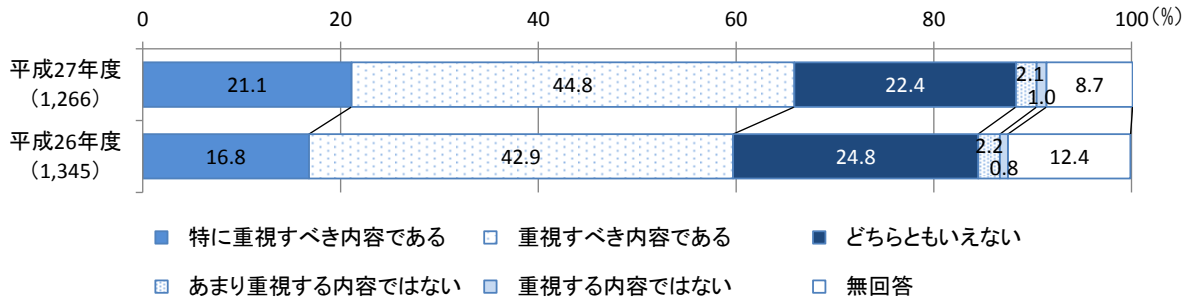
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(2.88点)は、前年度(2.87点)と比べて0.01点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『満足』と回答した割合は22.2%で1.9ポイント上昇し、『不満』(28.6%)と回答した割合は0.2ポイント上昇している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(2.79点 前年度差0.12点)、「その他」(3.00点 前年度差0.12点)で満足度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】「備中地域」(2.92点 前年度差0.06点)で満足度が上昇している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(2.85点 前年度差0.17点)で満足度が上昇し、「10年以上20年未満」(2.78点 前年度差▲0.13点)で低下している。
- ・【職業別】「無職」(2.88点 前年度差0.13点)で満足度が上昇し、「会社・団体などの役員」(2.57点 前年度差▲0.24点)で低下している。

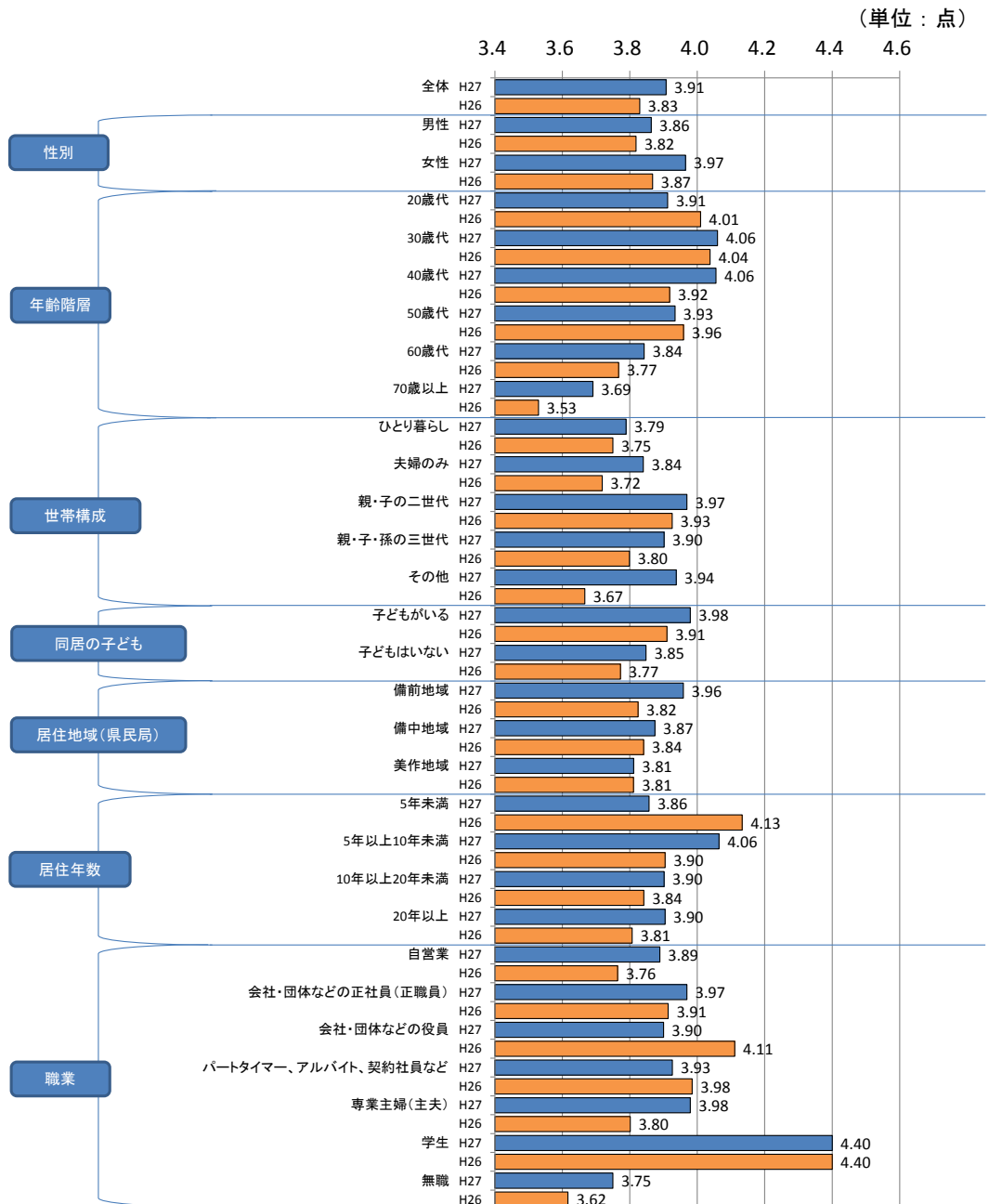
## 2. 青少年が健全に育つ環境が整った地域になっている

### 重要度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.91点であり、18ある調査項目の中で4番目に高くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】すべての属性で3.60点を上回っており、「青少年が健全に育つ環境が整った地域になっている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。

- ・【性別】「女性」(3.97点)で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「30歳代」「40歳代」(ともに4.06点)で重要度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子の二世帯」(3.97点)で重要度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.98点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(3.96点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(4.06点)で重要度が高く、「5年未満」(3.86点)で低くなっている。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.98点)、「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.97点)で重要度が高くなっている。

### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.91点)は、前年度(3.83点)と比べて0.08点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』と回答した割合は65.9%で6.2ポイント上昇し、「どちらともいえない」(22.4%)、『重視しない』(3.1%)ではあまり差はみられない。
- ・【性別】「女性」(3.97点 前年度差0.10点)で重要度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.69点 前年度差0.16点)、「40歳代」(4.06点 前年度差0.14点)で重要度が上昇し、「20歳代」(3.91点 前年度差▲0.10点)で低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」(3.94点 前年度差0.27点)、「夫婦のみ」(3.84点 前年度差0.12点)、「親・子・孫の三世帯」(3.90点 前年度差0.10点)で重要度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(3.96点 前年度差0.14点)で重要度が上昇している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.86点 前年度差▲0.27点)で重要度が低下している。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.98点 前年度差0.18点)、「自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む)」(3.89点 前年度差0.13点)、「無職」(3.75点 前年度差0.13点)で重要度が上昇し、「会社・団体などの役員」(3.90点 前年度差▲0.21点)で低下している。

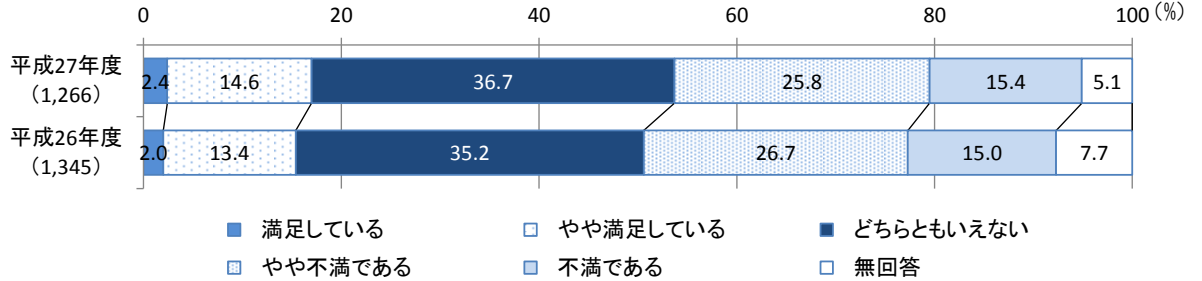
### 3. 企業の立地や設備投資が進み、経済に活気がある地域になっている

<施策例>

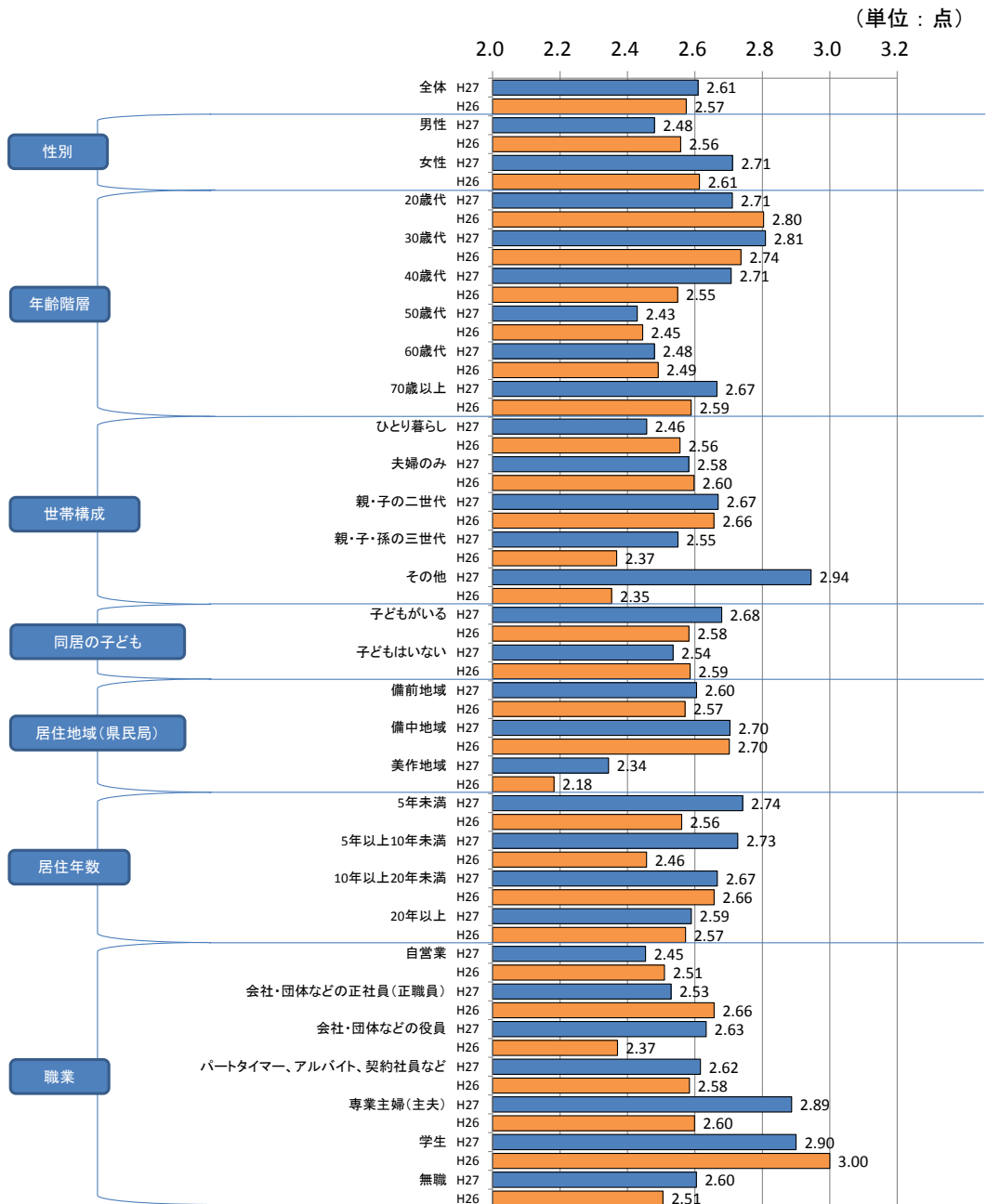
○立地環境の整備と新たな企業用地の確保 ○魅力ある誘致施策の展開 ○誘致企業の新たな事業展開の支援

#### 満足度

##### 【全体】



##### 【属性別】





- ・全体の平均点は2.61点であり、18ある調査項目の中で4番目に低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】すべての属性で3.00点を下回っており、「企業の立地や設備投資が進み、経済に活気がある地域になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。

- ・【性別】「男性」(2.48点)で満足度が低くなっている。
- ・【年齢階層別】「50歳代」(2.43点)、「60歳代」(2.48点)で満足度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(2.46点)、「親・子・孫の三世帯」(2.55点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.34点)で低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」(2.74点)で満足度が高く、「20年以上」(2.59点)と居住年数が長くなるにつれて低くなっている。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(2.89点)で満足度が高く、「自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む)」(2.45点)で低くなっている。

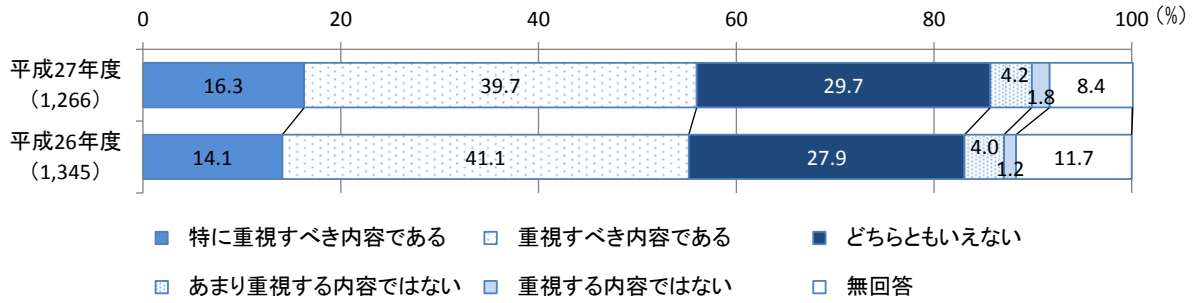
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(2.61点)は、前年度(2.57点)と比べて0.04点の上昇となっている。前年度と比べて、『満足』『どちらともいえない』『不満』では大きな差は見られない。
- ・【性別】「女性」(2.71点 前年度差0.10点)で満足度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「40歳代」(2.71点 前年度差0.16点)で満足度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.34点 前年度差0.16点)で満足度が上昇している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(2.73点 前年度差0.27点)、「5年未満」(2.74点 前年度差0.18点)で満足度が上昇している。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(2.89点 前年度差0.29点)、「会社・団体などの役員」(2.63点 前年度差0.26点)で満足度が上昇し、「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.53点 前年度差▲0.13点)で低下している。

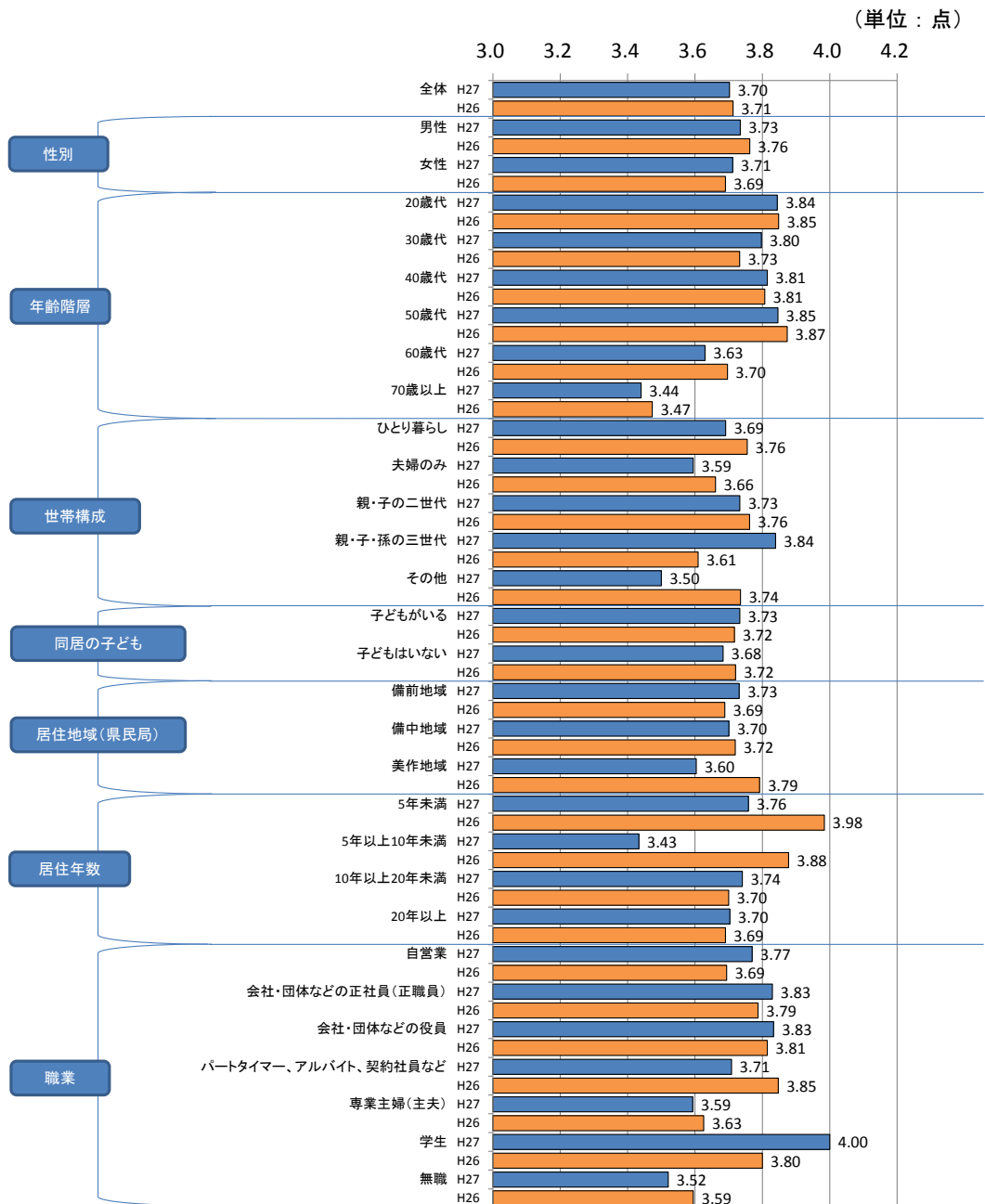
### 3. 企業の立地や設備投資が進み、経済に活気がある地域になっている

#### 重要度

##### 【全体】



##### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.70点であり、18ある調査項目の中で8番目に高くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.60点を上回っており、「企業の立地や設備投資が進み、経済に活気がある地域になっている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。

- ・【性別】「男性」(3.73点)、「女性」(3.71点)で重要度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.44点)で重要度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世代」(3.84点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.60点)で重要度が低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.76点)、「10年以上20年未満」(3.74点)で重要度が高く、「5年以上10年未満」(3.43点)で低くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの正社員(正職員)」「会社・団体などの役員」(ともに3.83点)で重要度が高く、「無職」(3.52点)で低くなっている。

### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.70点)は、前年度(3.71点)と比べて0.01点の低下となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』『どちらともいえない』『重視しない』では大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.60点 前年度差▲0.19点)で重要度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.43点 前年度差▲0.45点)、「5年未満」(3.76点 前年度差▲0.22点)で重要度が低下している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.71点 前年度差▲0.14点)で重要度が低下している。

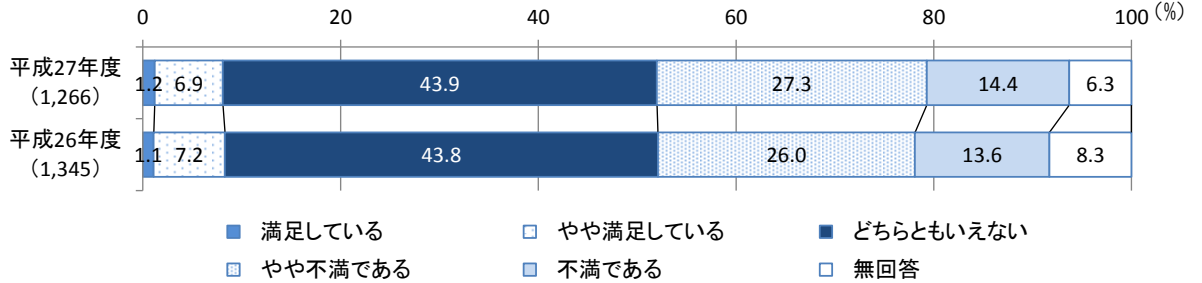
#### 4. 競争力のある地元企業が育つ地域になっている

<施策例>

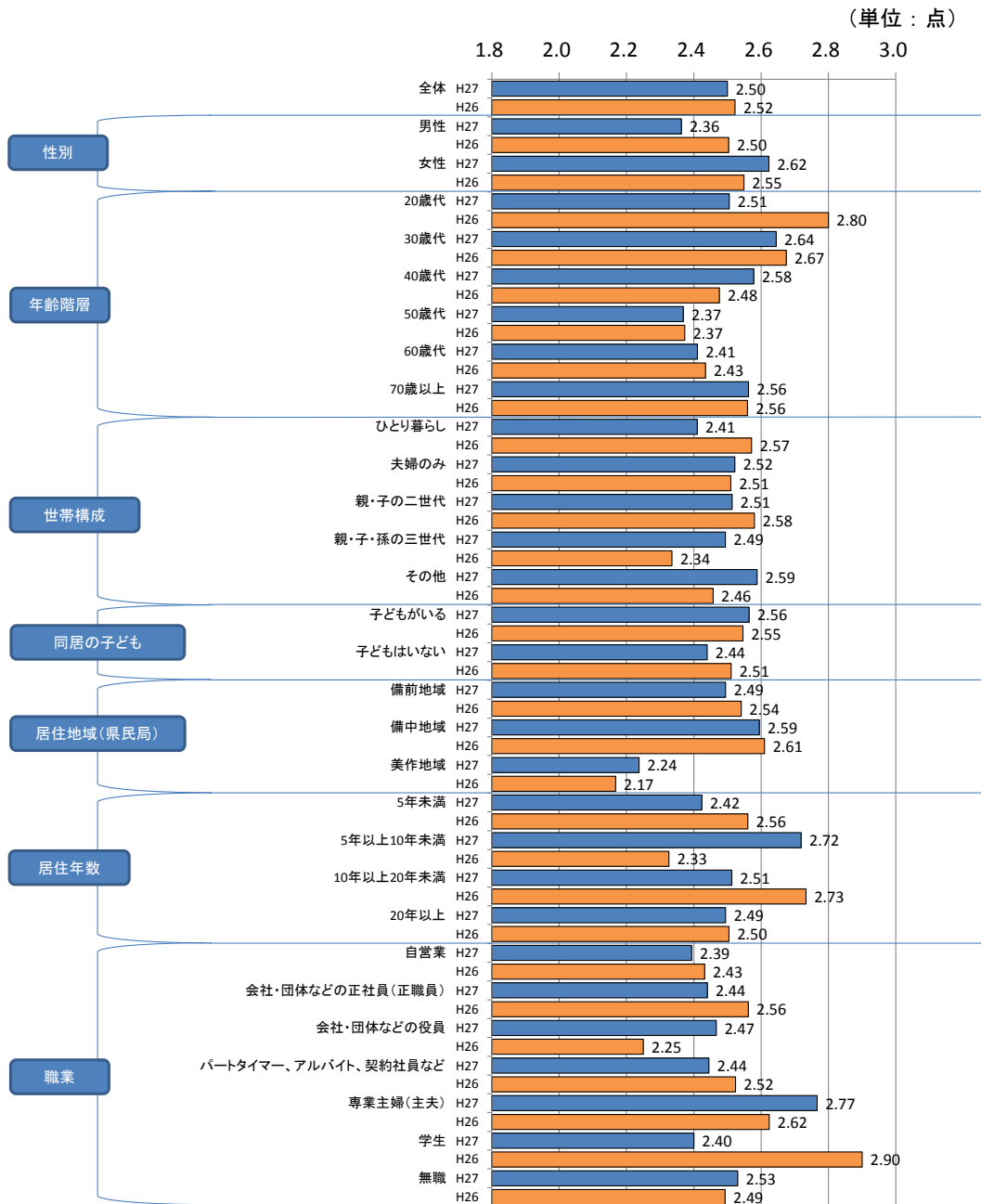
○新規事業展開やベンチャー企業への支援 ○販路開拓への支援 ○産学官連携による技術革新等への支援

#### 満足度

##### 【全体】



##### 【属性別】



- ・全体の平均点は2.50点であり、18ある調査項目の中で最も低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】すべての属性で3.00点を下回っており、「競争力のある地元企業が育つ地域になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。

- ・【性別】「男性」(2.36点)で満足度が低くなっている。
- ・【年齢階層別】「50歳代」(2.37点)、「60歳代」(2.41点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.24点)で満足度が低くなっている。
- ・【職業別】「自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む)」(2.39点)で満足度が低くなっている。

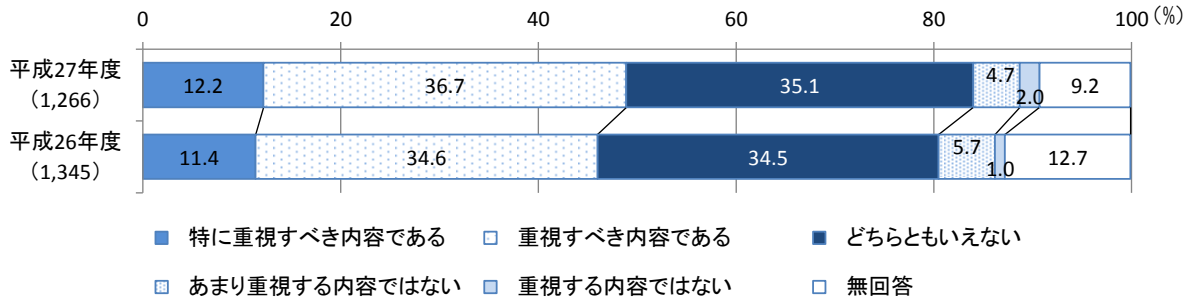
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(2.50点)は、前年度(2.52点)と比べて0.02点の低下となっている。前年度と比べて、『満足』『どちらともいえない』『不満』で大きな差は見られない。
- ・【性別】「男性」(2.36点 前年度差▲0.14点)で満足度が低下している。
- ・【年齢階層別】「40歳代」(2.58点 前年度差0.10点)で満足度が上昇し、「20歳代」(2.51点 前年度差▲0.29点)で低下している。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世代」(2.49点 前年度差0.15点)、「その他」(2.59点 前年度差0.13点)とともに満足度が上昇し、「ひとり暮らし」(2.41点 前年度差▲0.16点)で低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(2.72点 前年度差0.39点)で満足度が上昇し、「10年以上20年未満」(2.51点 前年度差▲0.22点)、「5年未満」(2.42点 前年度差▲0.14点)で低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(2.47点 前年度差0.22点)、「専業主婦(主夫)」(2.77点 前年度差0.15点)で満足度が上昇し、「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.44点 前年度差▲0.12点)で低下している。

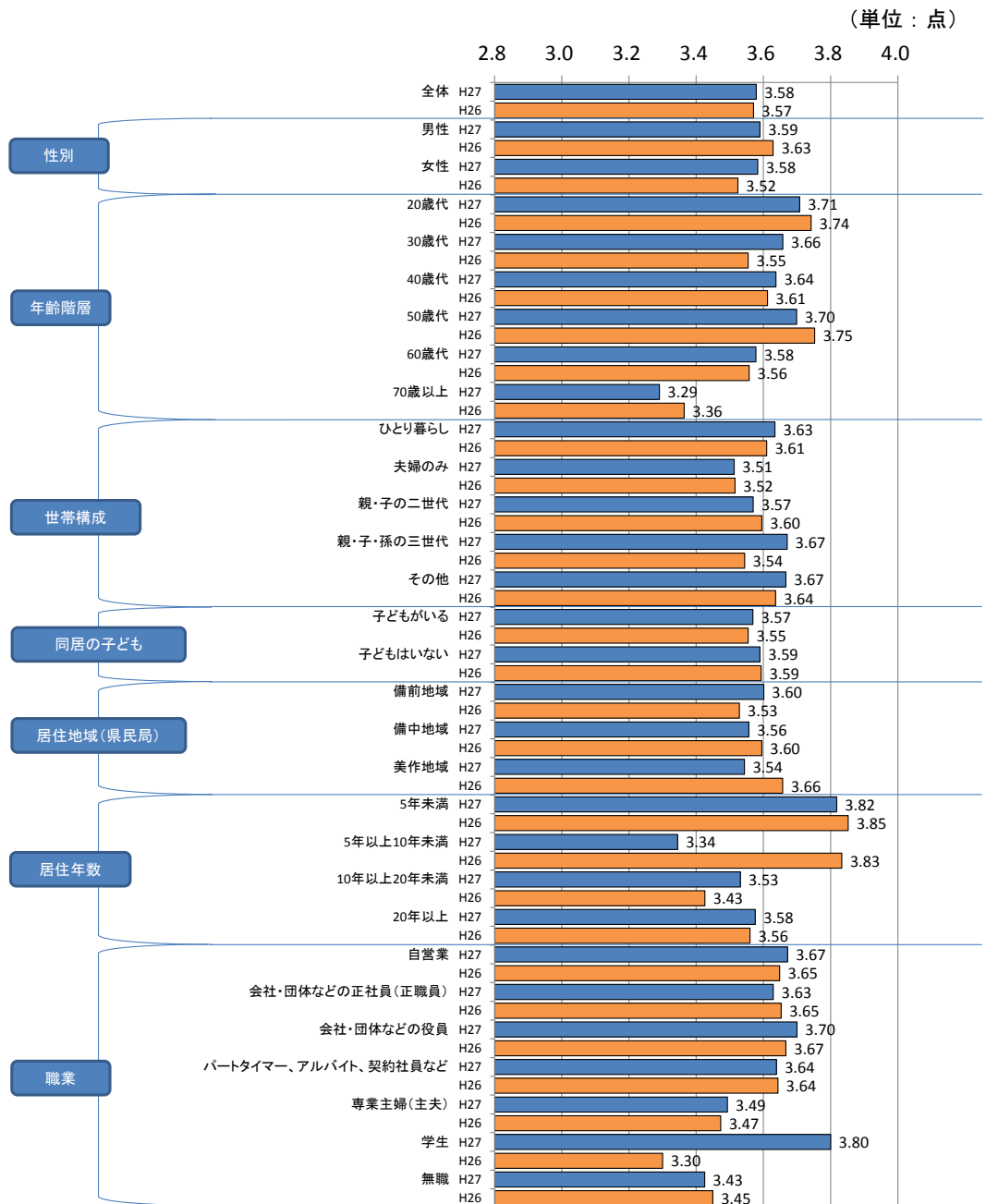
#### 4. 競争力のある地元企業が育つ地域になっている

### 重要度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.58点であり、18ある調査項目の中で7番目に低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.60点を下回っており、「競争力のある地元企業が育つ地域になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。

- ・【性別】「男性」(3.59点)と「女性」(3.58点)で重要度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代」(3.71点)、「50歳代」(3.70点)で重要度が高いのに対し、「70歳以上」(3.29点)で低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】全体的に3.55点程度と大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.82点)で重要度が高く、「5年以上10年未満」(3.34点)で低くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.70点)で重要度が高く、「無職」(3.43点)で低くなっている。

### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.58点)は、前年度(3.57点)と比べて0.01点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』『どちらともいえない』『重視しない』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「30歳代」(3.66点 前年度差0.11点)で重要度が上昇している。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世代」(3.67点 前年度差0.13点)で重要度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.54点 前年度差▲0.12点)で重要度が低下している。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」(3.53点 前年度差0.10点)で重要度が上昇し、「5年以上10年未満」(3.34点 前年度差▲0.49点)で低下している。

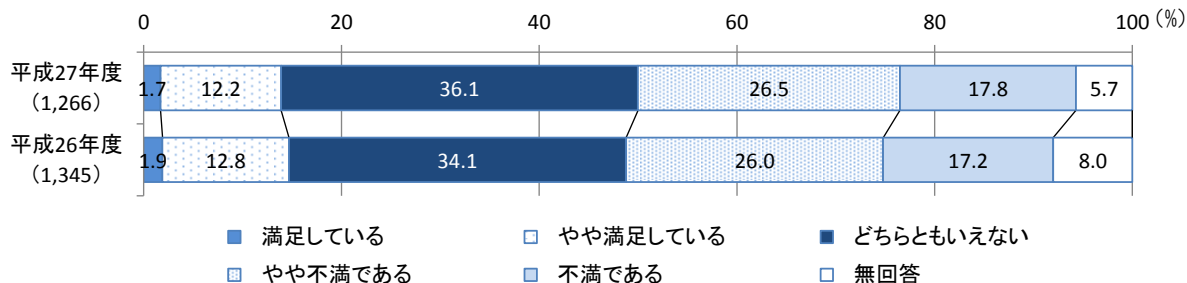
## 5. 国内外から多くの観光客が訪れる地域になっている

<施策例>

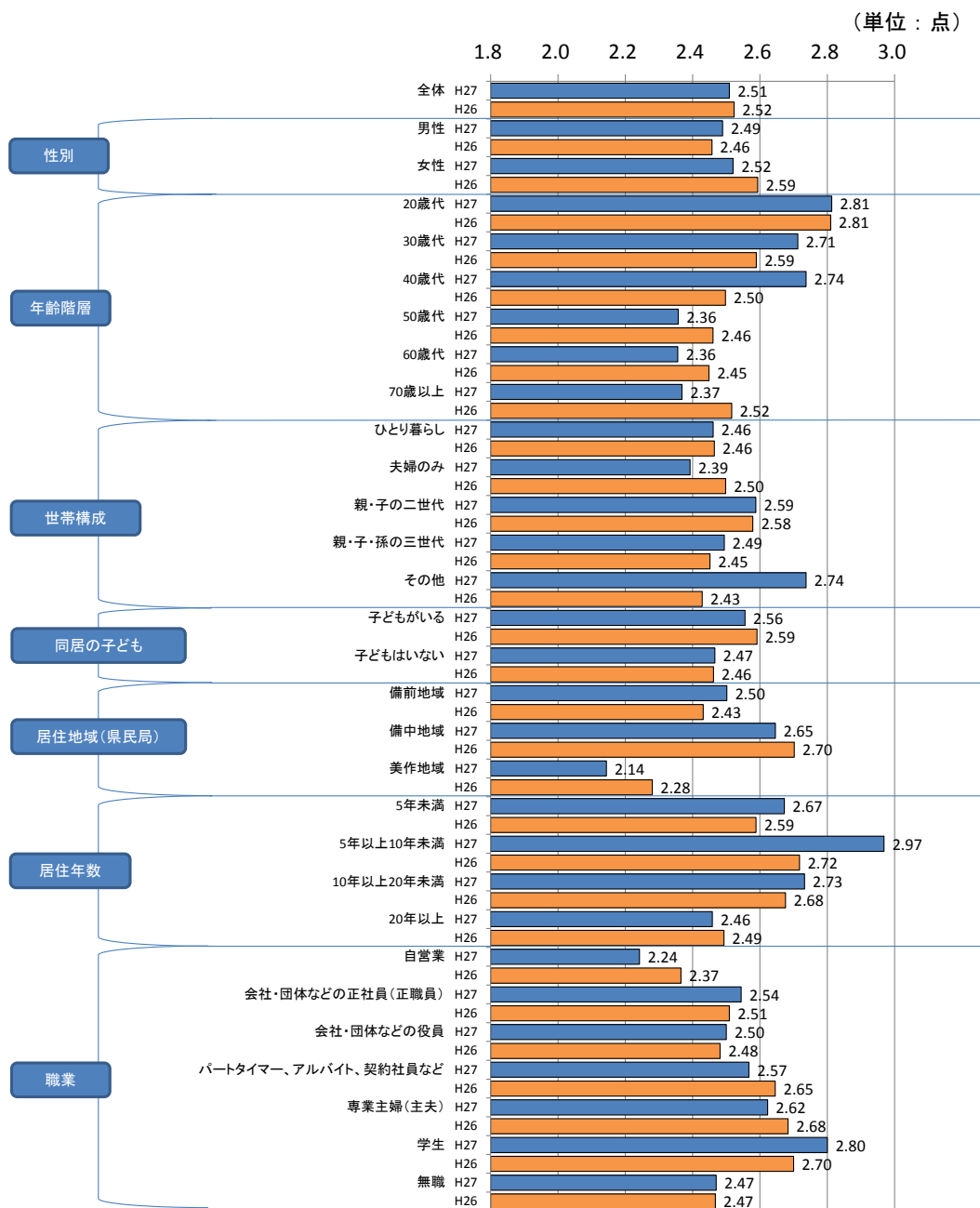
○観光資源の旅行商品化の促進 ○戦略的な観光プロモーション ○外国人誘客拡大と空路拡充

### 満足度

#### 【全体】



#### 【属性別】





- ・全体の平均点は2.51点であり、18ある調査項目の中で2番目に低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】すべての属性で3.00点を下回っており、「国内外から多くの観光客が訪れる地域になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。

- ・【性別】男性(2.49点)と女性(2.52点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「50歳代」「60歳代」(ともに2.36点)、「70歳以上」(2.37点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.14点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(2.97点)で満足度が高い。

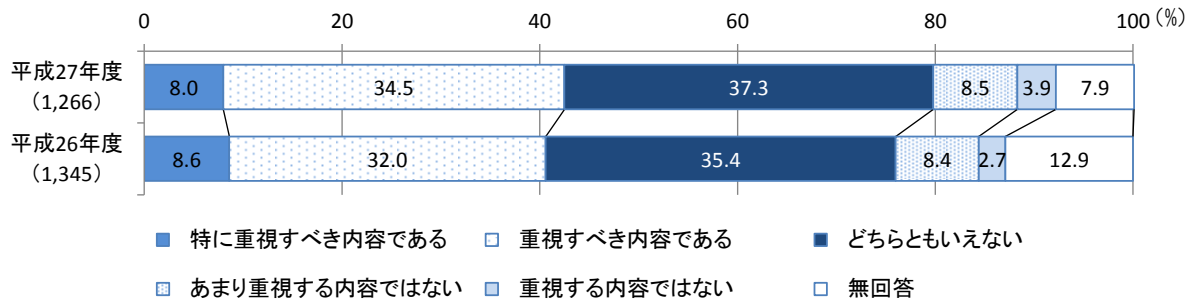
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(2.51点)は、前年度(2.52点)と比べて0.01点の低下となっている。前年度と比べて、『満足』『どちらともいえない』『不満』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「40歳代」(2.74点 前年度差0.24点)、「30歳代」(2.71点 前年度差0.12点)で満足度が上昇し、「50歳代」(2.36点 前年度差▲0.10点)、「70歳以上」(2.37点 前年度差▲0.15点)で低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」(2.74点 前年度差0.31点)で満足度が上昇し、「夫婦のみ」(2.39点 前年度差▲0.11点)で低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.14点 前年度差▲0.14点)で満足度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(2.97点 前年度差0.25点)で満足度が上昇している。

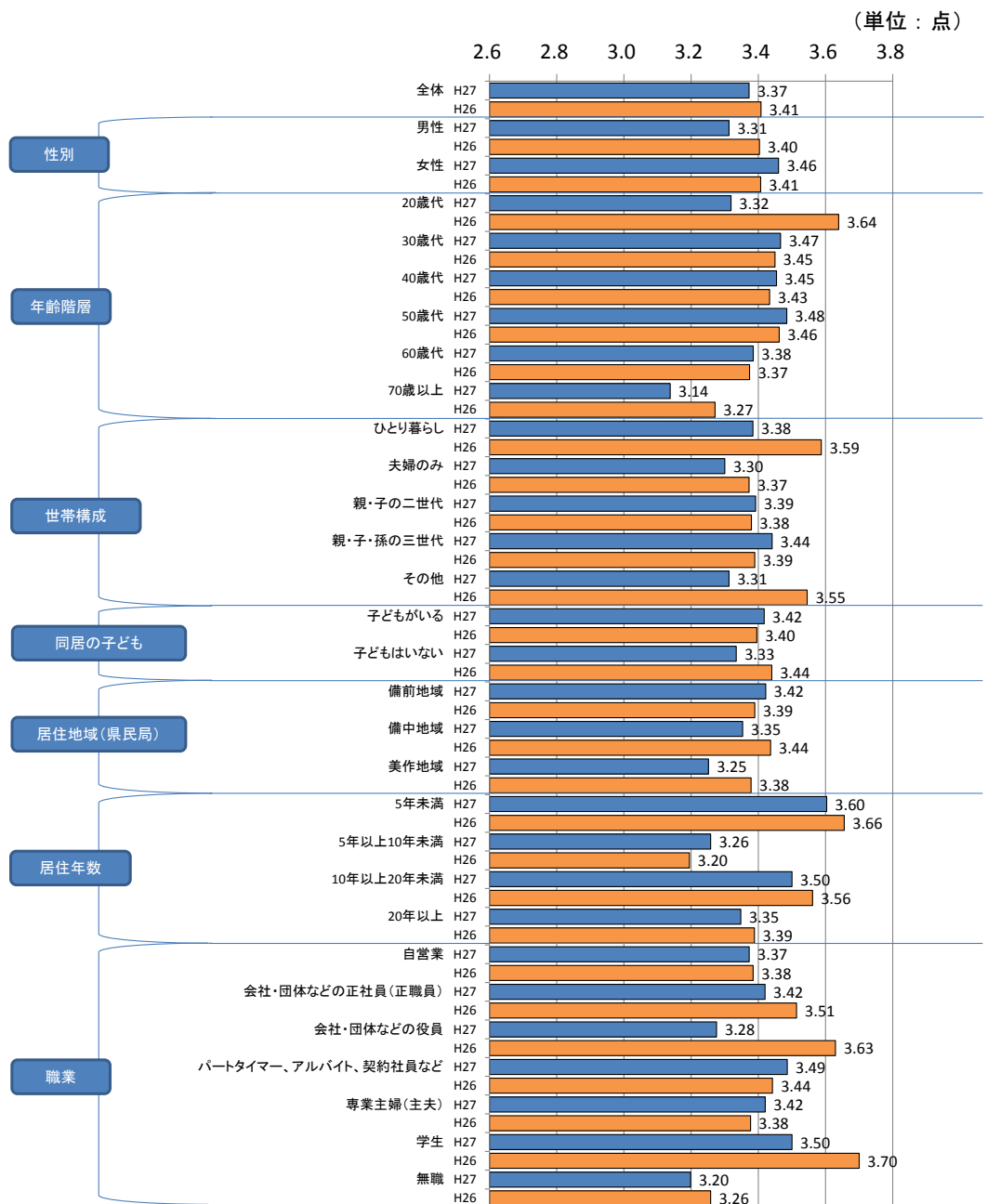
## 5. 国内外から多くの観光客が訪れる地域になっている

### 重要度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.37点であり、18ある調査項目の中で2番目に低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.60点を下回っており、「国内外から多くの観光客が訪れる地域になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。

- ・【性別】「男性」(3.31点)で重要度が低くなっている。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.14点)で重要度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(3.30点)、「その他」(3.31点)で低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.25点)で重要度が低くなっている。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.49点)で重要度が高く、「無職」(3.20点)、「会社・団体などの役員」(3.28点)で低くなっている。

### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.37点)は、前年度(3.41点)と比べて0.04点の低下となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』『どちらともいえない』『重視しない』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代」(3.32点 前年度差▲0.32点)、「70歳以上」(3.14点 前年度差▲0.13点)で重要度が低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」(3.31点 前年度差▲0.24点)、「ひとり暮らし」(3.38点 前年度差▲0.21点)で重要度が低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.25点 前年度差▲0.13点)で重要度が低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.28点 前年度差▲0.35点)で重要度が低下している。

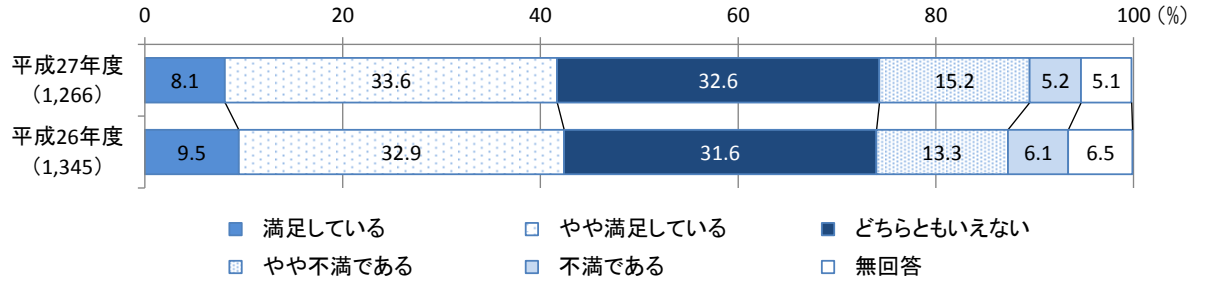
## 6. 白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている

<施策例>

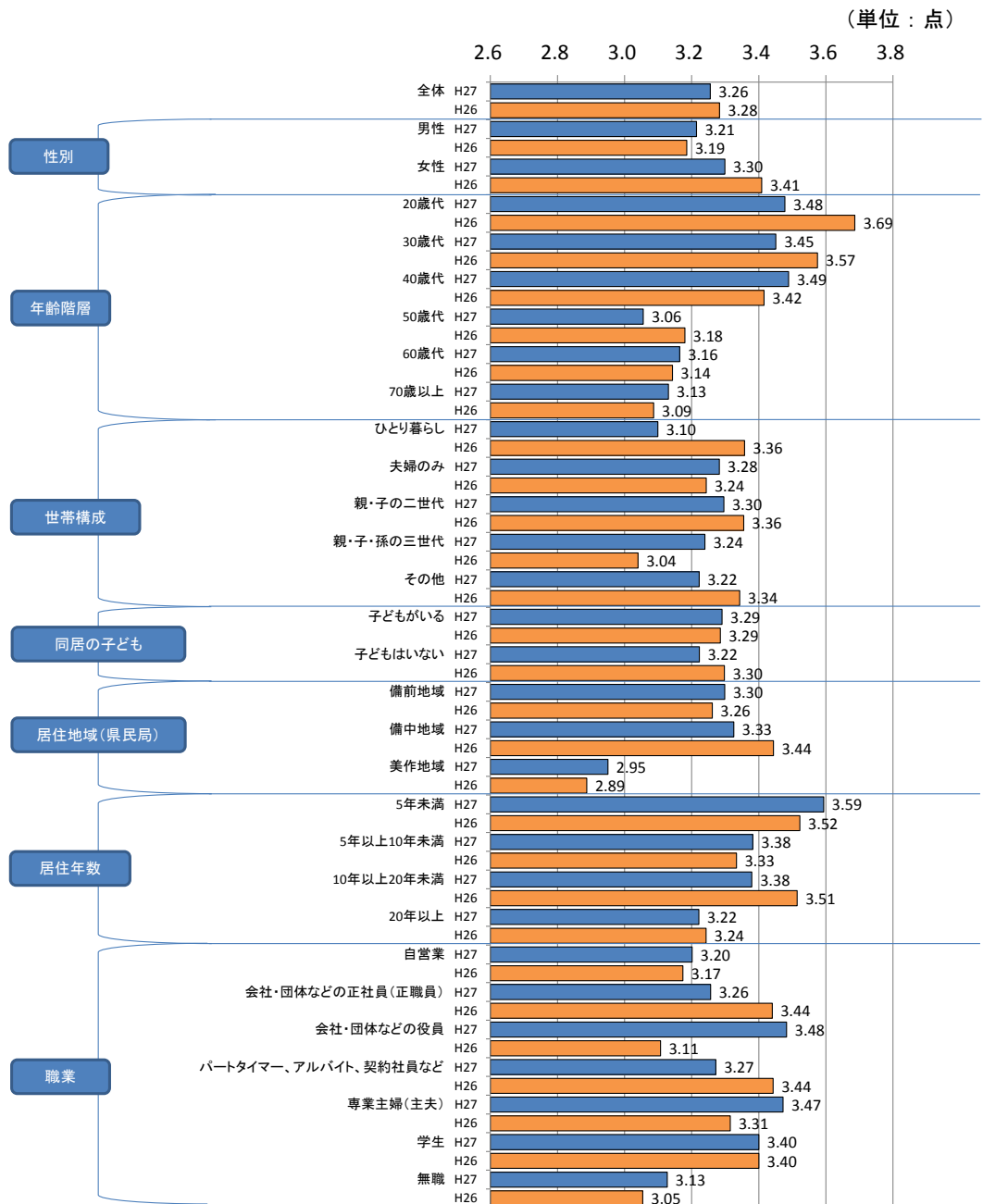
○ニーズに対応した農林水産物の生産振興 ○力強い担い手の育成 ○県産品のブランド化と国内外への販路拡大

### 満足度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.26点であり、18ある調査項目の中で3番目に高くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.00点を上回っており、「白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。

- ・【性別】「男性」（3.21点）で満足度が低くなっている。
- ・【年齢階層別】「40歳代」（3.49点）、「20歳代」（3.48点）、「30歳代」（3.45点）で満足度が高くなっている。
- ・【居住地域（県民局）別】「備前地域」（3.30点）、「備中地域」（3.33点）で満足度が高く、「美作地域」（2.95点）で低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.59点）で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（3.48点）「専業主婦（主夫）」（3.47点）で満足度が高くなっている。

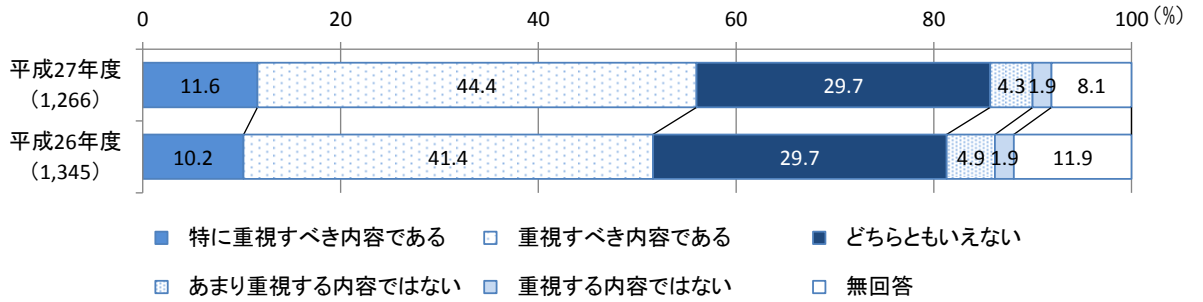
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点（3.26点）は、前年度（3.28点）と比べて0.02点の低下となっている。前年度と比べて、『満足』『どちらともいえない』『不満』では大きな差は見られない。
- ・【性別】「女性」（3.30点 前年度差▲0.11点）で満足度が低下している。
- ・【年齢階層別】「20歳代」（3.48点 前年度差▲0.21点）、「30歳代」（3.45点 前年度差▲0.12点）、「50歳代」（3.06点 前年度差▲0.12点）で満足度が低下している。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世帯」（3.24点 前年度差0.20点）で満足度が上昇し、「ひとり暮らし」（3.10点 前年度差▲0.26点）、「その他」（3.22点 前年度差▲0.12点）で低下している。
- ・【居住地域（県民局）別】「備中地域」（3.33点 前年度差▲0.11点）で低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（3.48点 前年度差0.37点）、「専業主婦（主夫）」（3.47点 前年度差0.16点）で満足度が上昇し、「会社・団体などの正社員（正職員）」（3.26点 前年度差▲0.18点）、「アルバイト、契約社員など」（3.27点 前年度差▲0.17点）で低下している。

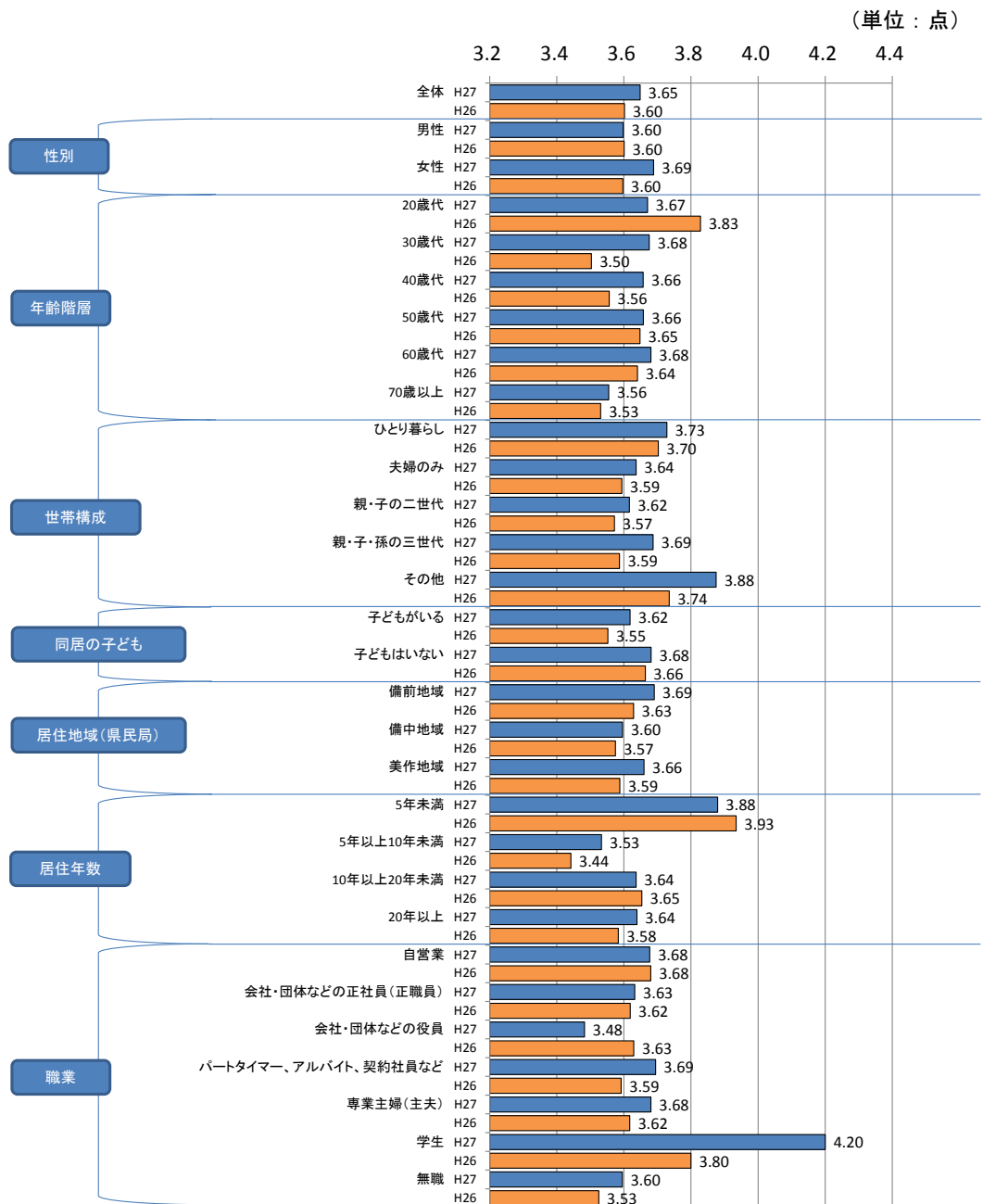
## 6. 白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている

### 重要度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.65点であり、18ある調査項目の中で9番目に高くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.60点を上回っており、「白桃やぶどう、畜産物等の魅力的な産品が生産され、元気な農林水産業が営まれる地域になっている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。

- ・【性別】女性（3.69点）で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」（3.56点）で重要度が低くなっている。
- ・【居住地域（県民局）別】「備前地域」（3.69点）で重要度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.88点）で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（3.48点）で重要度が低くなっている。

### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点（3.65点）は、前年度（3.60点）と比べて0.05点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』と回答した割合は56.0%で4.4ポイント上昇している。「どちらともいえない』『重視しない』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「30歳代」（3.68点 前年度差0.18点）、「40歳代」（3.66点 前年度差0.10点）で重要度が上昇し、「20歳代」（3.67点 前年度差▲0.16点）で低下している。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で前年度と大きな差は見られない。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.69点 前年度差0.10点）で重要度が上昇し、「会社・団体などの役員」（3.48点 前年度差▲0.15点）で低下している。

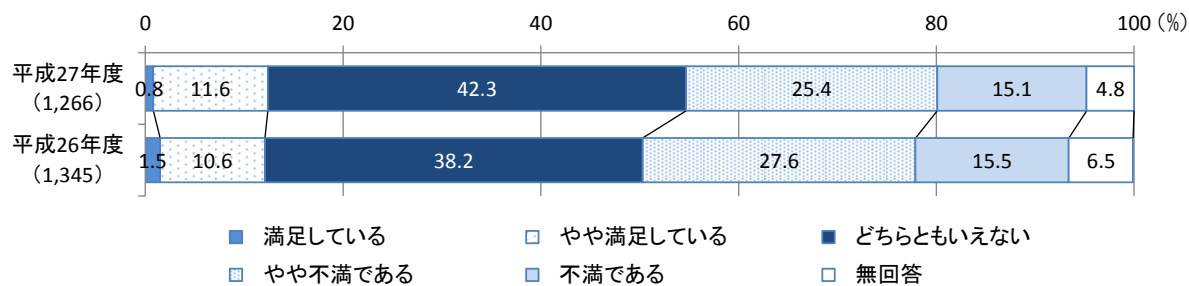
## 7. 雇用が確保され、適正と能力に応じていきいきと働くことができる地域になっている

<施策例>

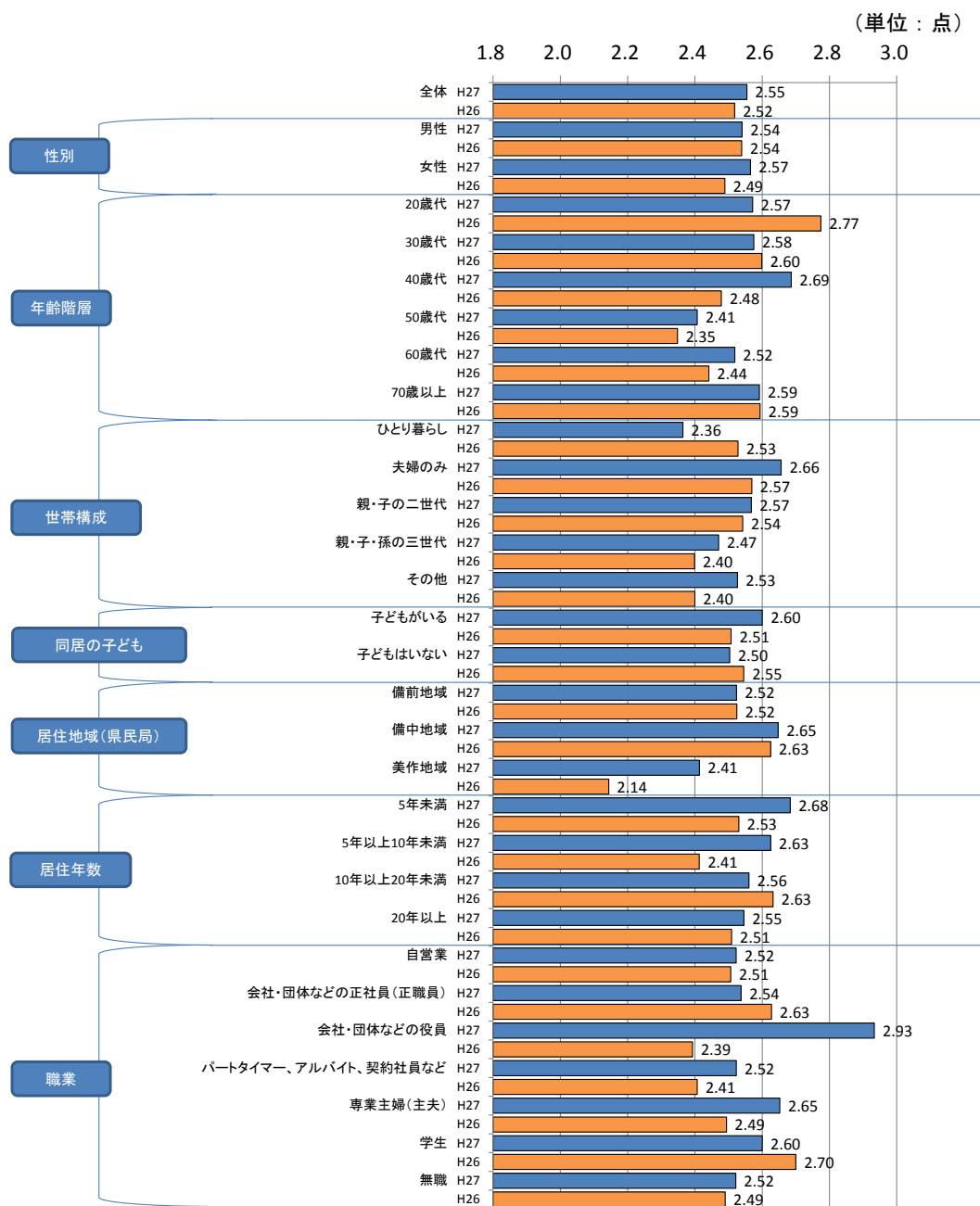
○産業振興による雇用の場の拡大 ○職業訓練受講による就職実現 ○若者等の就職支援

### 満足度

#### 【全体】



#### 【属性別】





- ・全体の平均点は2.55点であり、18ある調査項目の中で3番目に低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】すべての属性で3.00点を下回っており、「雇用が確保され、適正と能力に応じていきいきと働くことができる地域になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。

- ・【性別】男性（2.54点）と女性（2.57点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「40歳代」（2.69点）で満足度が高く、「50歳代」（2.41点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（2.36点）で低くなっている。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（2.41点）で満足度が低くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（2.93点）に比べ、「自営業（農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む）」「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」「無職」（それぞれ2.52点）で満足度が低くなっている。

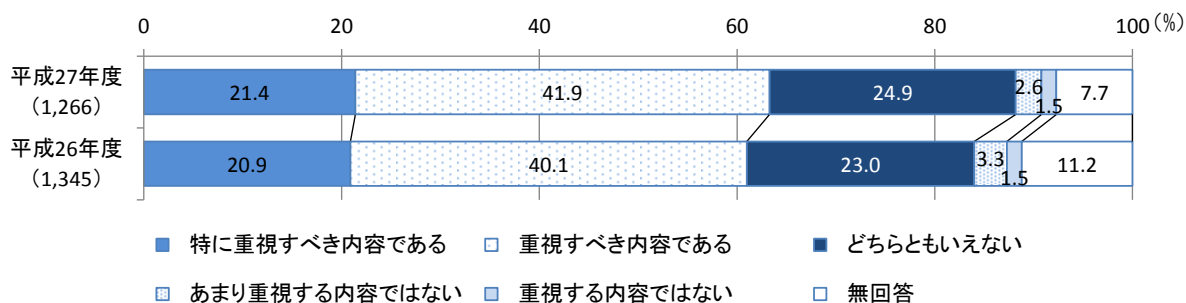
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点（2.55点）は、前年度（2.52点）と比べて0.03点の上昇となっている。  
前年度と比べて、「どちらともいえない」（42.3%）と回答した割合は4.1ポイント上昇している。『満足』『不満』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「40歳代」（2.69点 前年度差0.21点）で満足度が上昇し、「20歳代」（2.57点 前年度差▲0.20点）で低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（2.36点 前年度差▲0.17点）で低下している。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（2.41点 前年度差0.27点）で満足度が上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（2.93点 前年度差0.54点）、「専業主婦（主夫）」（2.65点 前年度差0.16点）、「アルバイト、契約社員など」（2.52点 前年度差0.11点）で満足度が上昇している。

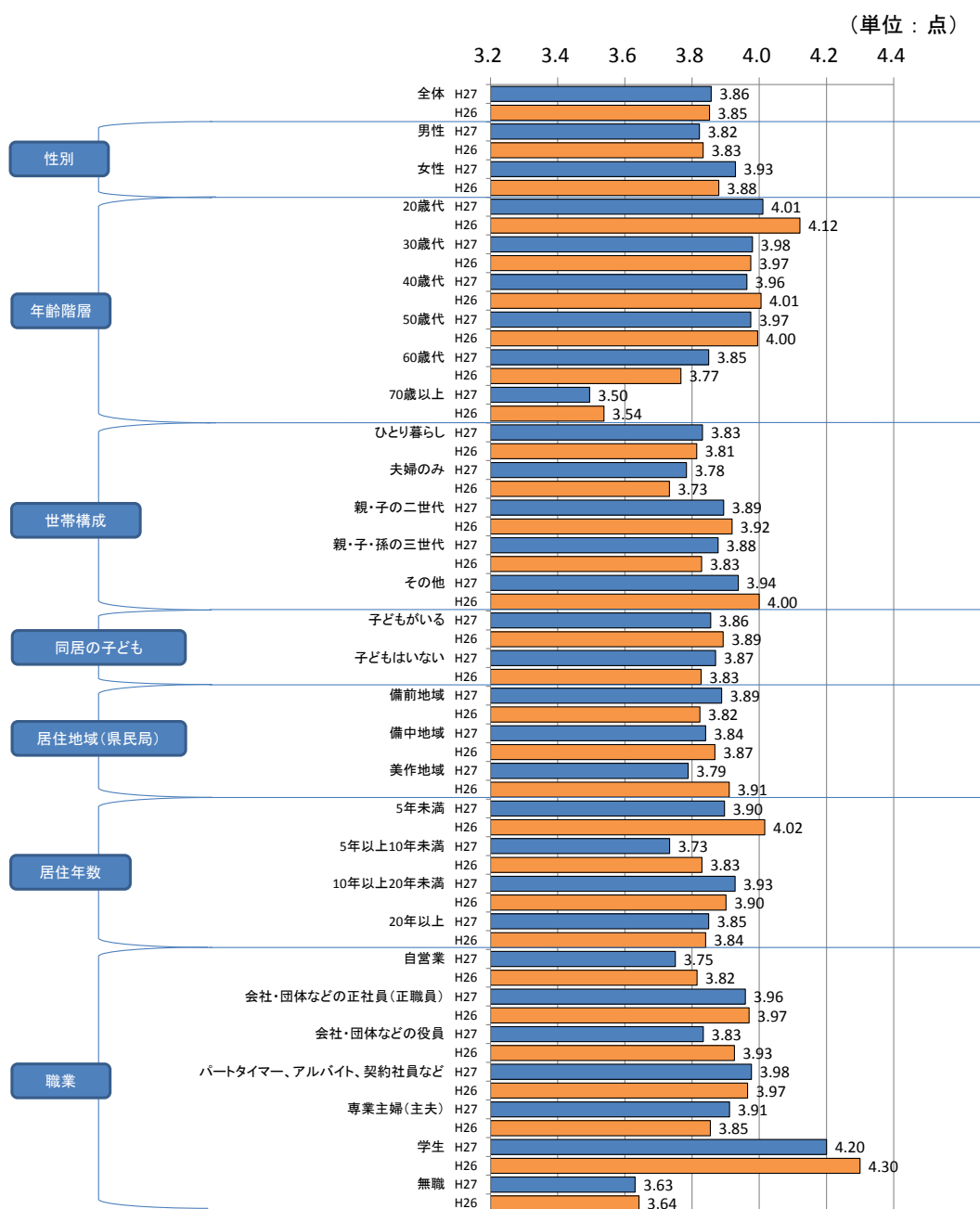
## 7. 雇用が確保され、適正と能力に応じていきいきと働くことができる地域になっている

### 重要度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.86点であり、18ある調査項目の中で7番目に高くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.60点を上回っており、「雇用が確保され、適正と能力に応じていきいきと働くことができる地域になっている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。

- ・【性別】「女性」(3.93点)で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「20歳代」(4.01点)で重要度が高く、「70歳以上」(3.50点)で低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(3.89点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」(3.93点)で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.98点)、「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.96点)で重要度が高くなっている。

### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.86点)は、前年度(3.85点)と比べて0.01点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』『どちらともいえない』『重視しない』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代」(4.01点 前年度差▲0.11点)で重要度が低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.79点 前年度差▲0.12点)で重要度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.90点 前年度差▲0.12点)、「5年以上10年未満」(3.73点 前年度差▲0.10点)で重要度が低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.83点 前年度差▲0.10点)で重要度が低下している。

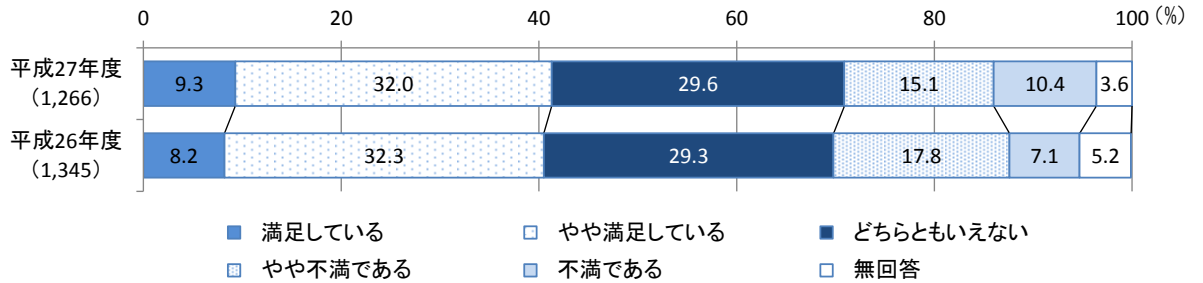
## 8. 良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている

<施策例>

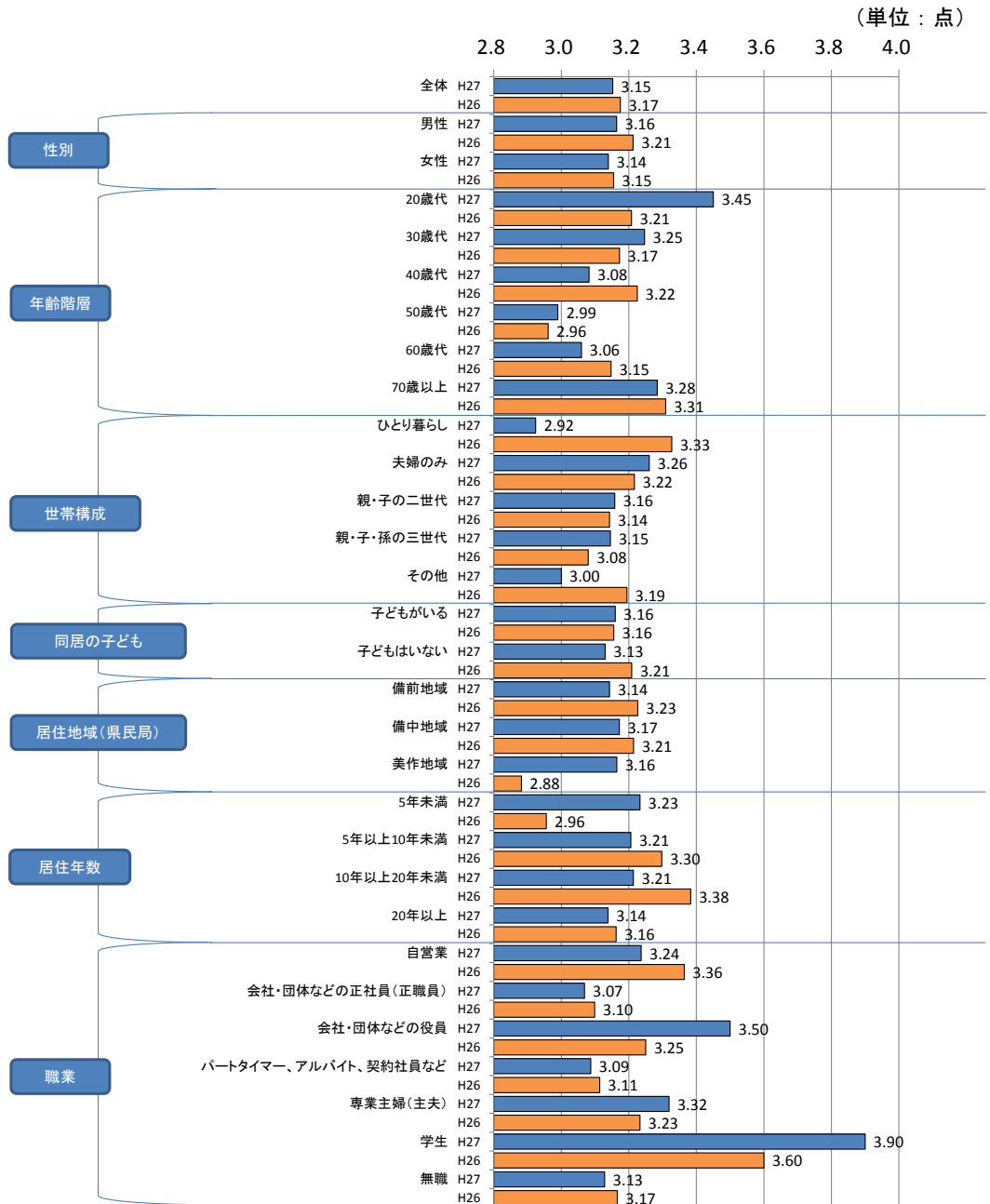
○心と体の健康づくり ○地域医療提供体制の整備 ○高齢者や障害のある人が地域で安心して暮らせる環境の整備

### 満足度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.15点であり、18ある調査項目の中で4番目に高くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.00点を上回っており、「良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。

- ・【性別】「男性」(3.16点)と「女性」(3.14点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代」(3.45点)で満足度が高く、「50歳代」(2.99点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(2.92点)、「その他」(3.00点)で低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】全体的に3.15点程度と大きな差は見られない。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.50点)で満足度が高くなっている。

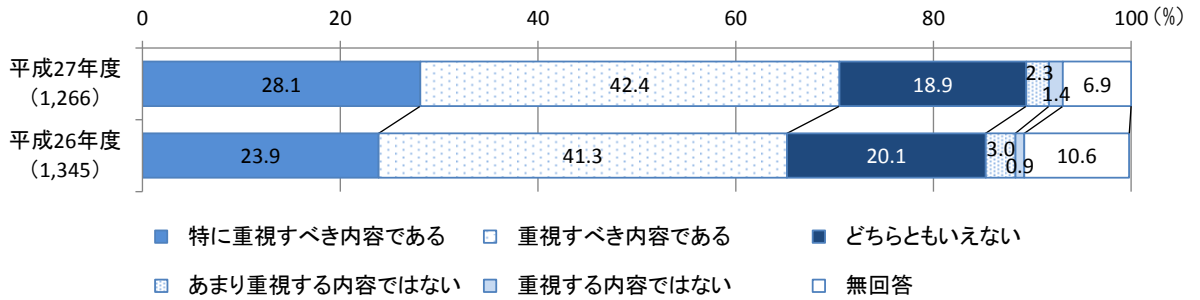
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.15点)は、前年度(3.17点)と比べて0.02点の低下となっている。前年度と比べて、『満足』『どちらともいえない』『不満』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代」(3.45点 前年度差0.24点)で満足度が上昇し、「40歳代」(3.08点 前年度差▲0.14点)で低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(2.92点 前年度差▲0.41点)、「その他」(3.00点 前年度差▲0.19点)で満足度が低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.16点 前年度差0.28点)で満足度が上昇している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.23点 前年度差0.27点)で満足度が上昇し、「10年以上20年未満」(3.21点 前年度差▲0.17点)で低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.50点 前年度差0.25点)で満足度が上昇し、「自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む)」(3.24点 前年度差▲0.12点)で低下している。

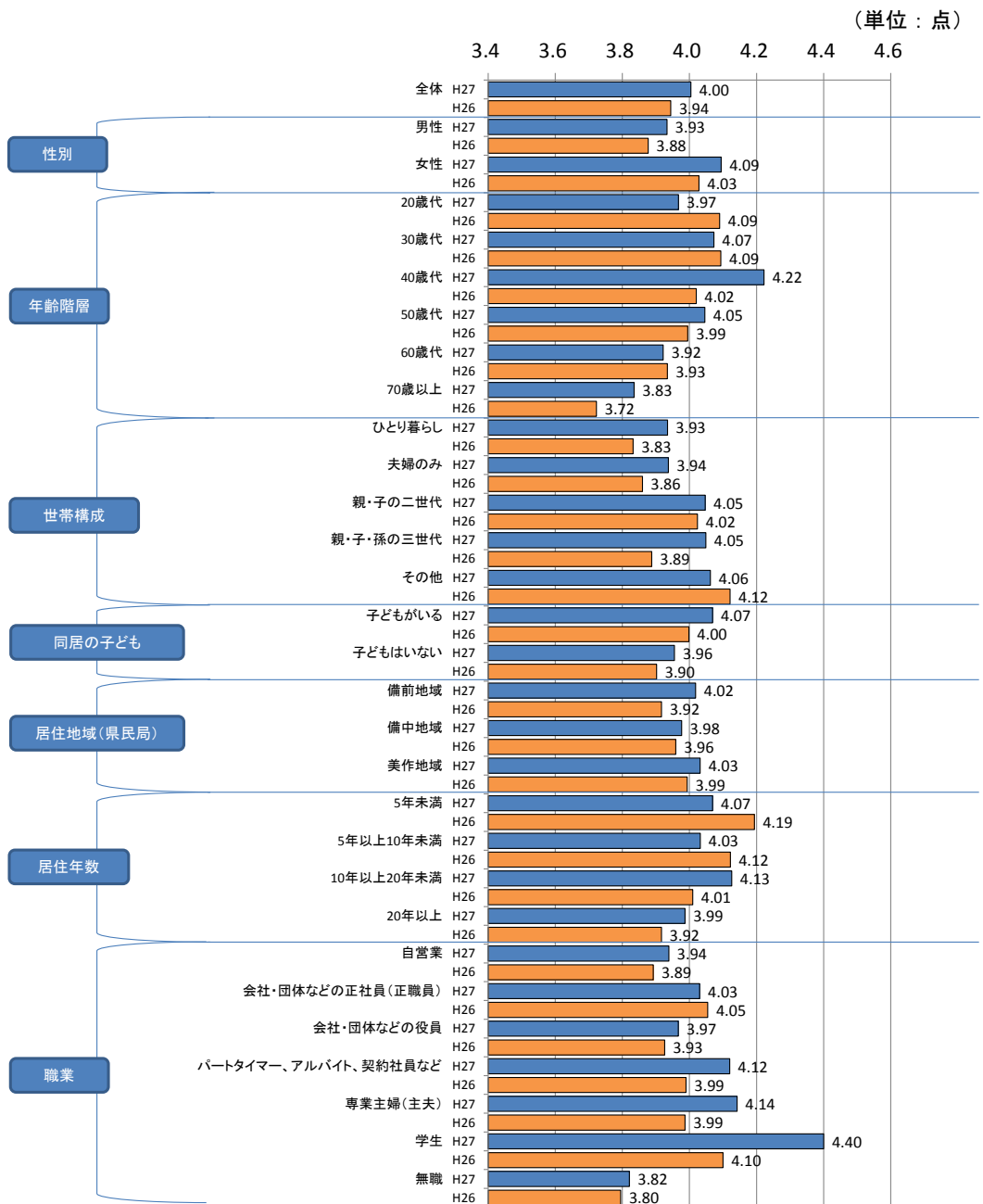
## 8. 良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている

### 重要度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は4.00点であり、18ある調査項目の中で最も高くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】すべての属性で3.60点を上回っており、「良質な保健・医療・福祉サービスが受けられる地域になっている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。

- ・【性別】「女性」(4.09点)で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「40歳代」(4.22点)で重要度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(4.07点)の重要度が高くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】全体的に4.00点程度と大きな差は見られない。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(4.14点)で重要度が高く、「無職」(3.82点)で低くなっている。

### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(4.00点)は、前年度(3.94点)と比べて0.06点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』と回答した割合は70.5%で5.3ポイント上昇している。「どちらともいえない』『重視しない』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「40歳代」(4.22点 前年度差0.20点)、「70歳以上」(3.83点 前年度差0.11点)で重要度が上昇し、「20歳代」(3.97点 前年度差▲0.12点)で低下している。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世代」(4.05点 前年度差0.16点)、「ひとり暮らし」(3.93点 前年度差0.10点)で重要度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(4.02点 前年度差0.10点)で重要度が上昇している。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(4.14点 前年度差0.15点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(4.12点 前年度差0.13点)で重要度が上昇している。

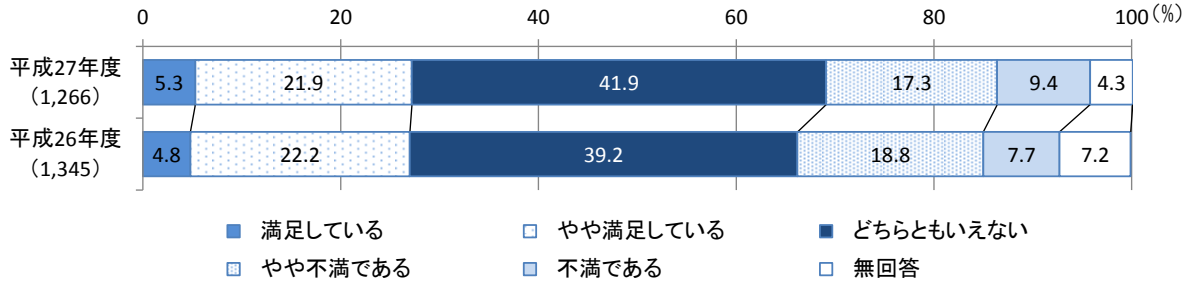
## 9. 安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている

<施策例>

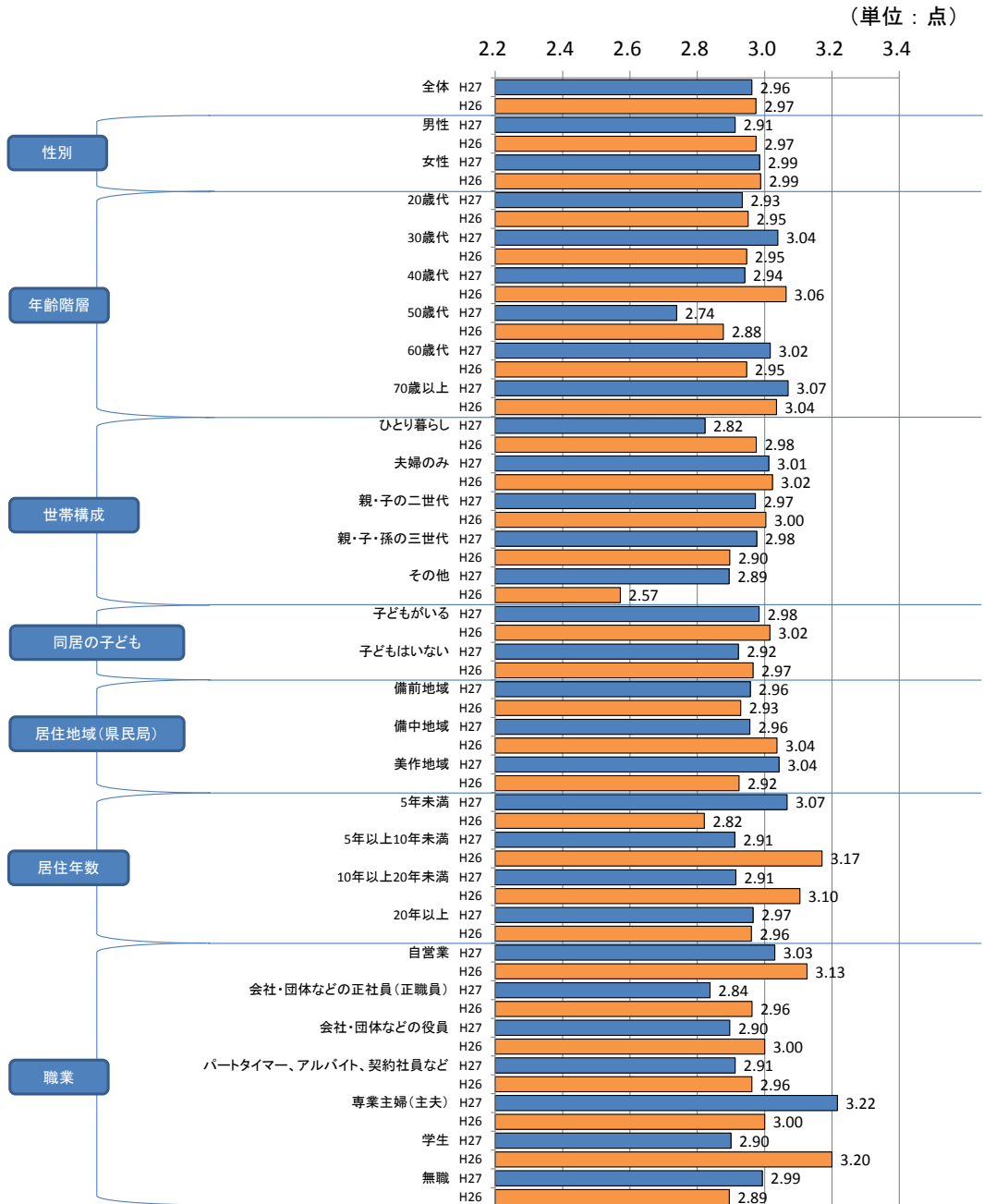
○きめ細かな保育サービスの提供 ○子育てしやすい環境の整備 ○母子保健や周産期・小児医療対策の充実

### 満足度

#### 【全体】



#### 【属性別】





- ・全体の平均点は2.96点であり、18ある調査項目の中で9番目に低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.00点を下回っており、「安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。

- ・【性別】「男性」(2.91点)で満足度が低くなっている。
- ・【年齢階層別】「50歳代」(2.74点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】全体的に3.00点程度と大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.07点)で満足度が高く、「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」(ともに2.91点)で低くなっている。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.22点)で満足度が高くなっている。

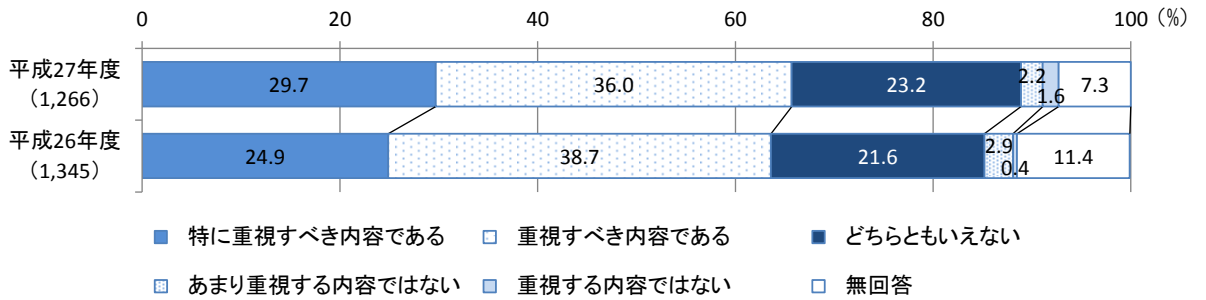
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(2.96点)は、前年度(2.97点)と比べて0.01点の低下となっている。前年度と比べて、『満足』『どちらともいえない』『不満』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「50歳代」(2.74点 前年度差▲0.14点)、「40歳代」(2.94点 前年度差▲0.12点)で満足度が低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」(2.89点 前年度差0.32点)で満足度が上昇し、「ひとり暮らし」(2.82点 前年度差▲0.16点)で低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.04点 前年度差0.12点)で満足度が上昇している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.07点 前年度差0.25点)で満足度が上昇し、「5年以上10年未満」(2.91点 前年度差▲0.26点)、「10年以上20年未満」(2.91点 前年度差▲0.19点)で低下している。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.22点 前年度差0.22点)、「無職」(2.99点 前年度差0.10点)で満足度が上昇し、その他の職業では低下している。

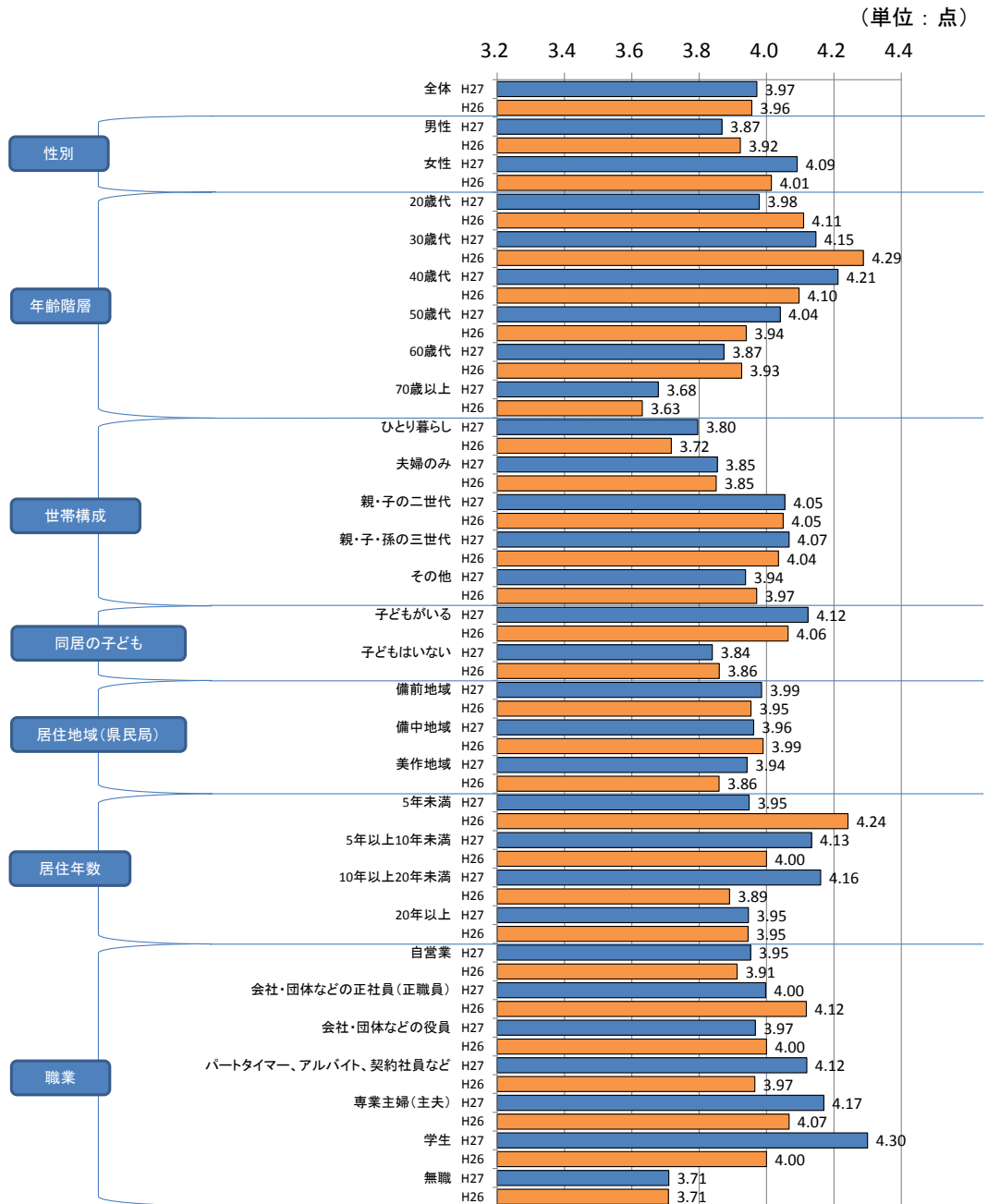
## 9. 安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている

### 重要度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.97点であり、18ある調査項目の中で2番目に高くなっている。

### <属性別の比較>

- ・【属性別】すべての属性で3.60点を上回っており、「安心して子どもを生み、育てられる環境が整った地域になっている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。
- ・【性別】「女性」（4.09点）で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「40歳代」（4.21点）で重要度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世代」（4.07点）、「親・子の二世代」（4.05点）で重要度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（4.12点）で重要度が高くなっている。
- ・【居住地域（県民局）別】全体的に3.95点程度と大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」（4.16点）、「5年以上10年未満」（4.13点）で重要度が高く、「5年未満」「20年以上」（ともに3.95点）で低くなっている。
- ・【職業別】「専業主婦（主夫）」（4.17点）で重要度が高くなっている。

### <前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.97点）は、前年度（3.96点）と比べて0.01点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』『どちらともいえない』『重視しない』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「40歳代」（4.21点 前年度差0.11点）、「50歳代」（4.04点 前年度差0.10点）で重要度が上昇し、「30歳代」（4.15点 前年度差▲0.14点）、「20歳代」（3.98点 前年度差▲0.13点）で低下している。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.94点 前年度差0.08点）で重要度が上昇している。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」（4.16点 前年度差0.27点）、「5年以上10年未満」（4.13点 前年度差0.13点）で重要度が上昇し、「5年未満」（3.95点 前年度差▲0.29点）で低下している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（4.12点 前年度差0.15点）、「専業主婦（主夫）」（0.10点上昇）で重要度が上昇している。

## 10. 地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている

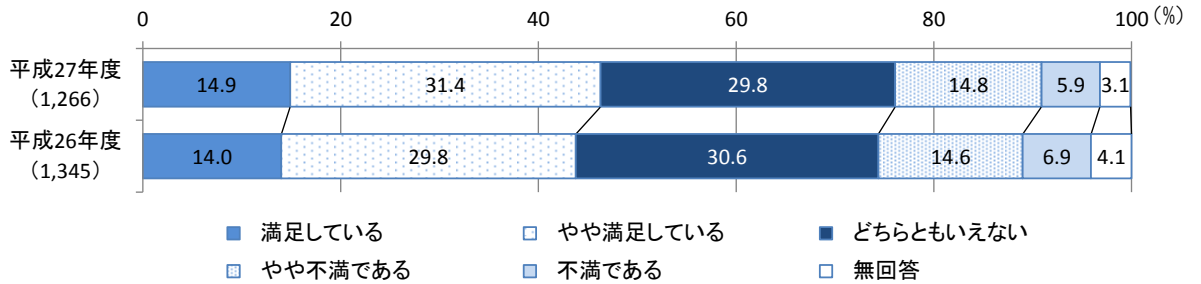
<施策例>

○防災教育・避難訓練や自主防災組織の結成促進 ○わかりやすい防災情報提供など災害時における体制強化

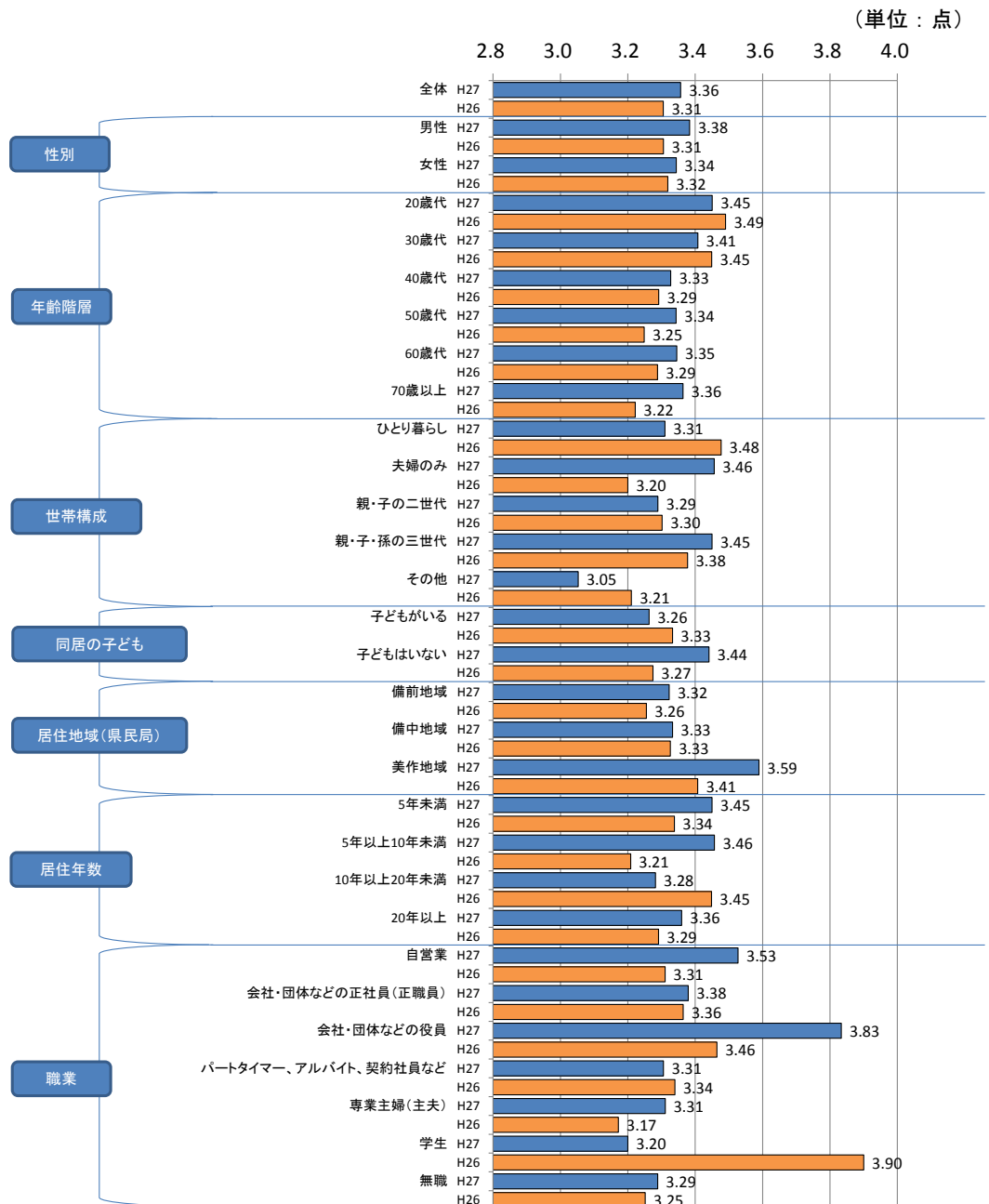
○公共施設の耐震化や防災施設整備の推進

### 満足度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.36点であり、18ある調査項目の中で2番目に高くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】すべての属性で3.00点を上回っており、「地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。

- ・【性別】「男性」(3.38点)と「女性」(3.34点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代」(3.45点)、「30歳代」(3.41点)で満足度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(3.46点)、「親・子・孫の三世帯」(3.45点)で満足度が高く、「その他」(3.05点)で低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.59点)で満足度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.46点)、「5年未満」(3.45点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.83点)で満足度が高くなっている。

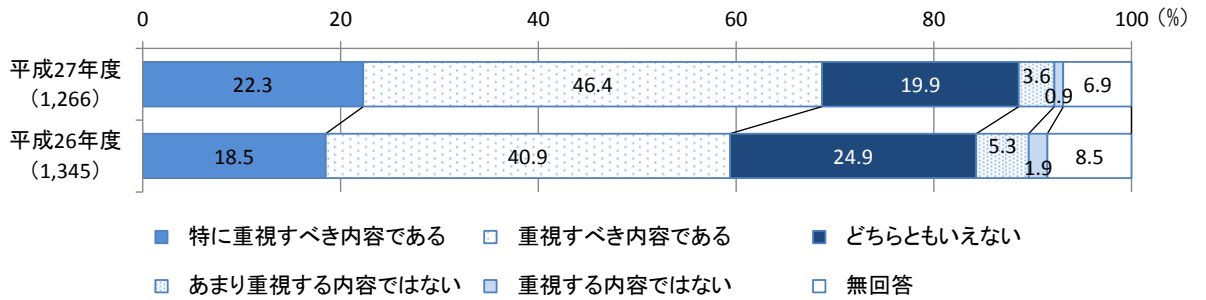
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.36点)は、前年度(3.31点)と比べて0.05点の上昇となっている。前年度と比べて、『満足』『どちらともいえない』『不満』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.36点 前年度差0.14点)で満足度が上昇している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(3.46点 前年度差0.26点)で満足度が上昇し、「ひとり暮らし」(3.31点 前年度差▲0.17点)、「その他」(3.05点 前年度差▲0.16点)で低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.59点 前年度差0.18点)で満足度が上昇している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.46点 前年度差0.25点)、「5年未満」(3.45点 前年度差0.11点)で満足度が上昇し、「10年以上20年未満」(3.28点 前年度差▲0.17点)で低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.83点 前年度差0.37点)、「自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む)」(3.53点 前年度差0.22点)、「専業主婦(主夫)」(3.31点 前年度差0.14点)で満足度が上昇している。

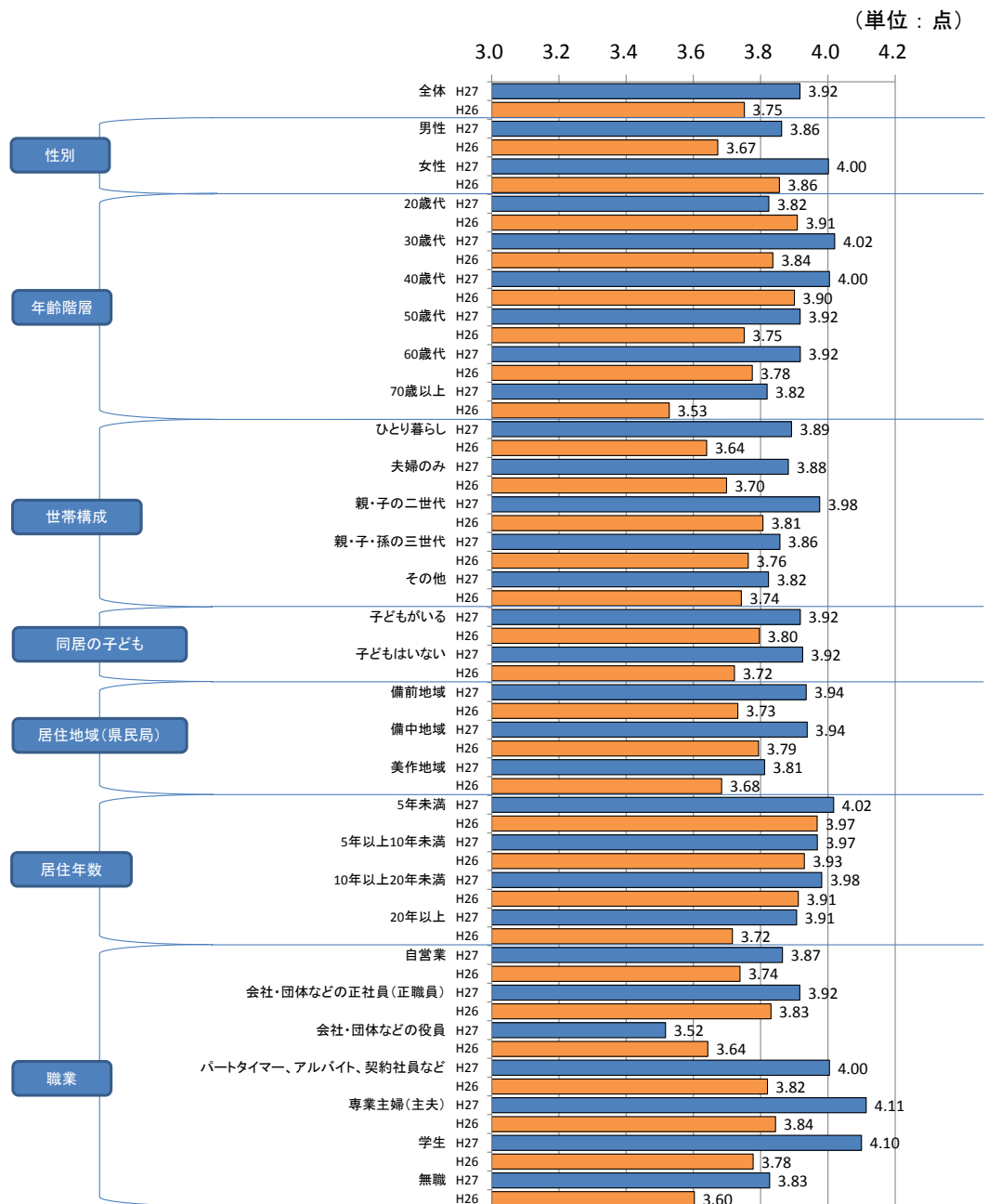
## 10. 地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている

### 重要度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.92点であり、18ある調査項目の中で3番目に高くなっている。

### ＜属性別の比較＞

- ・【属性別】半数以上の属性で3.60点を上回っており、「地震・津波や風水害等の災害に対する不安が少ない地域になっている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。
- ・【性別】「女性」（4.00点）で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「30歳代」（4.02点）、「40歳代」（4.00点）で重要度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子の二世帯」（3.98点）で重要度が高くなっている。
- ・【居住地域（県民局）別】「備前地域」「備中地域」（ともに3.94点）で重要度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」（4.02点）で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】「専業主婦（主夫）」（4.11点）で重要度が高く、「会社・団体などの役員」（3.52点）で低くなっている。

### ＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.92点）は、前年度（3.75点）と比べて0.17点の上昇となっている。前年度と比べて、『重視すべき』と回答した割合は68.7%で9.3ポイント上昇し、「どちらともいえない」（19.9%）と回答した割合が5.0ポイント低下している。『重視しない』ではあまり差は見られない。
- ・【性別】「男性」（3.86点 前年度差0.19点）、「女性」（4.00点 前年度差0.14点）ともに重要度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「30歳代」（4.02点 前年度差0.18点）、「50歳代」（3.92点 前年度差0.17点）、「40歳代」（4.00点 前年度差0.10点）、「60歳代」（3.92点 前年度差0.14点）、「70歳以上」（3.82点 前年度差0.29点）で重要度が上昇している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（3.89点 前年度差0.25点）、「夫婦のみ」（3.88点 前年度差0.18点）、「親・子の二世帯」（3.98点 前年度差0.17点）、「親・子・孫の三世帯」（3.86点 前年度差0.10点）で重要度が上昇している。
- ・【居住地域（県民局）別】「備前地域」（3.94点 前年度差0.21点）、「備中地域」（3.94点 前年度差0.15点）、「美作地域」（3.81点 前年度差0.13点）と、いずれの地域でも重要度が上昇している。
- ・【居住年数別】「20年以上」（3.91点 前年度差0.19点）で重要度が上昇している。

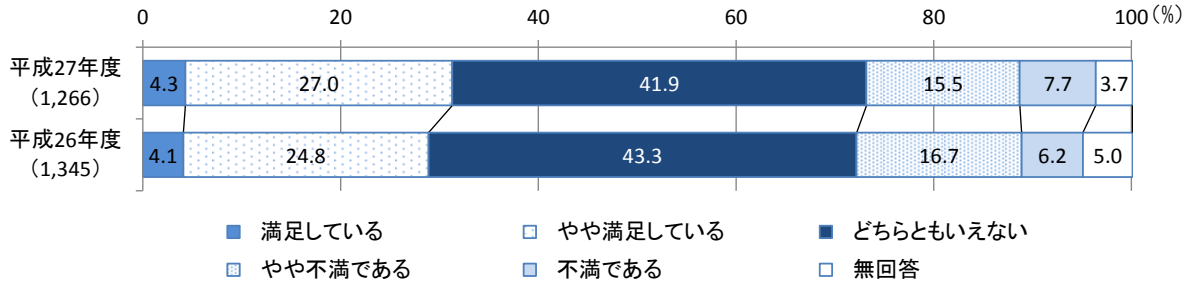
# 11. 犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている

<施策例>

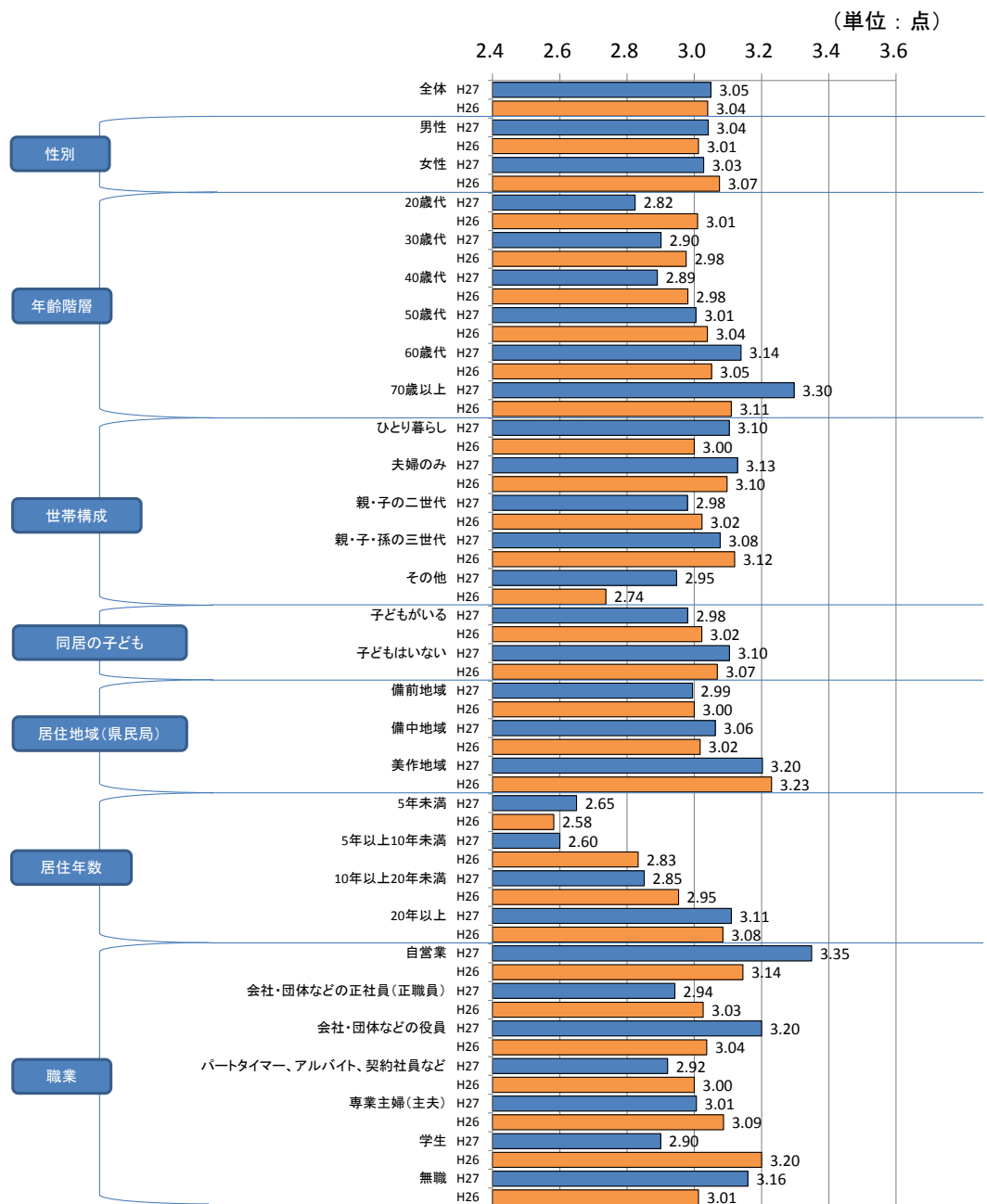
○犯罪の起きにくい社会づくり ○重要犯罪等の徹底検挙 ○交通安全対策の推進

## 満足度

### 【全体】



### 【属性別】





- ・全体の平均点は3.05点であり、18ある調査項目の中で6番目に高くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.00点を上回っており、「犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。

- ・【性別】「男性」(3.04点)と「女性」(3.03点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.30点)で満足度が高く、「20歳代」(2.82点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(3.13点)で満足度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」(3.10点)で満足度が高くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.20点)で満足度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「20年以上」(3.11点)で満足度が高く、「5年以上10年未満」(2.60点)、「5年未満」(2.65点)で低くなっている。

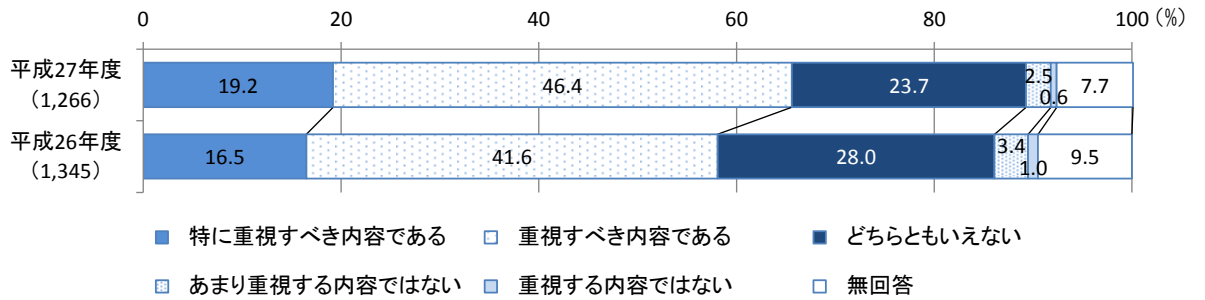
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.05点)は、前年度(3.04点)と比べて0.01点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『満足』『どちらともいえない』『不満』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.30点 前年度差0.19点)で満足度が上昇し、「20歳代」(2.82点 前年度差▲0.19点)で低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(2.60点 前年度差▲0.23点)、「10年以上20年未満」(2.85点 前年度差▲0.10点)で満足度が低下している。

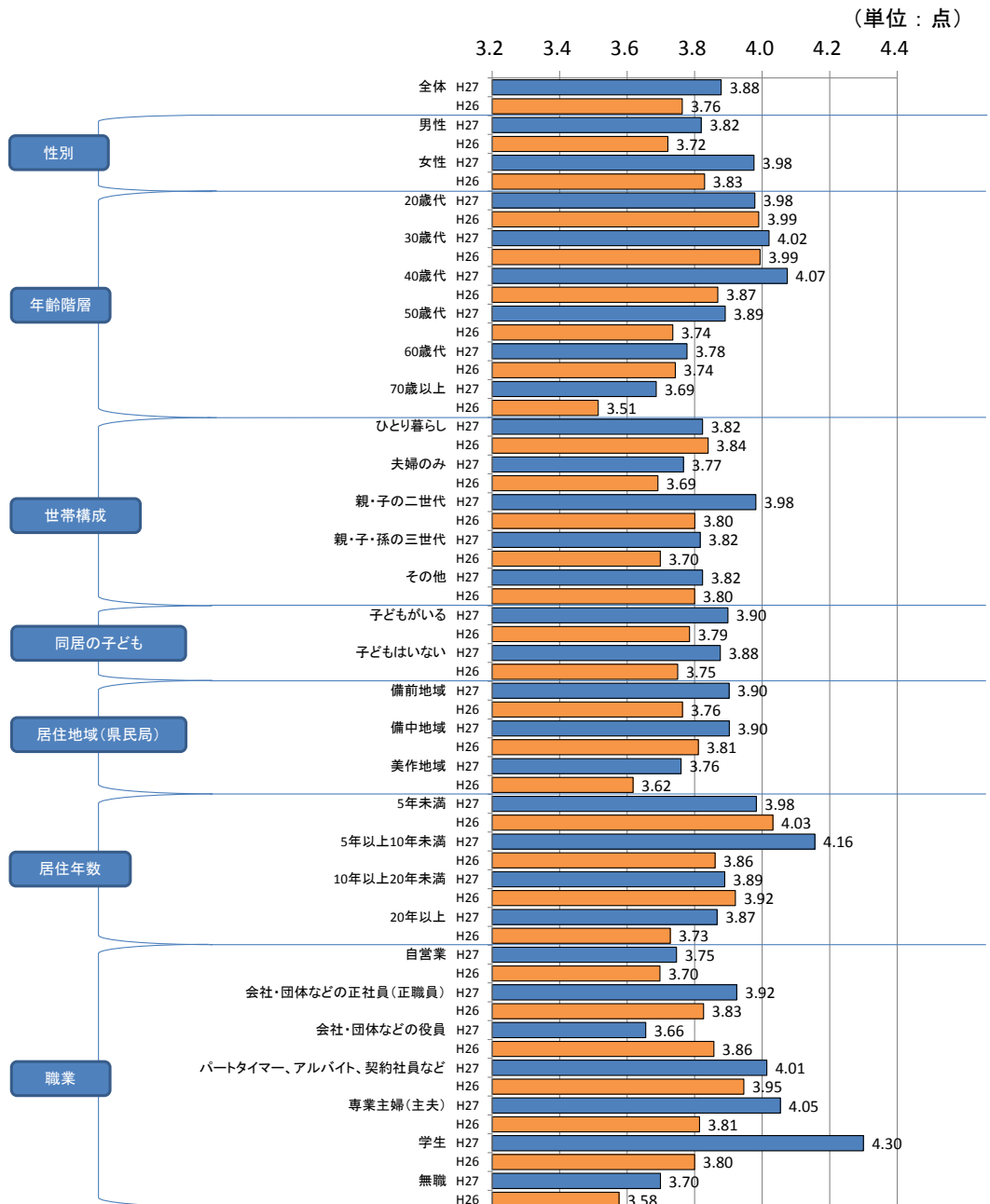
# 11. 犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている

## 重要度

### 【全体】



### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.88点であり、18ある調査項目の中で5番目に高くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】すべての属性で3.60点を上回っており、「犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。

- ・【性別】「女性」(3.98点)で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「40歳代」(4.07点)で重要度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子の二世帯」(3.98点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」「備中地域」(ともに3.90点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(4.16点)で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(4.05点)で重要度が高くなっている。

### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.88点)は、前年度(3.76点)と比べて0.12点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』と回答した割合は65.6%で7.5ポイント上昇し、「どちらともいえない」(23.7%)と回答した割合は4.3ポイント低下している。『重視しない』ではあまり差は見られない。
- ・【性別】「女性」(3.98点 前年度差0.15点)、「男性」(3.82点 前年度差0.10点)のいずれも重要度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「40歳代」(4.07点 前年度差0.20点)、「70歳以上」(3.69点 前年度差0.18点)、「50歳代」(3.89点 前年度差0.15点)で重要度が上昇している。
- ・【世帯構成別】「親・子の二世帯」(3.98点 前年度差0.18点)、「親・子・孫の三世帯」(3.82点 前年度差0.12点)で重要度が上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」(3.88点 前年度差0.13点)、「子どもがいる」(3.90点 前年度差0.11点)のいずれも重要度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(3.90点 前年度差0.14点)、「美作地域」(3.76点 前年度差0.14点)で重要度が上昇している。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(4.05点 前年度差0.24点)、「無職」(3.70点 前年度差0.12点)で重要度が上昇し、「会社・団体などの役員」(3.66点 前年度差▲0.20点)で低下している。

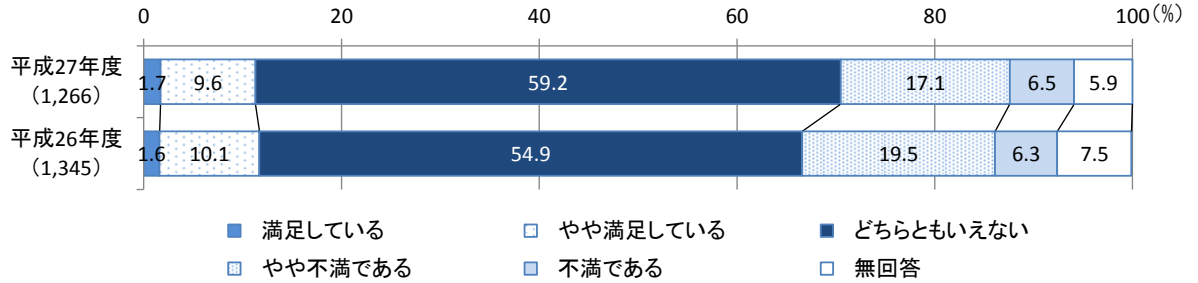
## 12. 農山村や離島が、安心して暮らせ、交流が活発な地域になっている

<施策例>

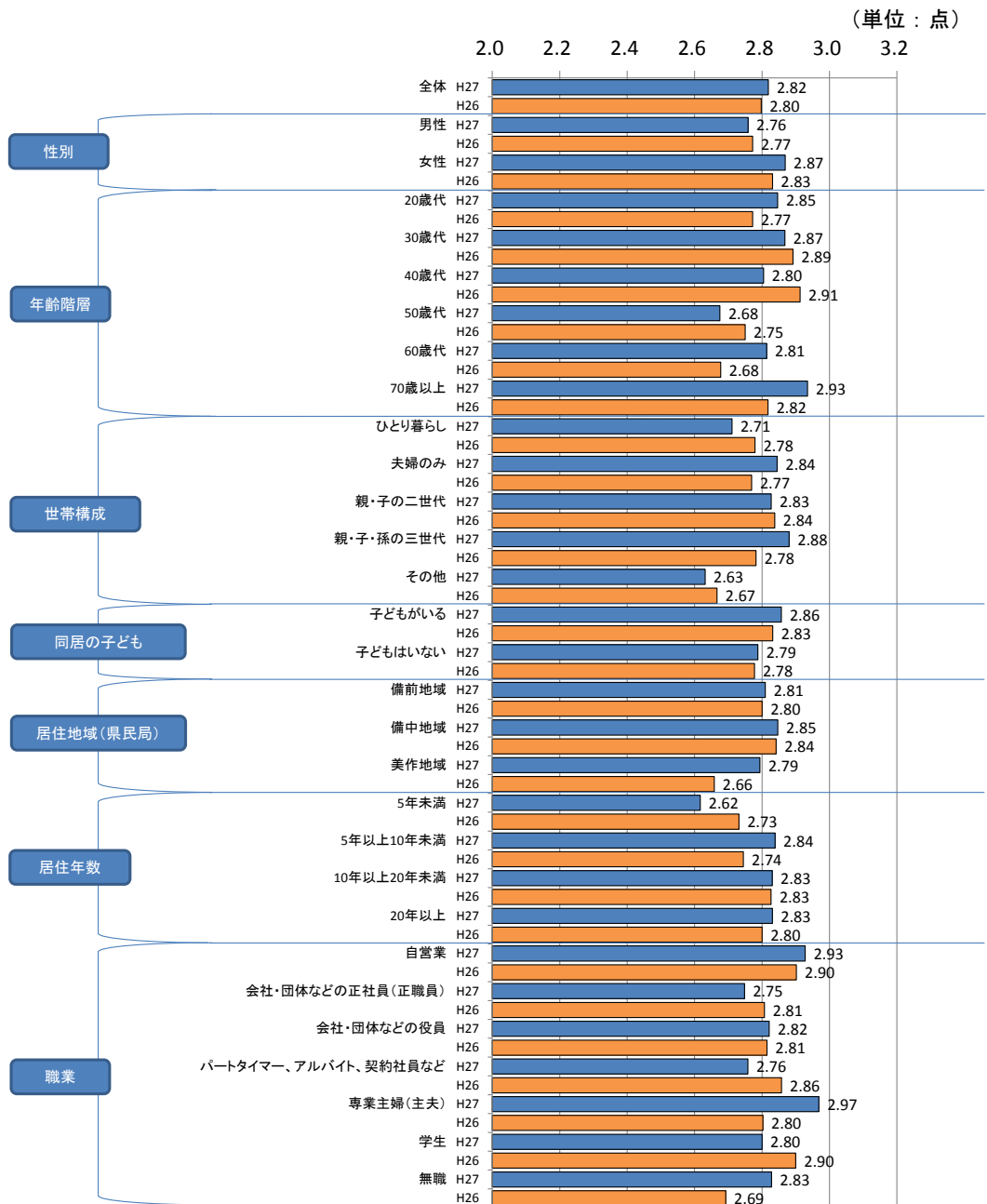
○地域住民の支え合いや地域を応援する仕組みの充実 ○都市との交流や移住・定住の促進 ○安全で円滑な交通の確保

### 満足度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は2.82点であり、18ある調査項目の中で5番目に低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】すべての属性で3.00点を下回っており、「農山村や離島が、安心して暮らせ、交流が活発な地域になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。

- ・【性別】「女性」(2.87点)で満足度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(2.93点)で満足度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世代」(2.88点)で満足度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」(2.79点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】全体的に2.80点程度と大きな差は見られない。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(2.97点)、「自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む)」(2.93点)で満足度が高くなっている。

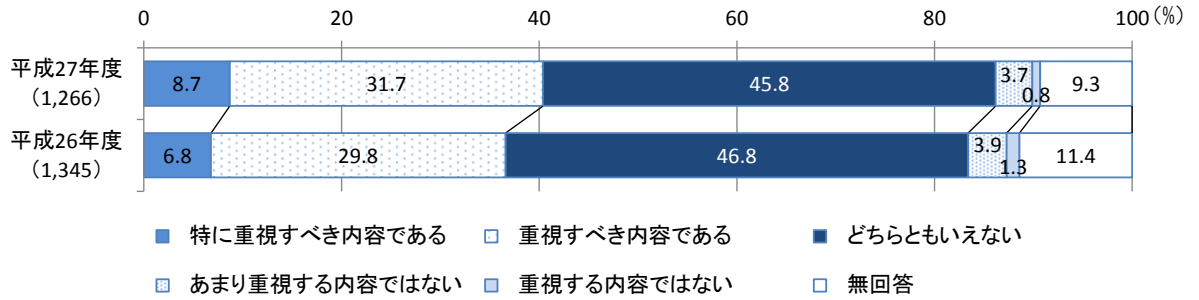
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(2.82点)は、前年度(2.80点)と比べて0.02点の上昇となっている。  
前年度と比べて「どちらともいえない」(59.2%)と回答した割合は4.3ポイント上昇している。『満足』『不満』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「60歳代」(2.81点 前年度差0.13点)、「70歳以上」(2.93点 前年度差0.11点)で満足度が上昇し、「40歳代」(2.80点 前年度差▲0.11点)で低下している。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世代」(2.88点 前年度差0.10点)で満足度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.79点 前年度差0.13点)で満足度が上昇している。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(2.97点 前年度差0.17点)、「無職」(2.83点 前年度差0.14点)で満足度が上昇し、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.76点 前年度差▲0.10点)で低下している。

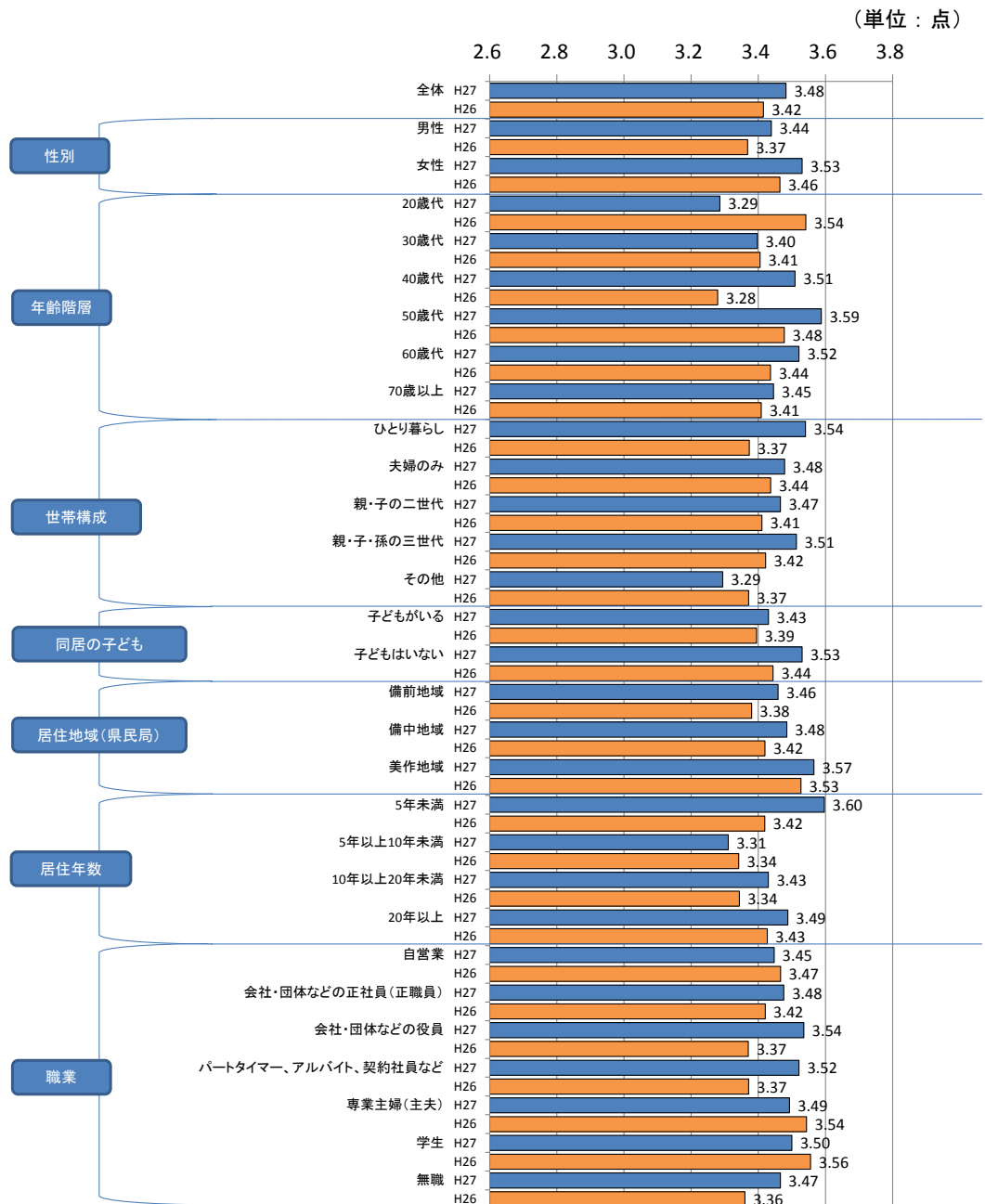
## 12. 農山村や離島が、安心して暮らせ、交流が活発な地域になっている

### 重要度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.48点であり、18ある調査項目の中で6番目に低くなっている。

### ＜属性別の比較＞

- ・【属性別】半数以上の属性で3.60点を下回っており、「農山村や離島が、安心して暮らせ、交流が活発な地域になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。
- ・【性別】「女性」（3.53点）で満足度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「50歳代」（3.59点）で重要度が高く、「20歳代」（3.29点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（3.54点）で重要度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」（3.53点）で重要度が高くなっている。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.57点）で重要度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.60点）で重要度が高く、「5年以上10年未満」（3.31点）で低くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（3.54点）で重要度が高くなっている。

### ＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.48点）は、前年度（3.42点）と比べて0.06点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』と回答した割合は40.4%で3.8ポイント上昇している。「どちらともいえない』『重視しない』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「40歳代」（3.51点 前年度差0.23点）、「50歳代」（3.59点 前年度差0.11点）で重要度が上昇している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（3.54点 前年度差0.17点）で重要度が上昇している。
- ・【居住地域（県民局）別】「備前地域」（3.46点 前年度差0.08点）で重要度が上昇している。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.60点 前年度差0.18点）で重要度が上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（3.54点 前年度差0.17点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.52点 前年度差0.15点）、「無職」（3.47点 前年度差0.11点）で重要度が上昇している。

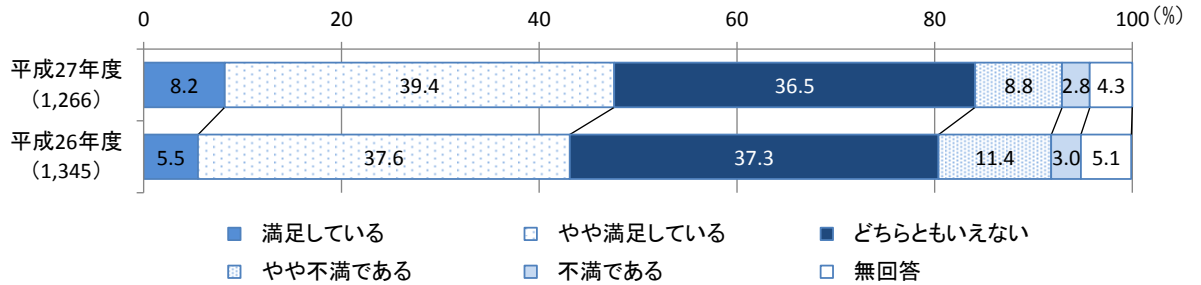
### 13. 自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている

<施策例>

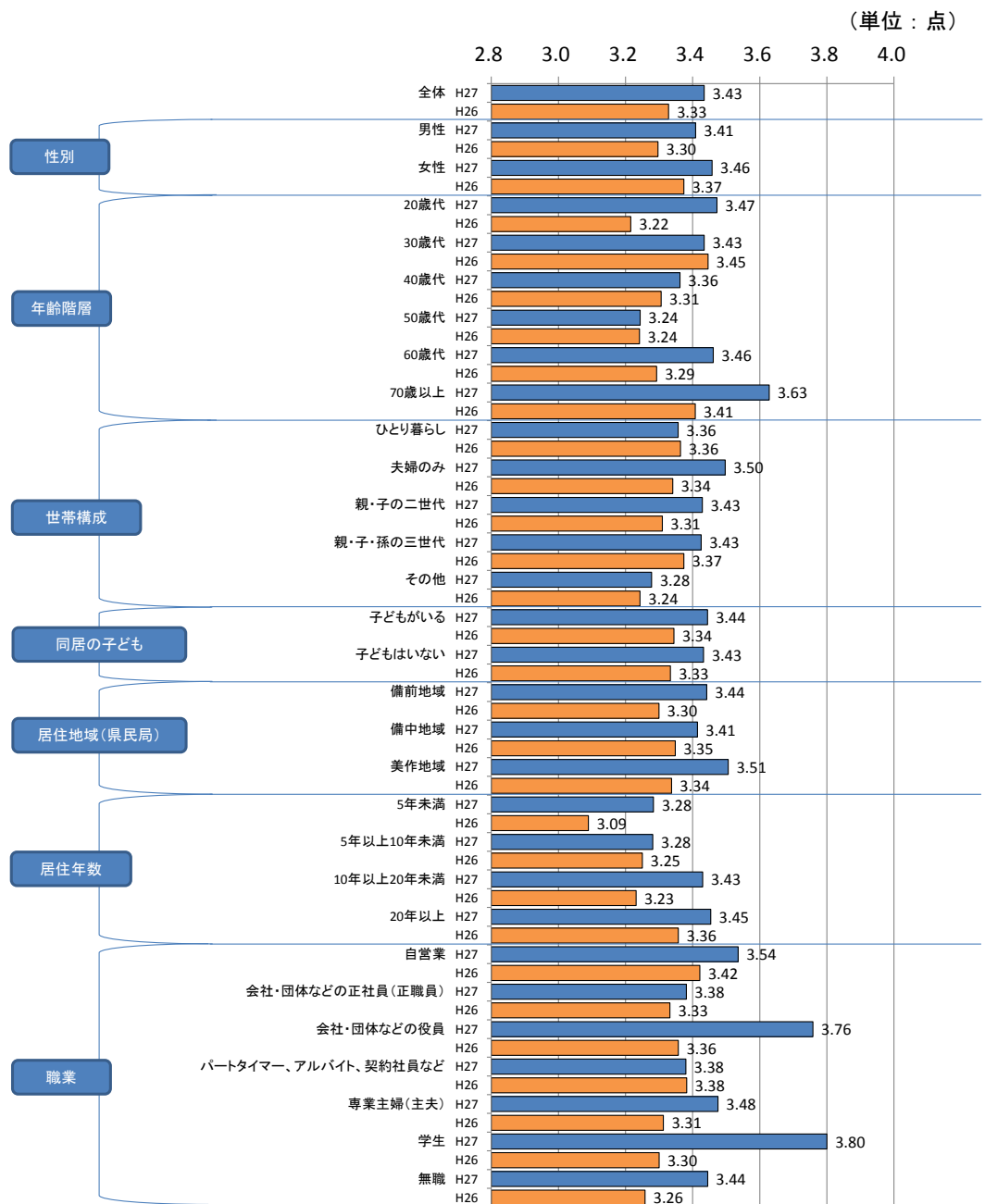
○水、大気、土壌、自然、景観などの保全対策 ○省資源・省エネルギー型ライフスタイルの推進 ○ごみの減量化とリサイクルの推進

#### 満足度

##### 【全体】



##### 【属性別】





- ・全体の平均点は3.43点であり、18ある調査項目の中で最も高くなっている。

### ＜属性別の比較＞

- ・【属性別】すべての属性で3.00点を上回っており、「自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」(3.41点)と「女性」(3.46点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.63点)で満足度が高く、「50歳代」(3.24点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(3.50点)で満足度が高く、「その他」(3.28点)で低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.51点)で満足度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「20年以上」(3.45点)、「10年以上20年未満」(3.43点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.76点)で満足度が高くなっている。

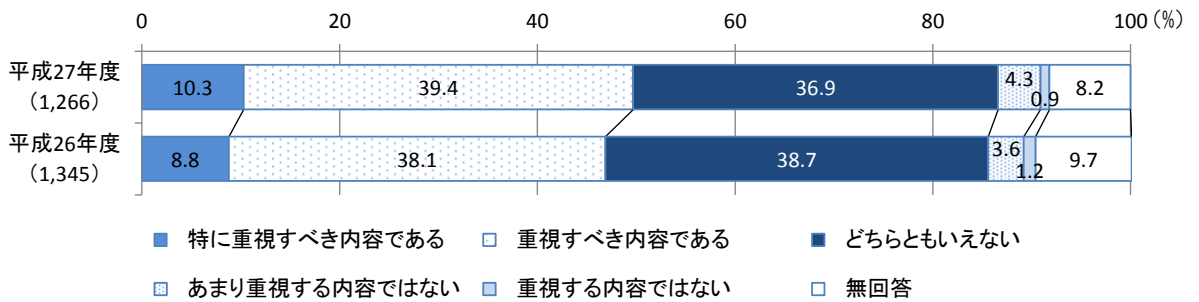
### ＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点(3.43点)は、前年度(3.33点)と比べて0.10点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『満足』(47.6%)と回答した割合は4.5ポイント上昇している。「どちらともいえない」『不満』では大きな差は見られない。
- ・【性別】「男性」(3.41点 前年度差0.11点)で満足度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「20歳代」(3.47点 前年度差0.25点)、「70歳以上」(3.63点 前年度差0.22点)、「60歳代」(3.46点 前年度差0.17点)で満足度が上昇している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(3.50点 前年度差0.16点)、「親・子の二世帯」(3.43点 前年度差0.12点)で満足度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.51点 前年度差0.17点)、「備前地域」(3.44点 前年度差0.14点)、「備中地域」(3.41点 前年度差0.06点)でいずれも満足度が上昇している。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」(3.43点 前年度差0.20点)、「5年未満」(3.28点 前年度差0.19点)で大きく上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.76点 前年度差0.40点)、「無職」(3.44点 前年度差0.18点)、「専業主婦(主夫)」(3.48点 前年度差0.17点)、「自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む)」(3.54点 前年度差0.12点)で満足度が上昇している。

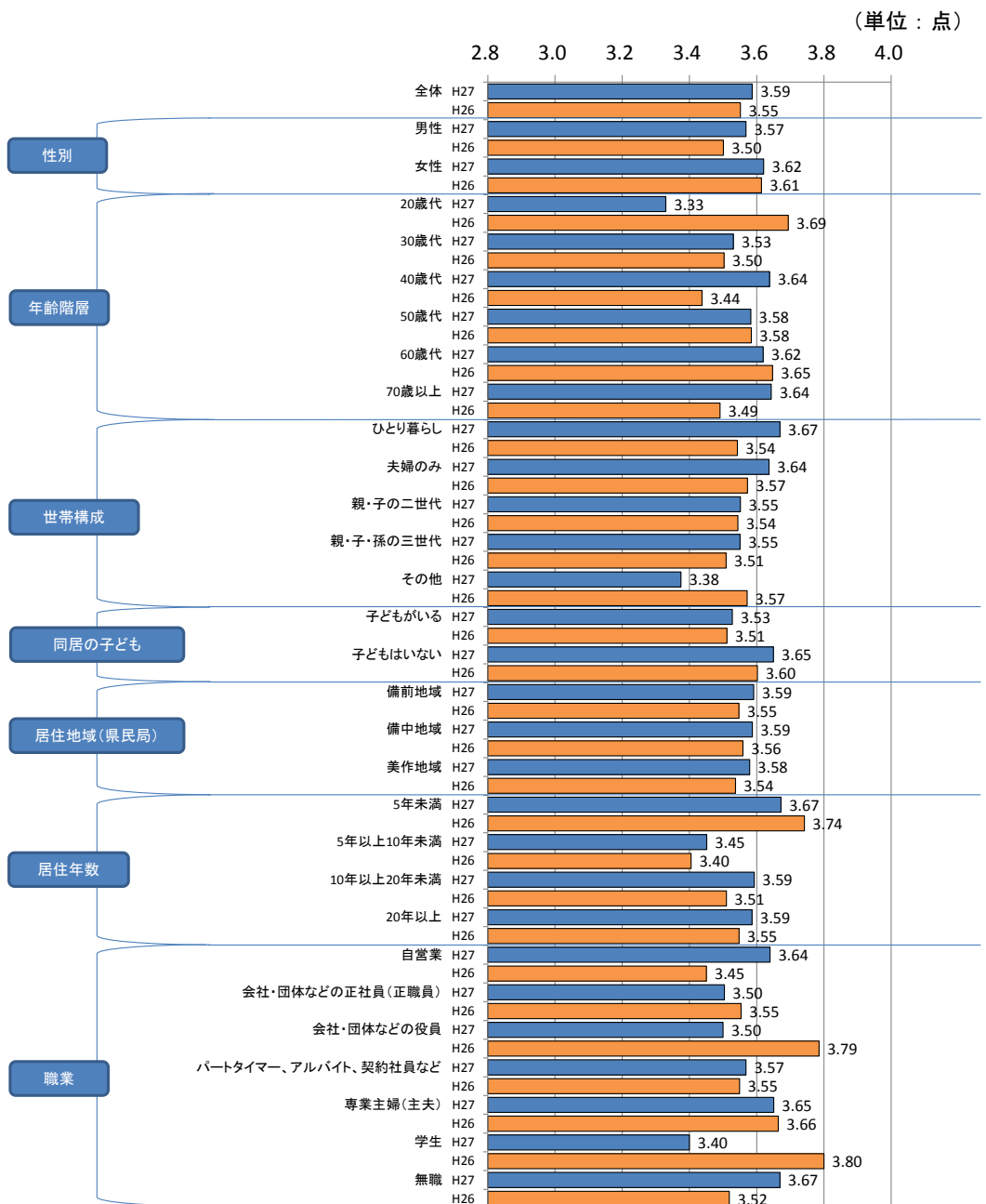
### 13. 自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている

#### 重要度

##### 【全体】



##### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.59点であり、18ある調査項目の中で8番目に低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.60点を下回っており、「自然や景観、身近な生活環境が快適に保たれた地域になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。

- ・【性別】「男性」(3.57点)と「女性」(3.62点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「40歳代」「70歳以上」(ともに3.64点)で重要度が高く、「20歳代」(3.33点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.67点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】全体的に3.60点程度と大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.67点)で重要度が高く、「5年以上10年未満」(3.45点)で低くなっている。
- ・【職業別】「無職」(3.67点)、「専業主婦」(3.65点)、「自営業(農林水産業、商工サービス業などで、家族従業者を含む)」(3.64点)で重要度が高くなっている。

### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.59点)は、前年度(3.55点)と比べて0.04点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』『どちらともいえない』『重視しない』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「40歳代」(3.64点 前年度差0.20点)、「70歳以上」(3.64点 前年度差0.15点)で重要度が上昇し、「20歳代」(3.33点 前年度差▲0.36点)で低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.67点 前年度差0.13点)で重要度が上昇し、「その他」(3.38点 前年度差▲0.19点)で低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と大きな差は見られない。
- ・【職業別】「自営業(農林水産業、商工サービス業などで、家族従業者を含む)」(3.64点 前年度差0.19点)、「無職」(3.67点 前年度差0.15点)で重要度が上昇し、「会社・団体などの役員」(3.50点 前年度差▲0.29点)で低下している。

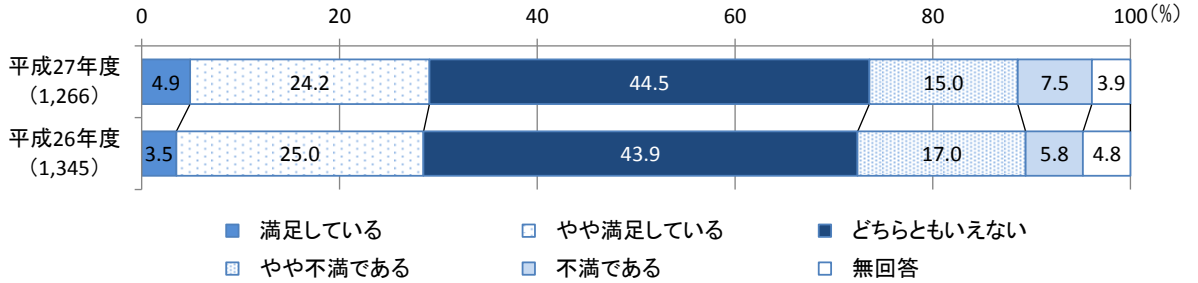
### 14. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている

<施策例>

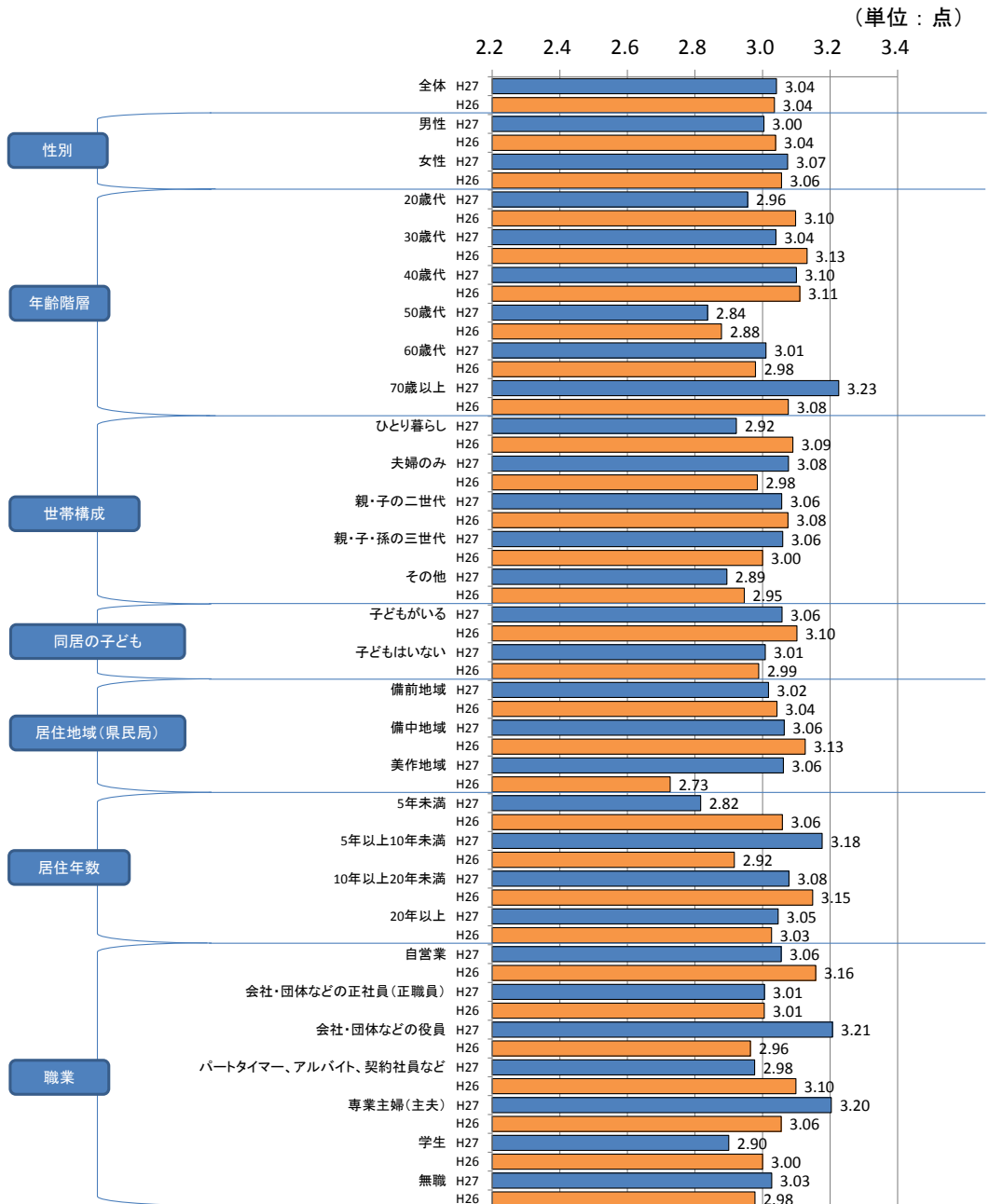
○生涯スポーツに向けた環境づくり ○文化創造活動の振興 ○生涯学習活動の環境づくり

#### 満足度

##### 【全体】



##### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.04点であり、18ある調査項目の中で7番目に高くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.00点を上回っており、「普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。

- ・【性別】「女性」(3.07点)で満足度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.23点)で満足度が高く、「50歳代」(2.84点)で低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】全体的に3.00点程度と大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.18点)で満足度が高く、「5年未満」(2.82点)で低くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.21点)、「専業主婦(主夫)」(3.20点)で満足度が高く、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.98点)で低くなっている。

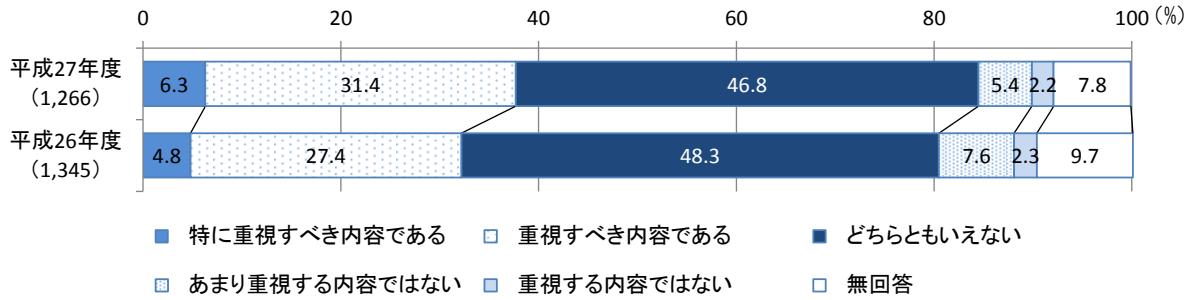
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.04点)は、前年度(3.04点)と比べて変化は見られなかった。  
前年度と比べて、『満足』『どちらともいえない』『不満』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.23点 前年度差0.15点)で満足度が上昇し、「20歳代」(2.96点 前年度差▲0.14点)で大きく低下している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(3.08点 前年度差0.10点)で満足度が上昇し、「ひとり暮らし」(2.92点 前年度差▲0.17点)で低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.06点 前年度差0.33点)で満足度が上昇している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.18点 前年度差0.26点)で満足度が上昇し、「5年未満」(2.82点 前年度差▲0.24点)で低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.21点 前年度差0.25点)、「専業主婦(主夫)」(3.20点 前年度差0.14点)で満足度が上昇し、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.98点 前年度差▲0.12点)、「自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む)」(3.06点 前年度差▲0.10点)で低下している。

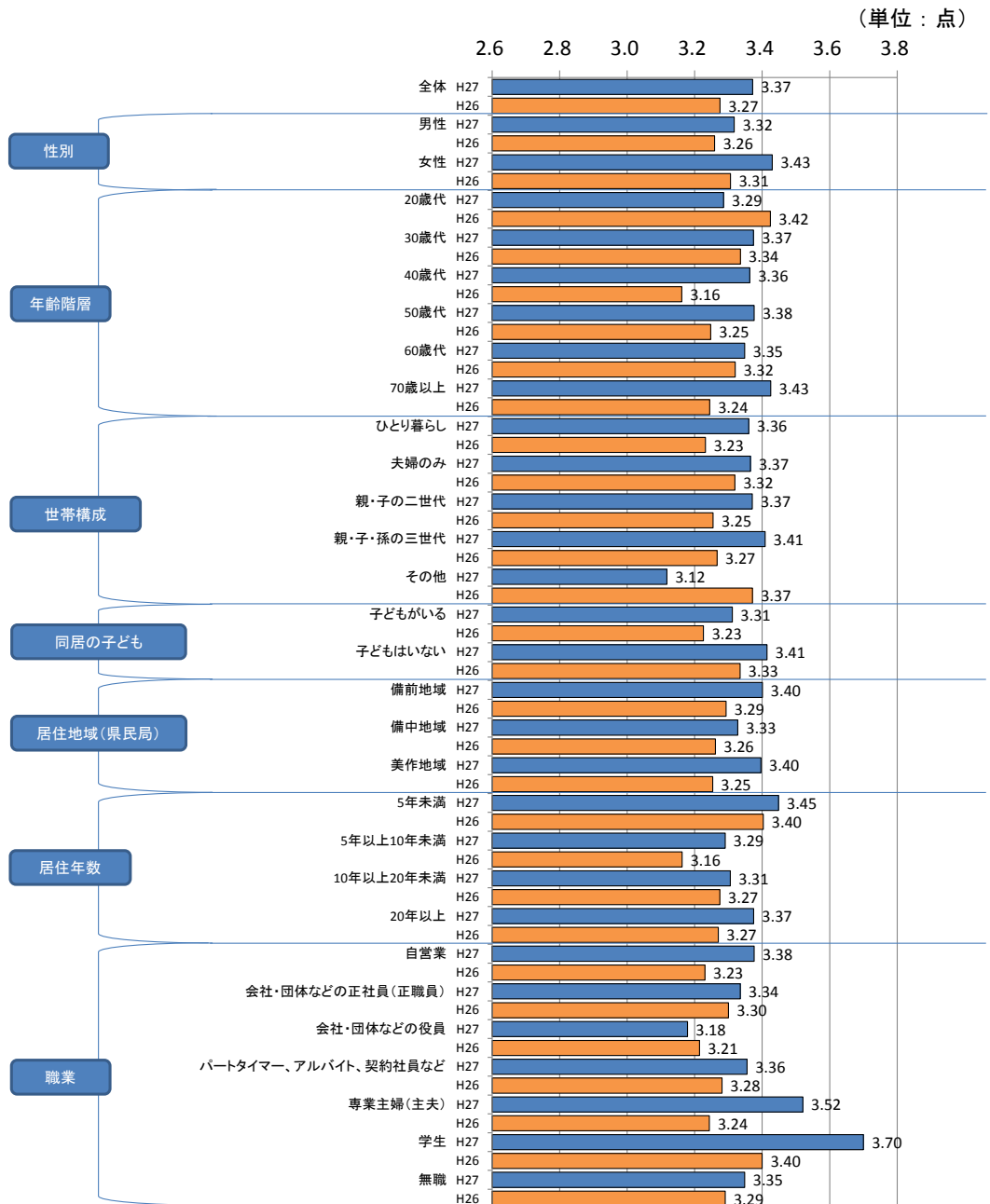
### 14. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている

#### 重要度

##### 【全体】



##### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.37点であり、18ある調査項目の中で2番目に低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.60点を下回っており、「普段の生活の中で芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。

- ・【性別】「女性」(3.43点)で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.43点)で重要度が高く、「20歳代」(3.29点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世代」(3.41点)で重要度が高く、「その他」(3.12点)で低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」(3.41点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】全体的に3.40点程度と大きな差は見られない。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.18点)で重要度が低くなっている。

### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.37点)は、前年度(3.27点)と比べて0.10点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』と回答した割合は37.7%で5.5ポイント上昇している。「どちらともいえない』『重視しない』ではあまり差は見られない。
- ・【性別】「女性」(3.43点 前年度差0.12点)で重要度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「40歳代」(3.36点 前年度差0.20点)、「70歳以上」(3.43点 前年度差0.19点)、「50歳代」(3.38点 前年度差0.13点)で重要度が上昇している。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世代」(3.41点 前年度差0.14点)、「ひとり暮らし」(3.36点 前年度差0.13点)、「親・子の二世帯」(3.37点 前年度差0.12点)で重要度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(3.40点 前年度差0.11点)、「美作地域」(3.40点 前年度差0.15点)、「備中地域」(3.33点 前年度差0.07点)で重要度が上昇している。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.52点 前年度差0.28点)、「自営業(農林水産業、商工サービス業などで、家族従業者を含む)」(3.38点 前年度差0.15点)で重要度が上昇している。

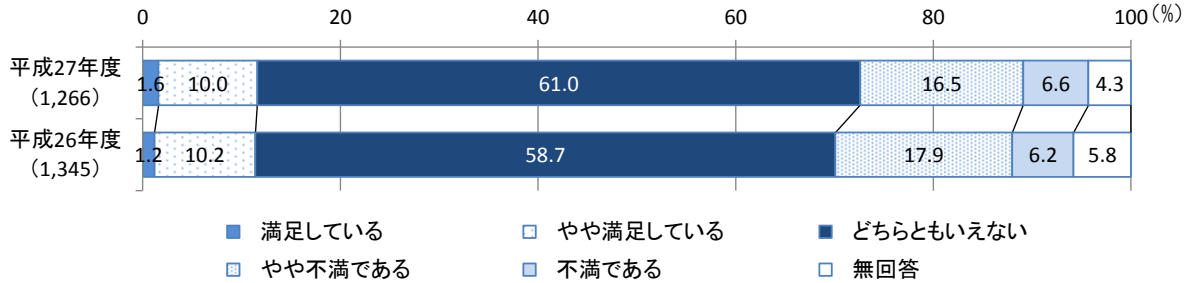
## 15. 男女がともに能力を発揮して活躍できる地域になっている

<施策例>

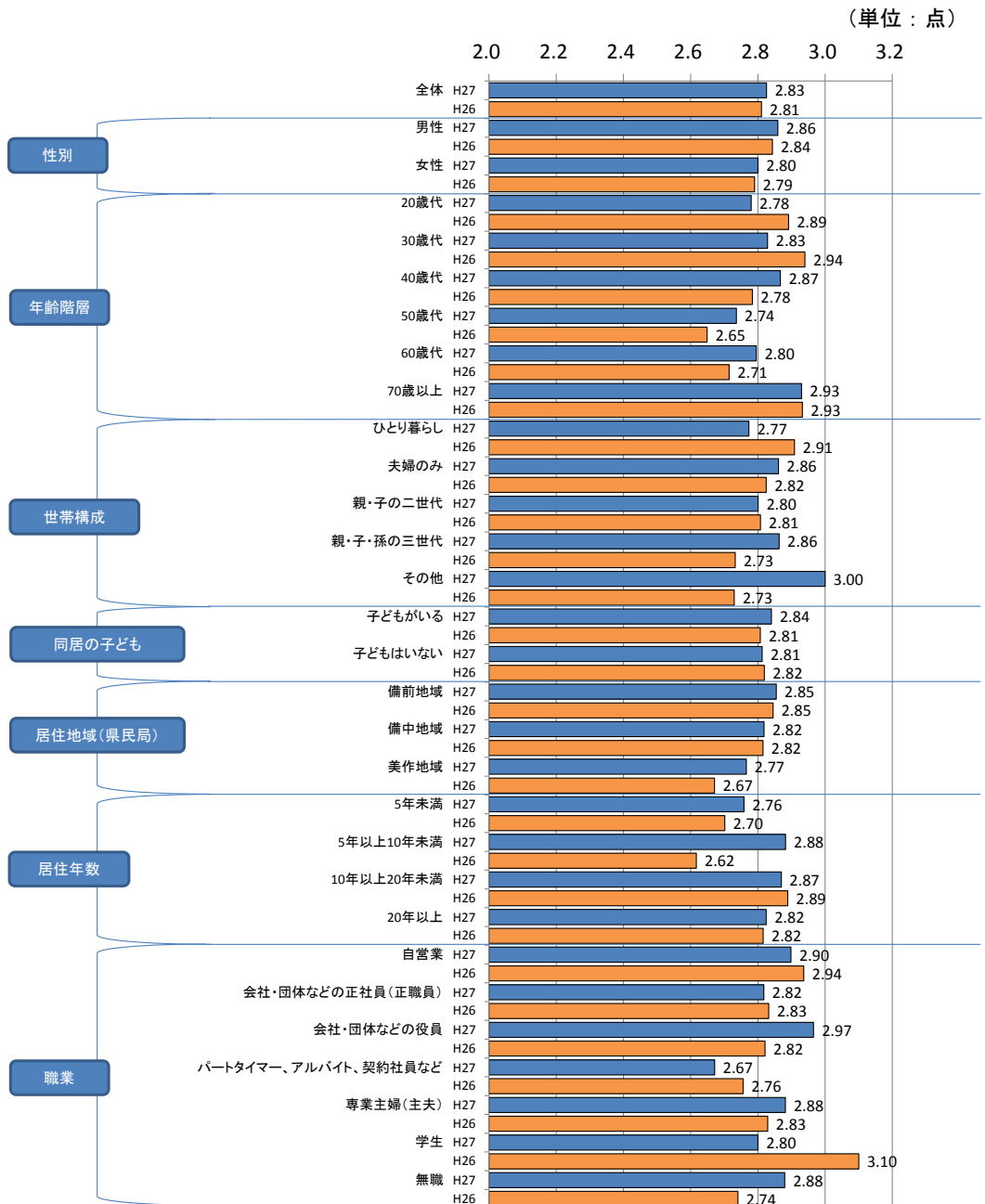
○女性の活躍推進のためのキャリアアップ講座の実施 ○地域・家庭等への男性や若者世代の参画を重視した啓発

### 満足度

#### 【全体】



#### 【属性別】





- ・全体の平均点は2.83点であり、18ある調査項目の中で6番目に低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】すべての属性で3.00点を下回っており、「男女がともに能力を発揮して活躍できる地域になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。

- ・【性別】「女性」(2.80点)、「男性」(2.86点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「50歳代」(2.74点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】全体的に2.80点程度と大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(2.88点)、「10年以上20年未満」(2.87点)に比べ、「5年未満」(2.76点)で低くなっている。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.67点)で低くなっている。

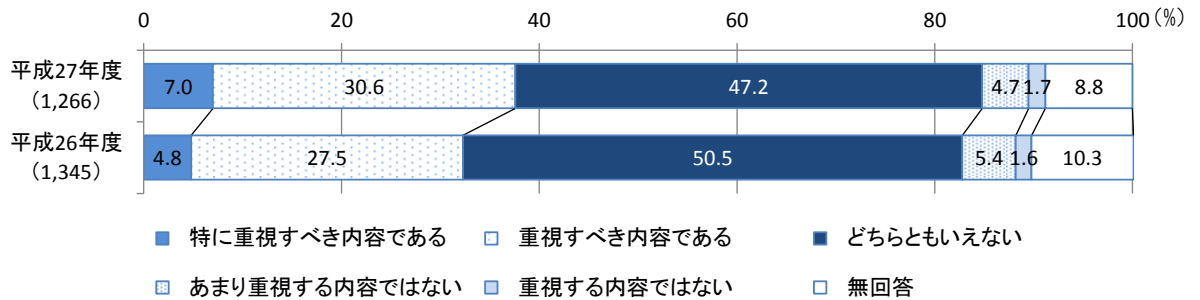
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(2.83点)は、前年度(2.81点)と比べて0.02点の上昇となっている。前年度と比べて、『満足』『どちらともいえない』『不満』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代」(2.78点 前年度差▲0.11点)、「30歳代」(2.83点 前年度差▲0.11点)で満足度が低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」(3.00点 前年度差0.27点)、「親・子・孫の三世代」(2.86点 前年度差0.13点)で満足度が上昇し、「ひとり暮らし」(2.77点 前年度差▲0.14点)で低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.77点 前年度差0.10点)で満足度が上昇している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(2.88点 前年度差0.26点)で満足度が上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(2.97点 前年度差0.15点)、「無職」(2.88点 前年度差0.14点)で満足度が上昇している。

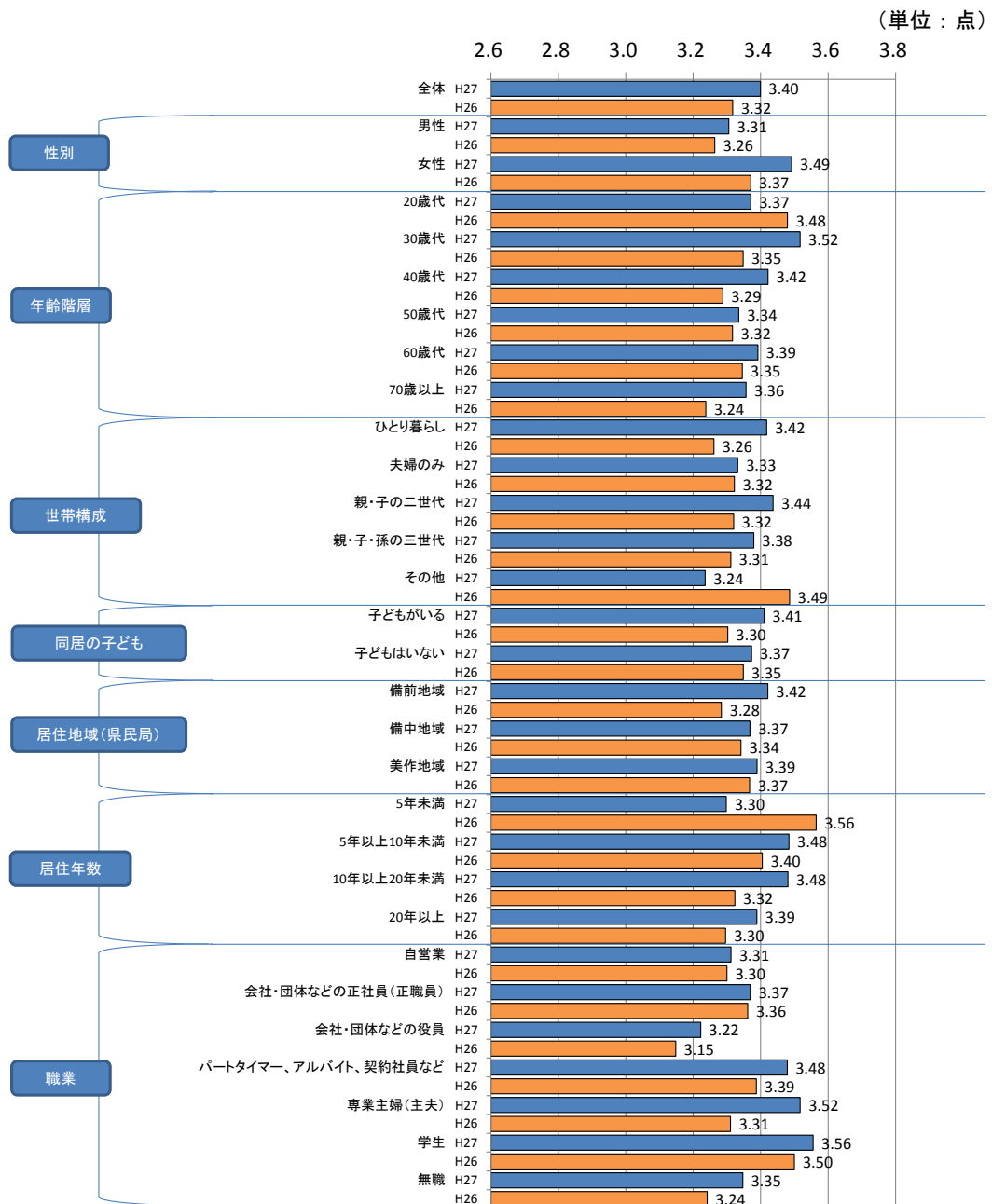
### 15. 男女がともに能力を発揮して活躍できる地域になっている

#### 重要度

##### 【全体】



##### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.40点であり、18ある調査項目の中で5番目に低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】すべての属性で3.60点を下回っており、「男女がともに能力を発揮して活躍できる地域になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。

- ・【性別】「女性」(3.49点)で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「30歳代」(3.52点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】全体的に3.40点程度と大きな差は見られない。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.52点)で重要度が高く、「会社・団体などの役員」(3.22点)で低くなっている。

### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.40点)は、前年度(3.32点)と比べて0.08点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』と回答した割合は37.6%で5.3ポイント上昇し、「どちらともいえない」(47.2%)と回答した割合が3.3ポイント低下している。『重視しない』ではあまり差は見られない。
- ・【性別】「女性」(3.49点 前年度差0.12点)で重要度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「30歳代」(3.52点 前年度差0.17点)、「40歳代」(3.42点 前年度差0.13点)、「70歳以上」(3.36点 前年度差0.12点)で重要度が上昇し、「20歳代」(3.37点 前年度差▲0.11点)で低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.42点 前年度差0.16点)、「親・子の二世帯」(3.44点 前年度差0.12点)で重要度が上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.41点 前年度差0.11点)で重要度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(3.42点 前年度差0.14点)で重要度が上昇している。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」(3.48点 前年度差0.16点)で重要度が上昇し、「5年未満」(3.30点 前年度差▲0.26点)で低下している。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.52点 前年度差0.21点)、「無職」(3.35点 前年度差0.11点)で重要度が上昇している。

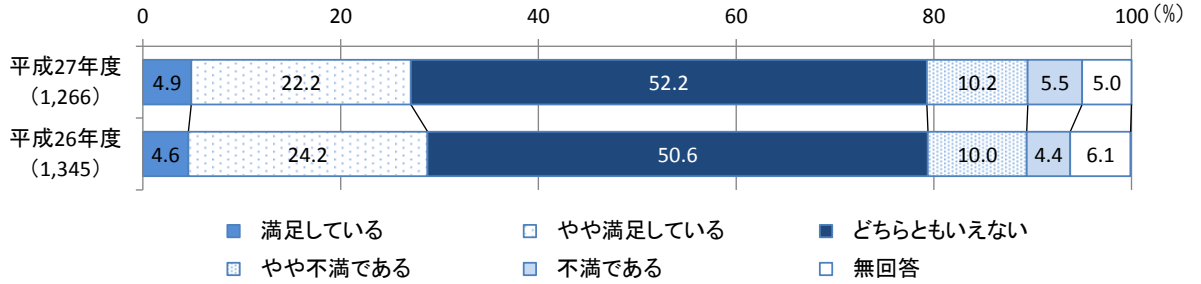
## 16. 差別や偏見がなく住みやすい地域になっている

<施策例>

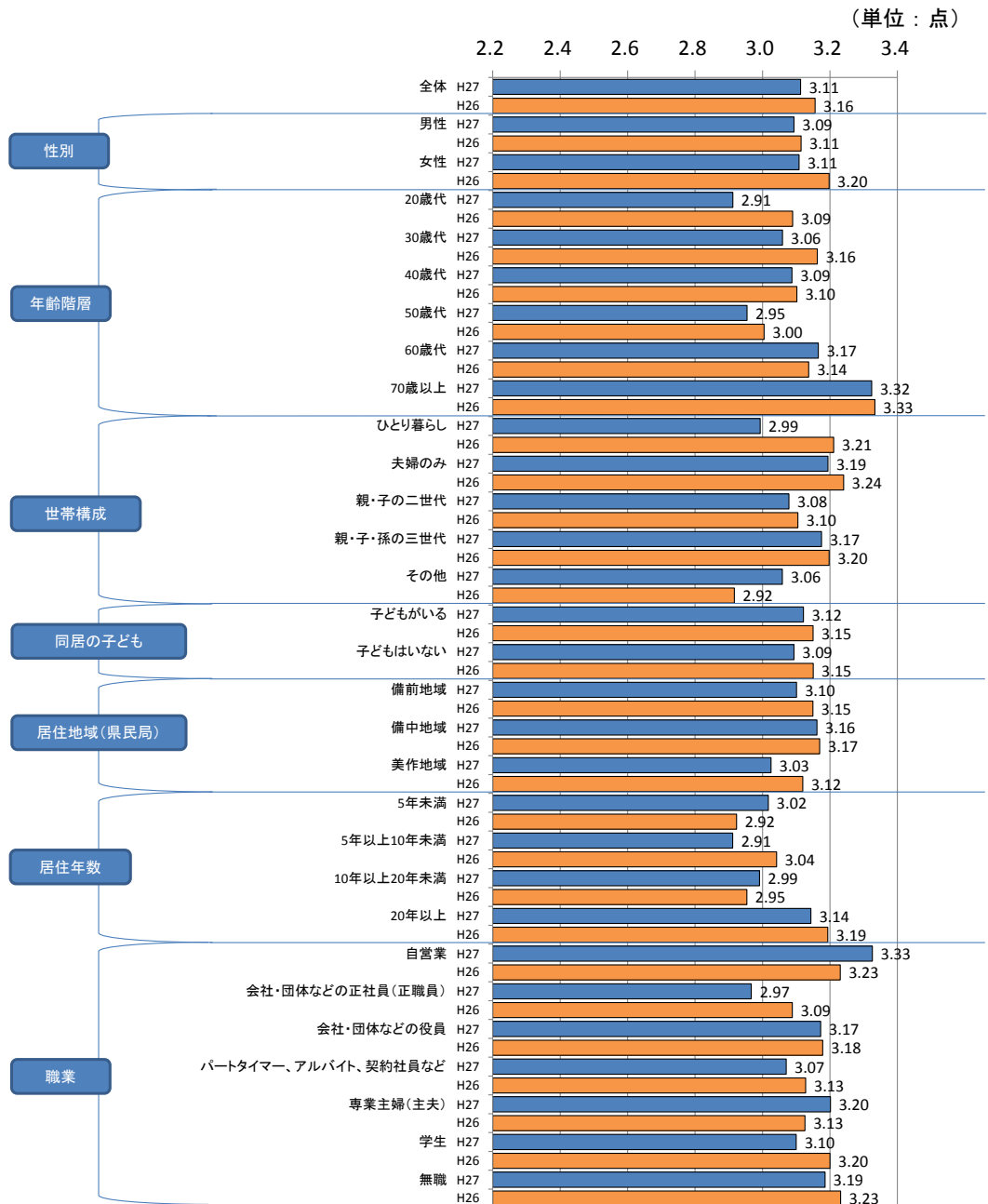
○人権啓発の推進 ○人権意識を高める研修の実施 ○多様化する人権課題に対応した相談・支援体制の充実

### 満足度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.11点であり、18ある調査項目の中で5番目に高くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.00点を上回っており、「差別や偏見がなく住みやすい地域になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。

- ・【性別】「男性」(3.09点)と「女性」(3.11点)で大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.32点)で満足度が高く、「20歳代」(2.91点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(3.19点)で満足度が高くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「備中地域」(3.16点)で満足度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「20年以上」(3.14点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.20点)、「無職」(3.19点)で満足度が高く、「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.97点)で低くなっている。

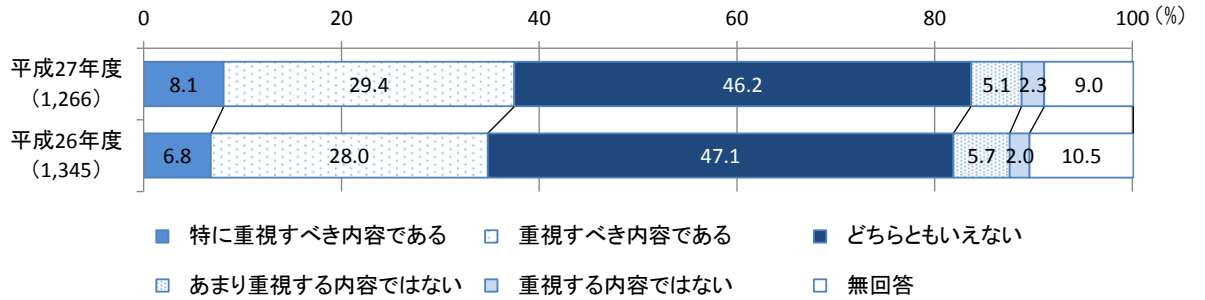
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.11点)は、前年度(3.16点)と比べて0.05点の低下となっている。前年度と比べて、『満足』『どちらともいえない』『不満』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代」(2.91点 前年度差▲0.18点)、「30歳代」(3.06点 前年度差▲0.10点)で満足度が低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」(3.06点 前年度差0.14点)で満足度が上昇し、「ひとり暮らし」(2.99点 前年度差▲0.22点)で低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.02点 前年度差0.10点)で満足度が上昇し、「5年以上10年未満」(2.91点 前年度差▲0.13点)で低下している。
- ・【職業別】「自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む)」(3.33点 前年度差0.10点)で満足度が上昇し、「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.97点 前年度差▲0.12点)で低下している。

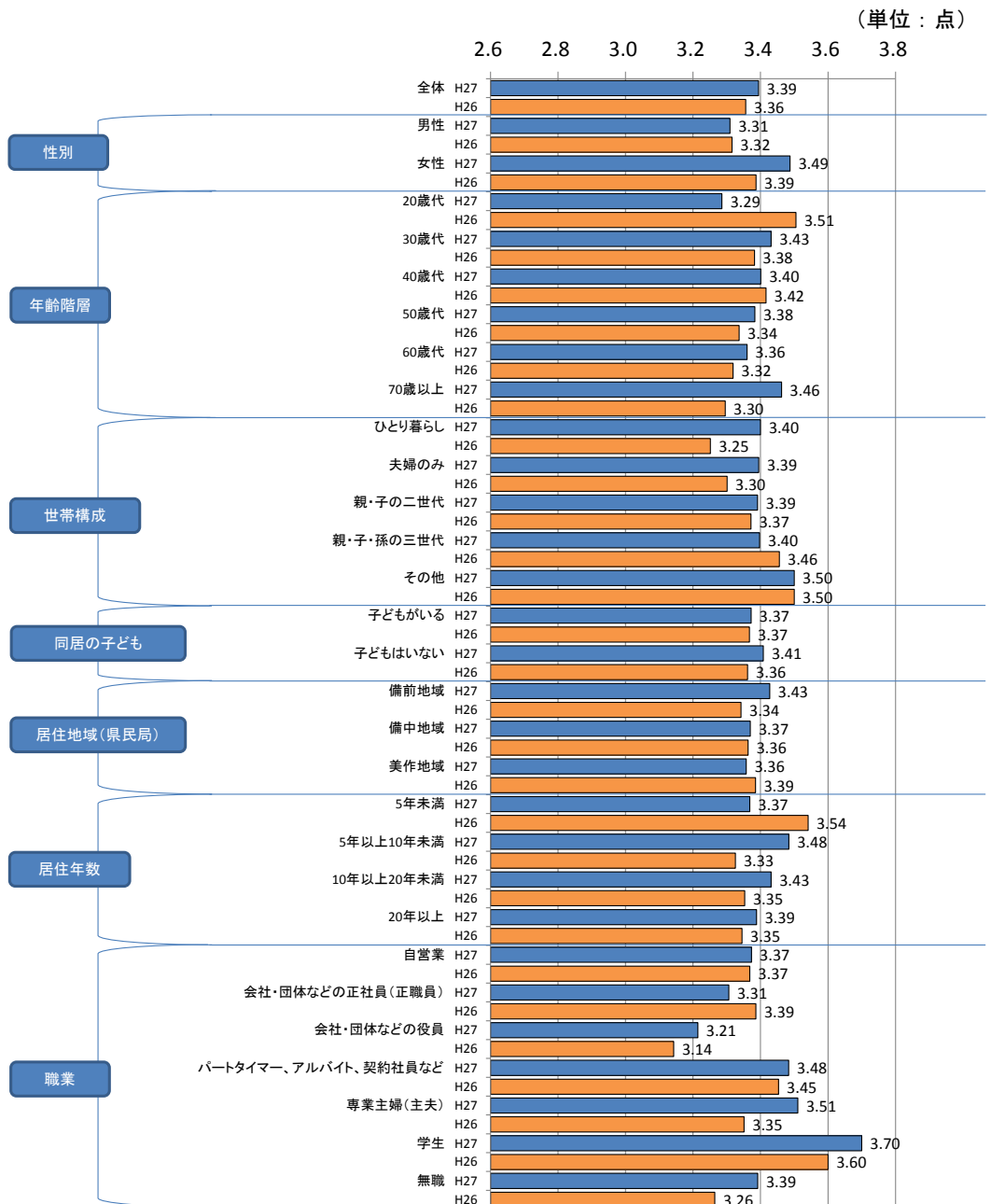
## 16. 差別や偏見がなく住みやすい地域になっている

### 重要度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.39点であり、18ある調査項目の中で4番目に低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.60点を下回っており、「差別や偏見がなく住みやすい地域になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。

- ・【性別】「女性」(3.49点)で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.46点)で重要度が高く、「20歳代」(3.29点)で低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(3.43点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.48点)で重要度が高く、「5年未満」(3.37点)、「20年以上」(3.39点)で低くなっている。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.51点)で重要度が高く、「会社・団体などの役員」(3.21点)で低くなっている。

### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.39点)は、前年度(3.36点)と比べて0.03点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』『どちらともいえない』『重視しない』では大きな差は見られない。
- ・【性別】「女性」(3.49点 前年度差0.10点)で重要度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.46点 前年度差0.16点)で重要度が上昇し、「20歳代」(3.29点 前年度差▲0.22点)で低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.40点 前年度差0.15点)で重要度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.48点 前年度差0.15点)で重要度が上昇し、「5年未満」(3.37点 前年度差▲0.17点)で低下している。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.51点 前年度差0.16点)、「無職」(3.39点 前年度差0.13点)で重要度が上昇している。

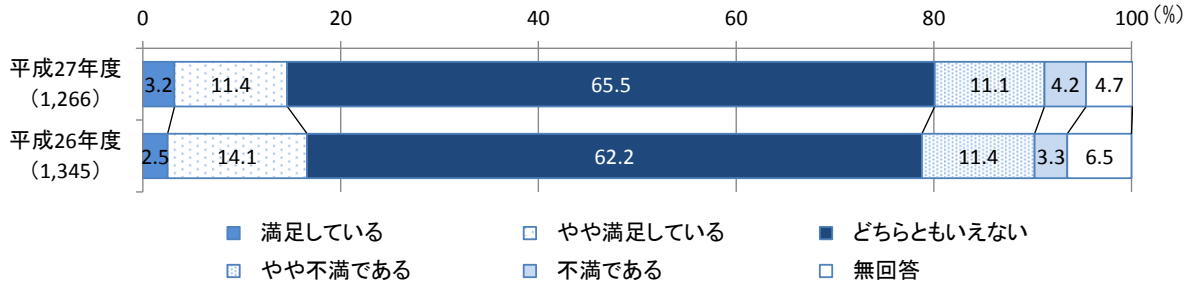
## 17. ボランティアやNPO等が活動しやすい地域になっている

<施策例>

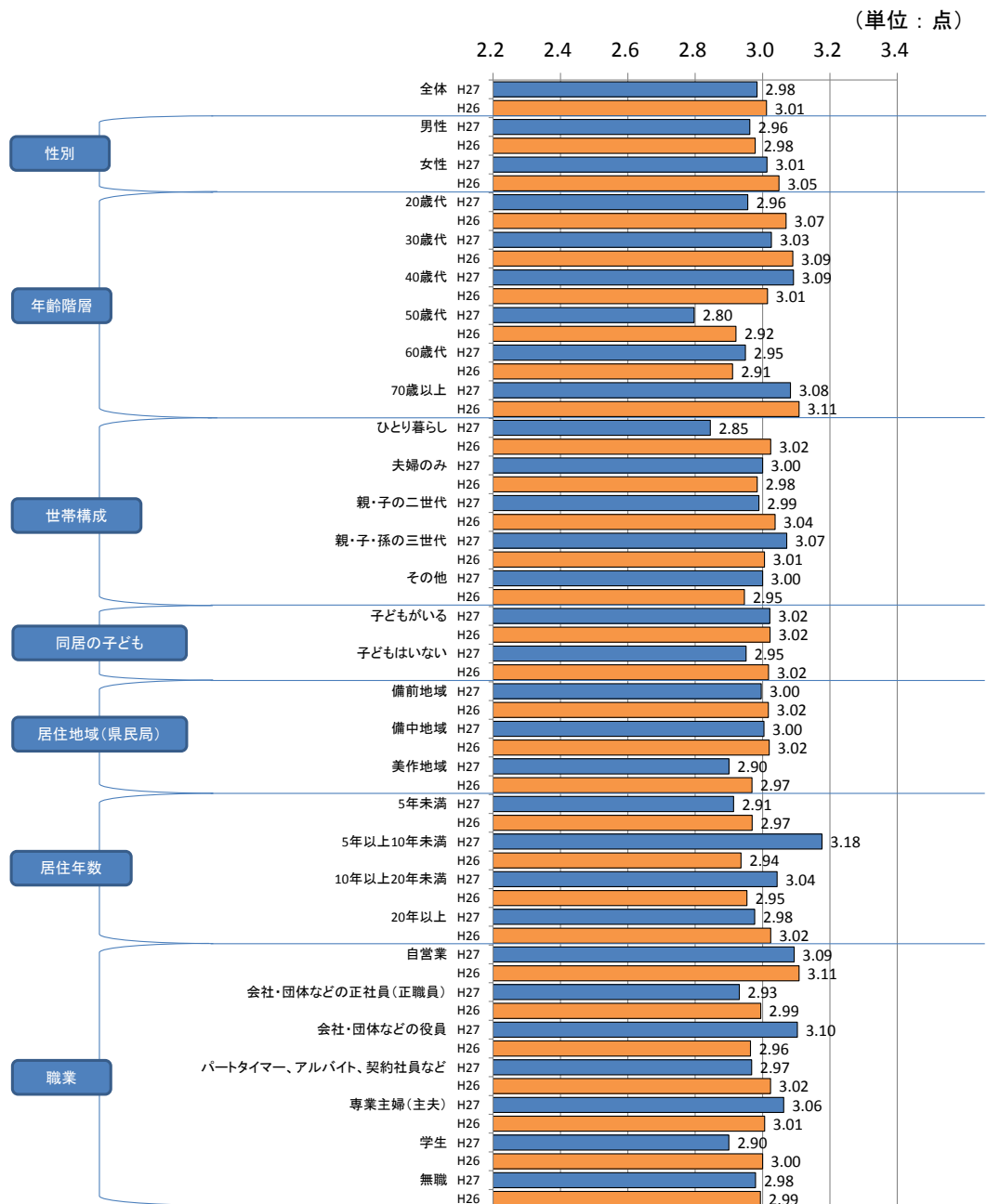
○ボランティア・NPO等の活動情報の提供や研修の実施 ○会計・税務・法律等の専門家による相談体制の充実

### 満足度

#### 【全体】



#### 【属性別】





- ・全体の平均点は2.98点であり、18ある調査項目の中で9番目に高くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.00点を上回っており、「ボランティアやNPO等が活動しやすい地域になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。

- ・【性別】「男性」(2.96点)と「女性」(3.01点)で大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「50歳代」(2.80点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.90点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.18点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.10点)、「自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業員を含む)」(3.09点)で満足度が高くなっている。

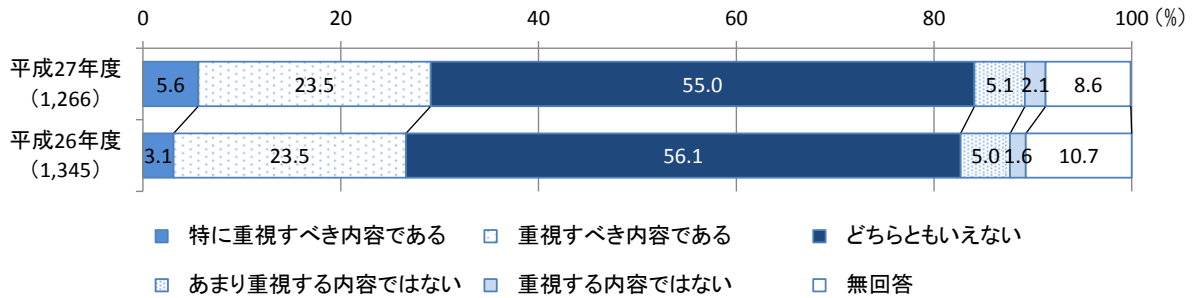
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(2.98点)は、前年度(3.01点)と比べて0.03点の低下となっている。前年度と比べて、「どちらともいえない」(65.5%)と回答した割合は3.3ポイント上昇している。『満足』『不満』では大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「50歳代」(2.80点 前年度差▲0.12点)、「20歳代」(2.96点 前年度差▲0.11点)で満足度が低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(2.85点 前年度差▲0.17点)で満足度が低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.18点 前年度差0.24点)で満足度が上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.10点 前年度差0.14点)で満足度が上昇している。

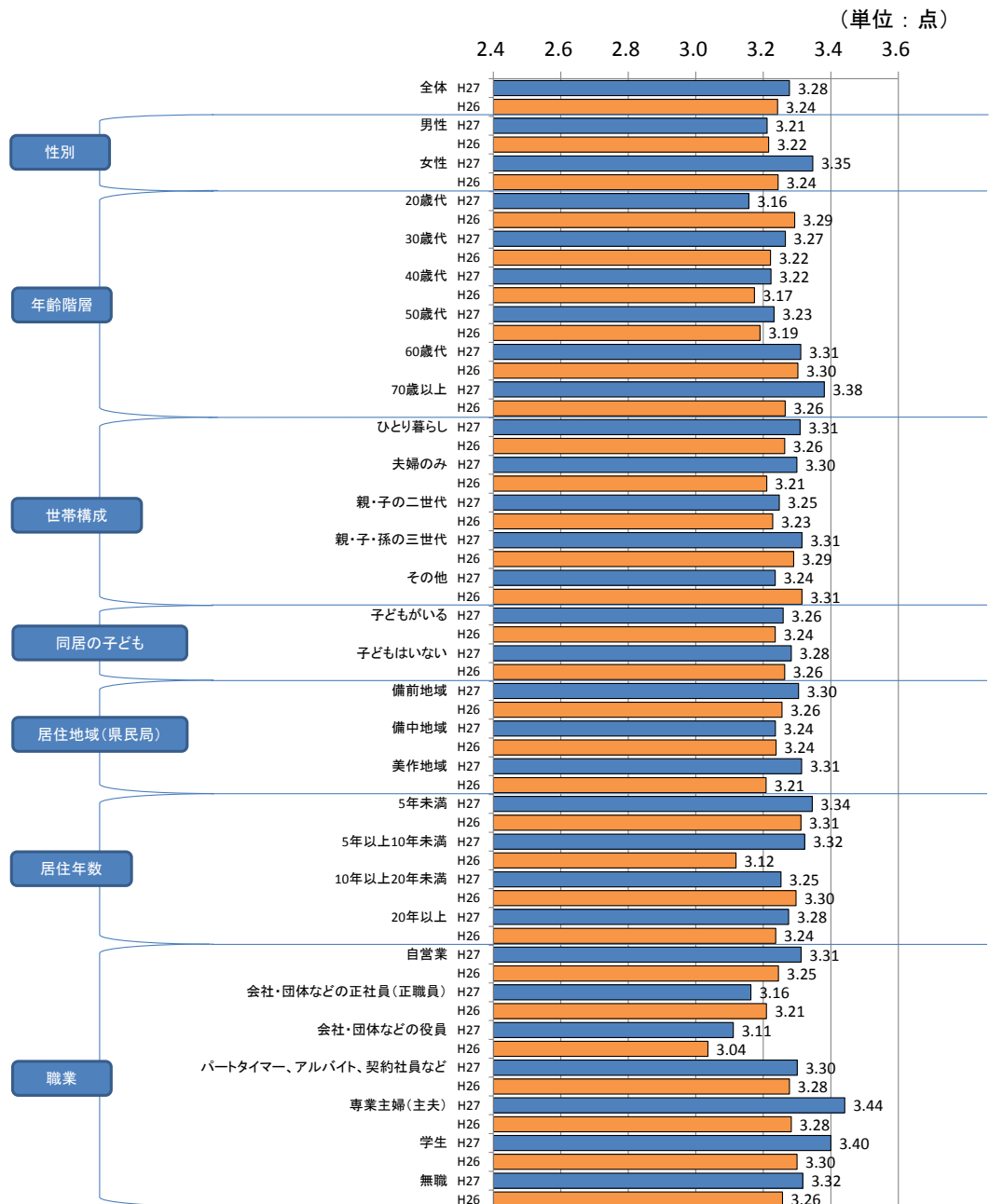
## 17. ボランティアやNPO等が活動しやすい地域になっている

### 重要度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.28点であり、18ある調査項目の中で最も低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】すべての属性で3.60点を下回っており、「ボランティアやNPO等が活動しやすい地域になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。

- ・【性別】「女性」(3.35点)で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.38点)で重要度が高く、「20歳代」(3.16点)で低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】全体的に3.30点程度と大きな差は見られない。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.44点)で重要度が高く、「会社・団体などの役員」(3.11点)、「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.16点)で低くなっている。

### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.28点)は、前年度(3.24点)と比べて0.04点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』『どちらともいえない』『重視しない』では大きな差は見られない。
- ・【性別】「女性」(3.35点 前年度差0.11点)で重要度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「70歳以上」(3.38点 前年度差0.12点)で重要度が上昇し、「20歳代」(3.16点 前年度差▲0.13点)で低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.31点 前年度差0.10点)で重要度が上昇している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.32点 前年度差0.20点)で重要度が上昇している。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.44点 前年度差0.16点)で重要度が上昇している。

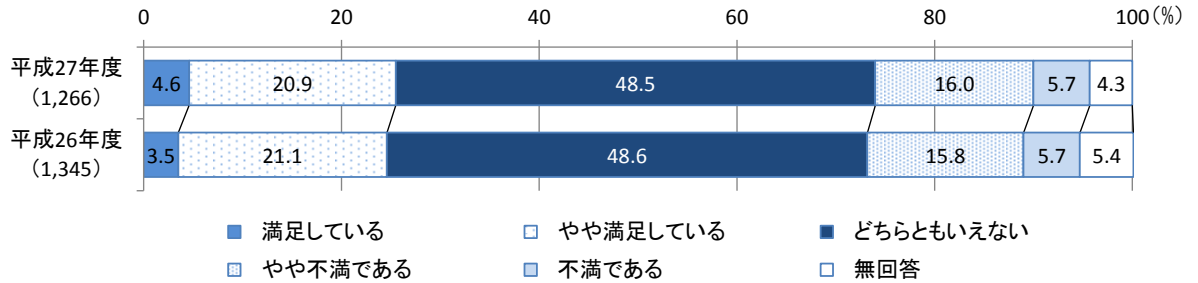
## 18. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている

<施策例>

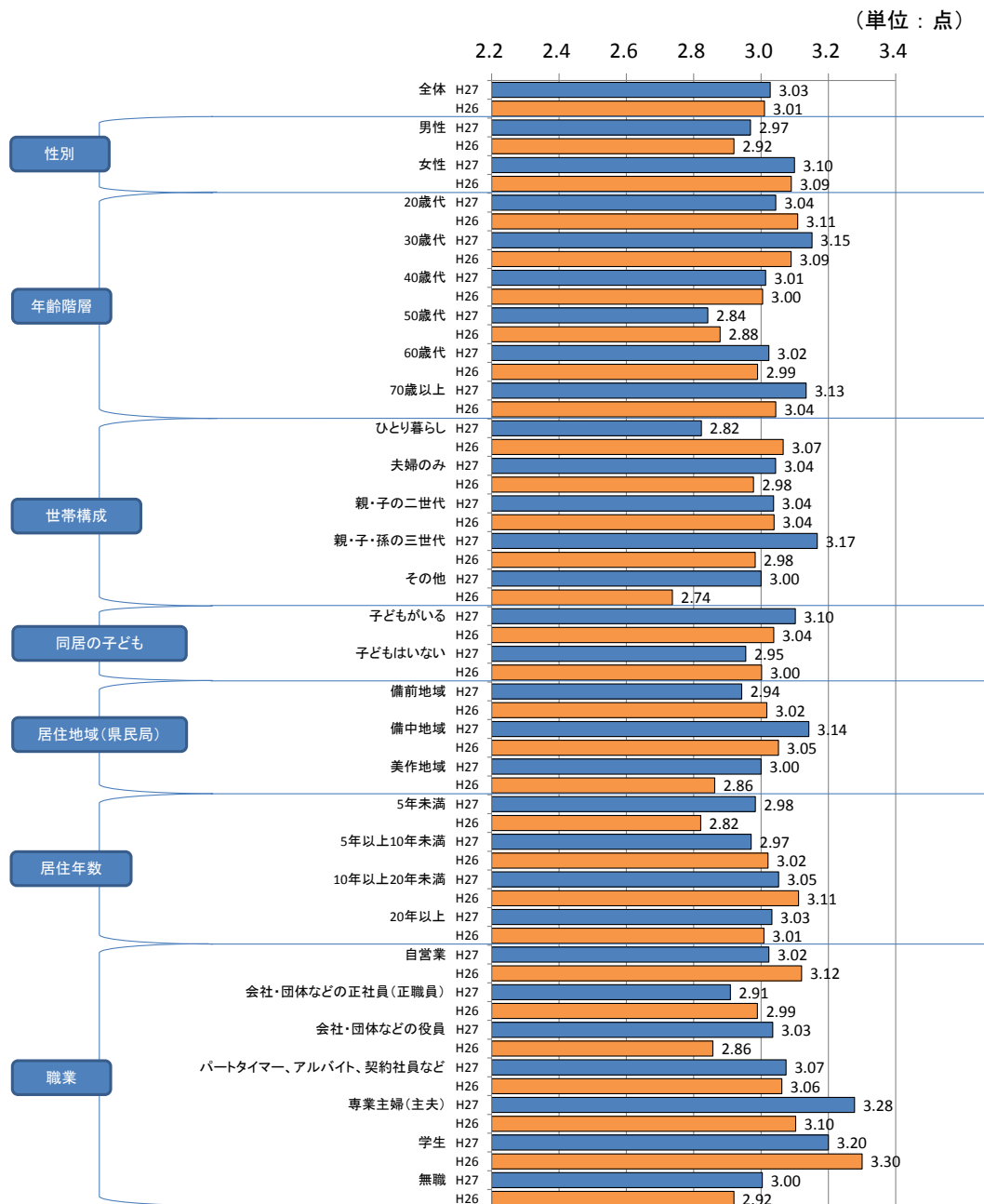
○岡山県の知名度向上の取組 ○岡山ブランドの確立 ○愛着心と誇りの醸成

### 満足度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.03点であり、18ある調査項目の中で8番目に高くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.00点を上回っており、「愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。

- ・【性別】「女性」(3.10点)で満足度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「30歳代」(3.15点)、「70歳以上」(3.13点)で満足度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世代」(3.17点)で満足度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.10点)で満足度が高くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「備中地域」(3.14点)で満足度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」(3.05点)、「20年以上」(3.03点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.28点)で満足度が高く、「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.91点)で低くなっている。

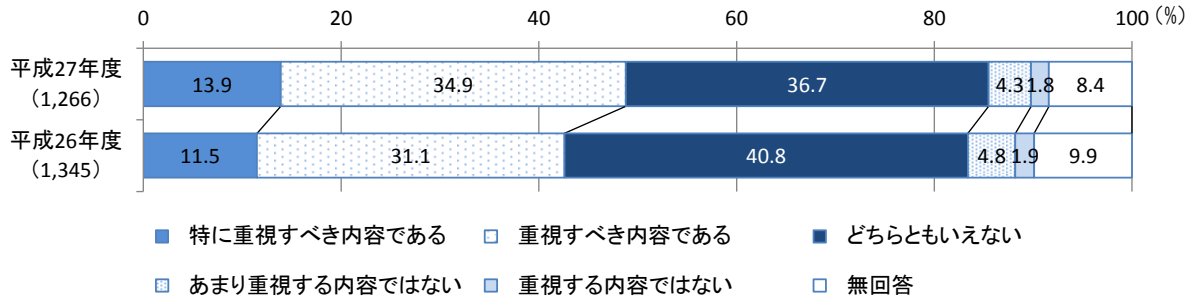
### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.03点)は、前年度(3.01点)と比べて0.02点の上昇となっている。前年度と比べて、『満足』『どちらともいえない』『不満』では大きな差は見られない。
- ・【世帯構成別】「その他」(3.00点 前年度差0.26点)、「親・子・孫の三世代」(3.17点 前年度差0.19点)で満足度が上昇し、「ひとり暮らし」(2.82点 前年度差▲0.25点)で低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.00点 前年度差0.14点)で満足度が上昇している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(2.98点 前年度差0.16点)で満足度が上昇している。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.28点 前年度差0.18点)、「会社・団体などの役員」(3.03点 前年度差0.17点)で満足度が上昇し、「自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む)」(3.02点 前年度差▲0.10点)で低下している。

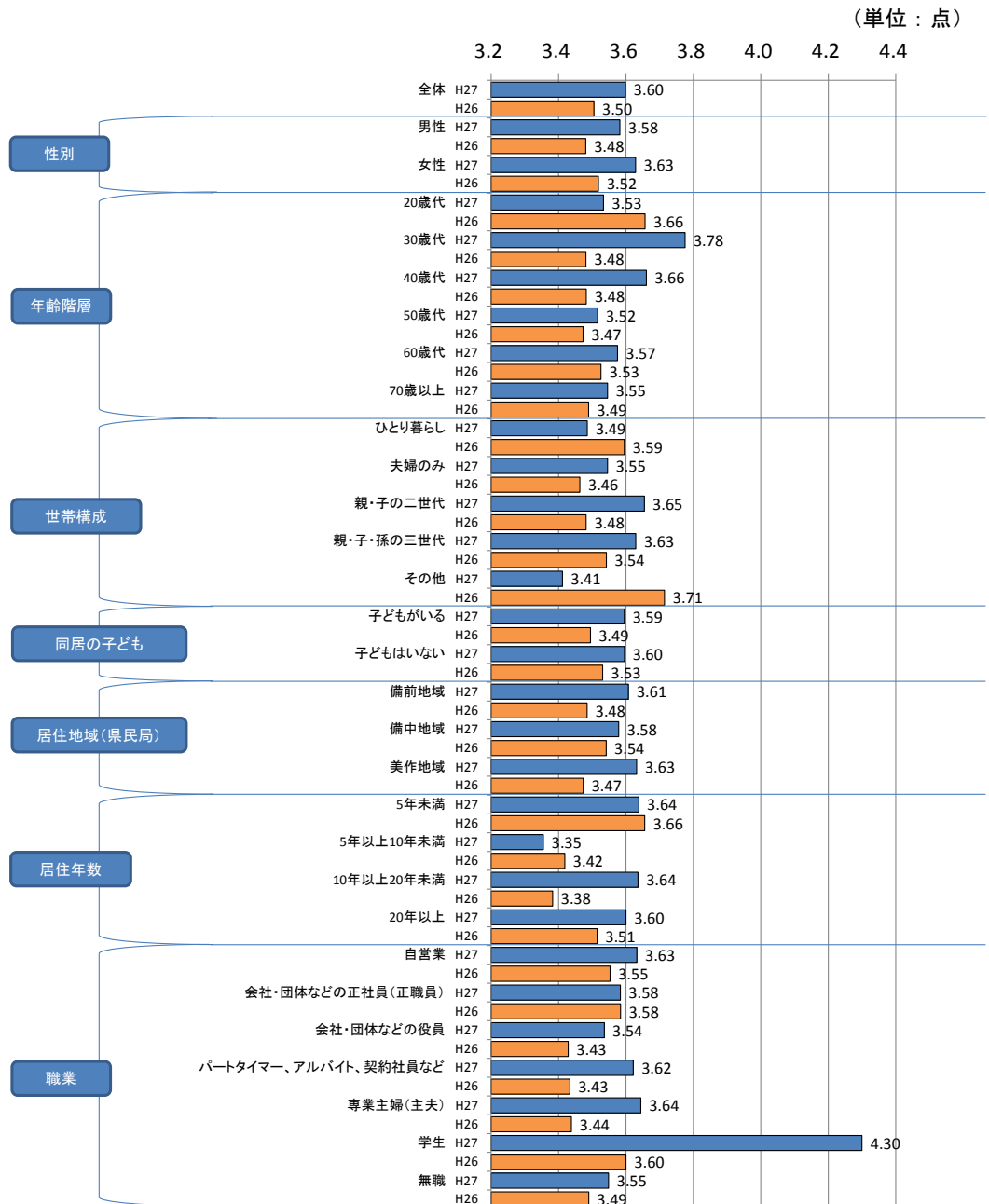
## 18. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている

### 重要度

#### 【全体】



#### 【属性別】



- ・全体の平均点は3.60点であり、18ある調査項目の中で9番目に低くなっている。

**<属性別の比較>**・【属性別】半数以上の属性で3.60点を上回っており、「愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。

- ・【性別】「男性」(3.58点)と「女性」(3.63点)で大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「30歳代」(3.78点)で重要度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子の二世帯」(3.65点)、「親・子・孫の三世帯」(3.63点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】全体的に3.60点程度と大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年未満」「10年以上20年未満」(ともに3.64点)で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.64点)、「自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む)」(3.63点)で重要度が高く、「会社・団体などの役員」(3.54点)、「無職」(3.55点)で低くなっている。

### **<前年度との比較>**

- ・全体の平均点(3.60点)は、前年度(3.50点)と比べて0.10点の上昇となっている。  
前年度と比べて、『重視すべき』と回答した割合は48.8%で6.2ポイント上昇し、「どちらともいえない」(36.7%)と回答した割合が4.1ポイント低下している。『重視しない』では大きな差は見られない。
- ・【性別】「女性」(3.63点 前年度差0.11点)、「男性」(3.58点 前年度差0.10点)ともに重要度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「30歳代」(3.78点 前年度差0.30点)、「40歳代」(3.66点 前年度差0.18点)で重要度が上昇し、「20歳代」(3.53点 前年度差▲0.13点)で低下している。
- ・【世帯構成別】「親・子の二世帯」(3.65点 前年度差0.17点)で重要度が上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.59点 前年度差0.10点)で重要度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(3.61点 前年度差0.13点)、「美作地域」(3.63点 前年度差0.16点)で重要度が上昇している。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」(3.64点 前年度差0.26点)で重要度が上昇している。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.64点 前年度差0.20点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.62点 前年度差0.19点)、「会社・団体などの役員」(3.54点 前年度差0.11点)で重要度が上昇している。